

清 須 市
高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画
アンケート調査分析報告書（案）

令和8年3月

清 須 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
1	介護予防・日常生活圏域二ーズ調査	3
1.	回答者属性	3
2.	あなたのご家族や生活状況について	4
3.	からだを動かすことについて	6
4.	食えることについて	13
5.	毎日の生活について	16
6.	地域での活動について	25
7.	就労について	29
8.	たすけあいについて	31
9.	健康について	38
10.	認知症について	42
11.	介護保険制度および高齢者福祉施策について	45
2	在宅介護実態調査	55
1.	回答者属性	55
2.	主な介護者について	70
3.	認知症について	75
3-1	在宅生活改善調査（事業所票）	77
3-2	在宅生活改善調査（利用者票）	80
4	居所変更実態調査	87
5-1	介護人材実態調査（事業所票）	92
5-2-1	介護人材実態調査（職員票）施設・通所系	94
5-2-2	介護人材実態調査（職員票）訪問系	97

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民の生活状況や福祉への意向、事業者における課題等を把握し、「清須市高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」策定のための基礎資料とするため、実施しました。

2 調査対象

ニーズ調査：65歳以上の市民（要介護認定者を除く）から無作為抽出

在宅介護実態調査：要支援・要介護認定者（施設入所者を除く）から無作為抽出

在宅生活改善調査：清須市内の全ての居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、地域包括支援センターを対象

居所変更実態調査：清須市内の高齢者福祉施設・介護保険施設・高齢者向け住まい等の施設・居住系サービスおよび住まいを対象

介護人材実態調査：清須市内のサービス提供事業者を対象

3 調査期間

令和7年11月21日～令和7年12月19日

4 調査方法

郵送配布、郵送回収およびWEB回答

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数（うちWEB回答件数）	回収率
ニーズ調査	3,000件	2,199件（149件）	73.3%
在宅介護実態調査	1,000件	620件（51件）	62.0%
在宅生活改善調査	19件	17件（16件）	89.5%
居所変更実態調査	23件	13件（13件）	56.5%
介護人材実態調査	72件	45件（45件）	62.5%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

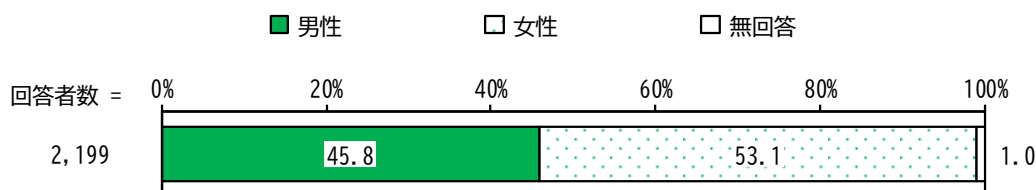
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1. 回答者属性

調査対象者様ご本人について、おうかがいします。(○はそれぞれ1つずつ)

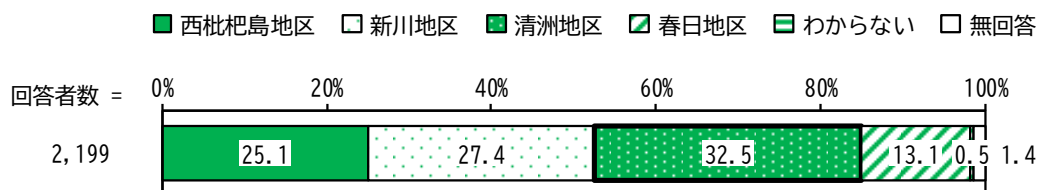
① あなたの性別について、ご回答ください。

「男性」の割合が45.8%、「女性」の割合が53.1%となっています。



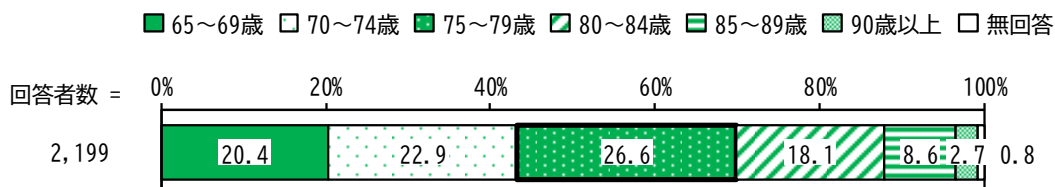
② お住まいの地区（中学校区）について、ご回答ください。

「清洲地区」の割合が32.5%と最も高く、次いで「新川地区」の割合が27.4%、「西枇杷島地区」の割合が25.1%となっています。



③ あなたの年齢について、ご回答ください。

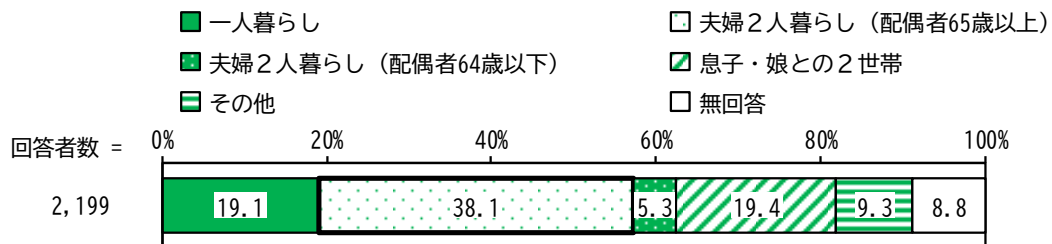
「75～79歳」の割合が26.6%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が22.9%、「65～69歳」の割合が20.4%となっています。また、75歳以上の「後期高齢者」は56.0%となっています。



2. あなたのご家族や生活状況について

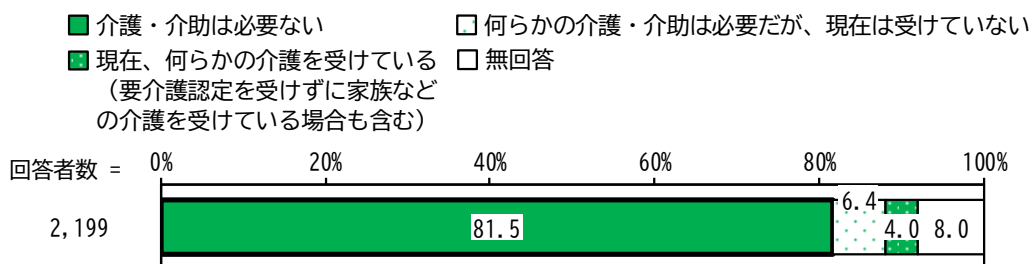
問1 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が38.1%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が19.4%、「一人暮らし」の割合が19.1%となっています。



問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

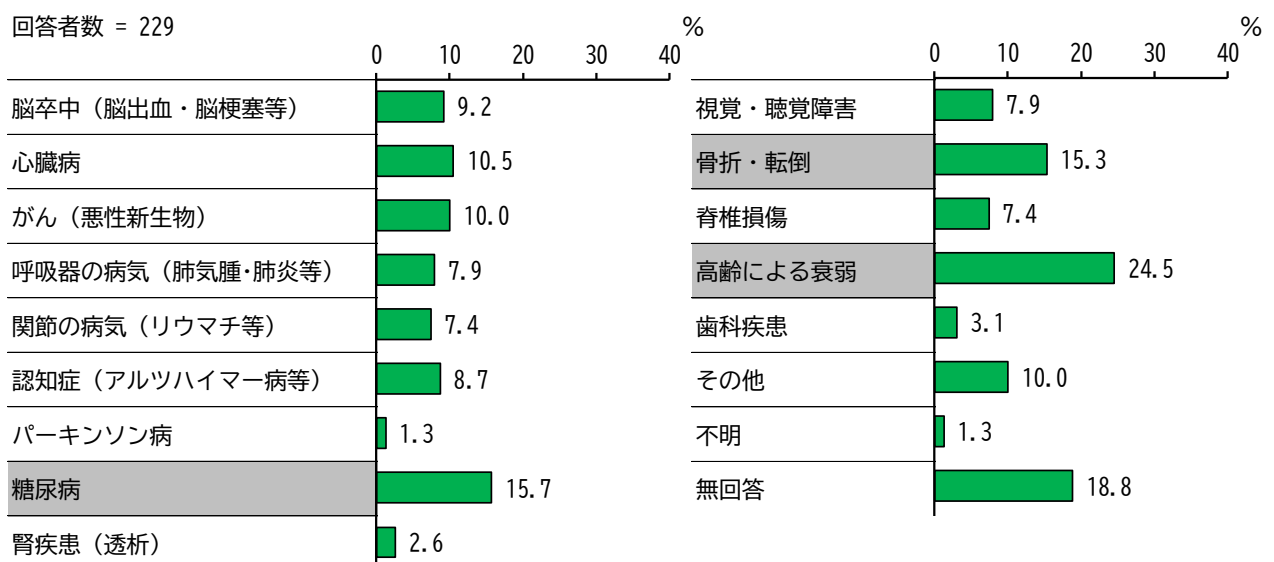
「介護・介助は必要ない」の割合が81.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が6.4%、「現在、何らかの介護を受けている（要介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が4.0%となっています。



問2で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている（要介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」とお答えの方にお聞きします。

問2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

「高齢による衰弱」の割合が24.5%と最も高く、次いで「糖尿病」の割合が15.7%、「骨折・転倒」の割合が15.3%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「心臓病」の割合が高く、女性で「視覚・聴覚障害」「骨折・転倒」「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

単位：％

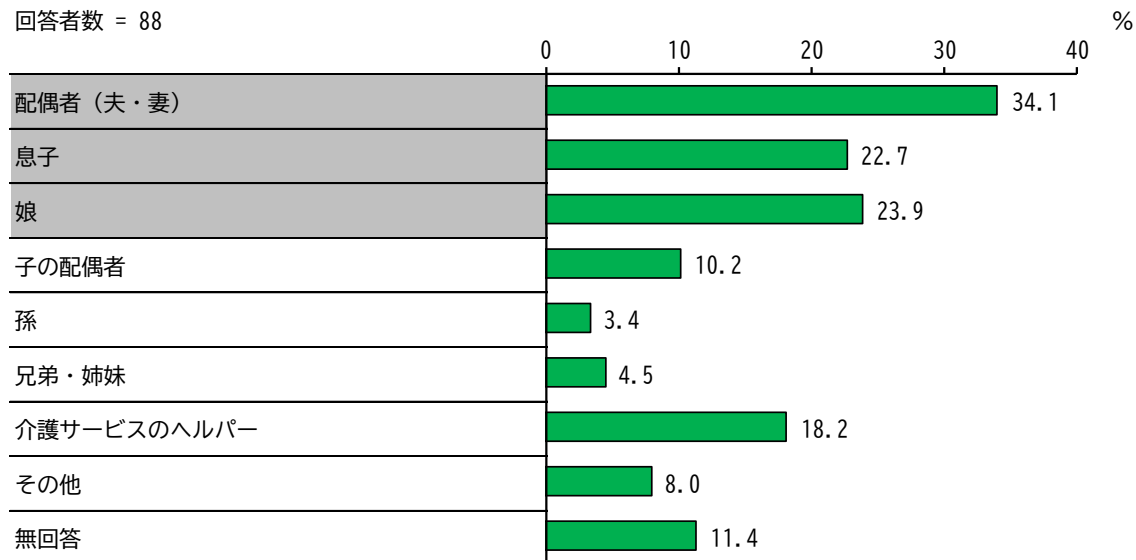
区分	回答者数 (件)	脳卒中 (脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生 物)	呼吸器の病 気(肺腫 ・肺炎等)	関節の病 気(リウ マチ等)	認知症(アル ツハイマ ー病等)	パーキン ソン病	糖尿病
全 体	229	9.2	10.5	10.0	7.9	7.4	8.7	1.3	15.7
男性	103	12.6	13.6	9.7	8.7	4.9	9.7	1.9	13.6
女性	123	5.7	8.1	10.6	7.3	8.1	8.1	0.8	17.1

区分	腎疾患 (透析)	視覚・聴 覚障害	骨折・転 倒	脊椎損 傷	高齢に よる衰 弱	歯科疾 患	その他	不明	無回 答
全 体	2.6	7.9	15.3	7.4	24.5	3.1	10.0	1.3	18.8
男性	1.9	3.9	6.8	8.7	18.4	1.9	12.6	1.9	17.5
女性	3.3	10.6	22.8	6.5	30.1	4.1	8.1	0.8	19.5

問2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

「配偶者（夫・妻）」の割合が34.1%と最も高く、次いで「娘」の割合が23.9%、「息子」の割合が22.7%となっています。

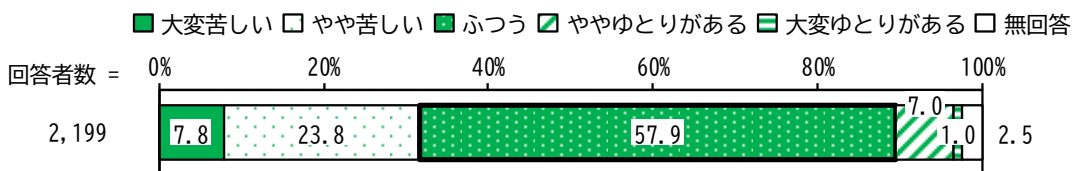
回答者数 = 88



次の問3からはすべての人にお聞きします。

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

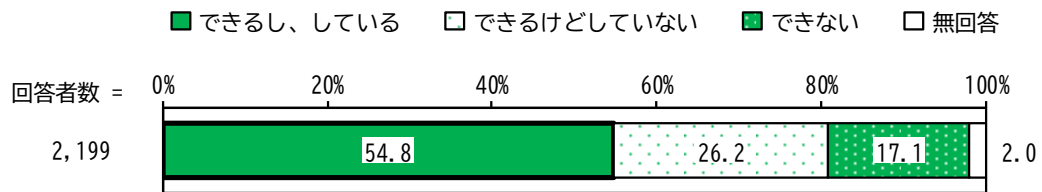
「ふつう」の割合が57.9%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が23.8%となっています。



3. からだを動かすことについて

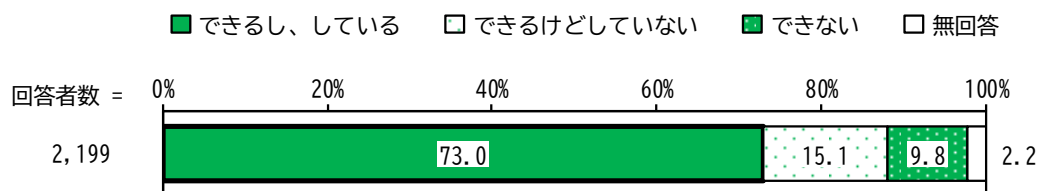
問4 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 54.8%、「できるけどしていない」の割合が 26.2%、「できない」の割合が 17.1%となっています。



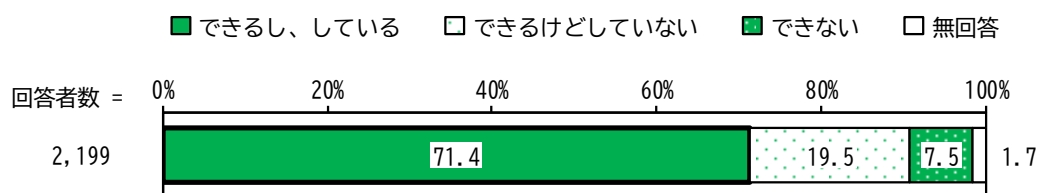
問5 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 73.0%、「できるけどしていない」の割合が 15.1%、「できない」の割合が 9.8%となっています。



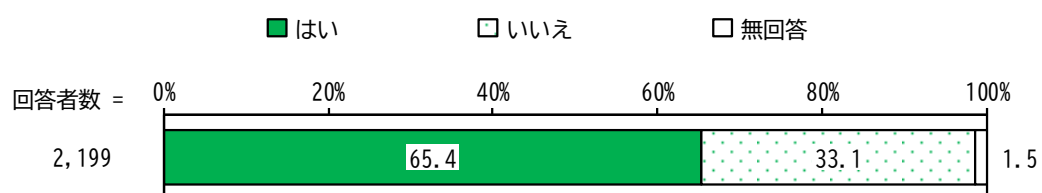
問6 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 71.4%、「できるけどしていない」の割合が 19.5%、「できない」の割合が 7.5%となっています。



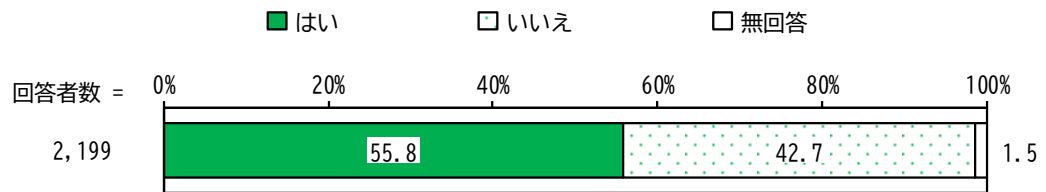
問7 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 65.4%、「いいえ」の割合が 33.1%となっています。



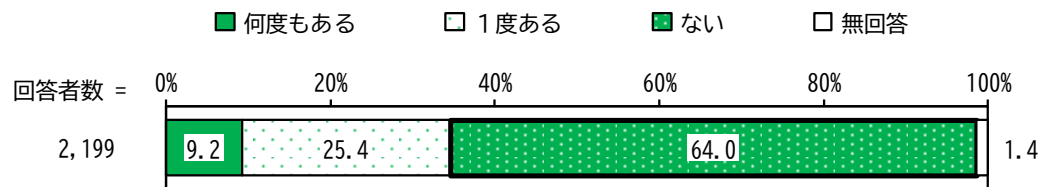
問8 ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか。(○は1つ)

「はい」の割合が55.8%、「いいえ」の割合が42.7%となっています。



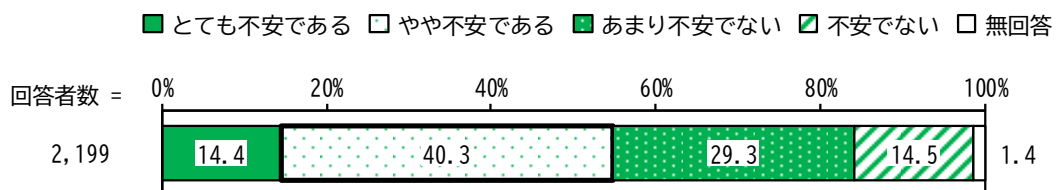
問9 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

「何度もある」の割合が9.2%、「1度ある」の割合が25.4%、「ない」の割合が64.0%となっています。



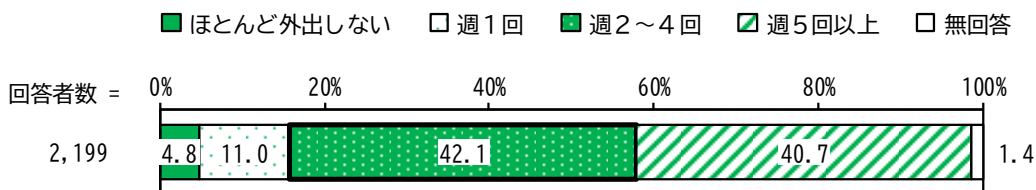
問10 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

「やや不安である」の割合が40.3%と最も高く、次いで「あまり不安でない」の割合が29.3%、「不安でない」の割合が14.5%となっています。



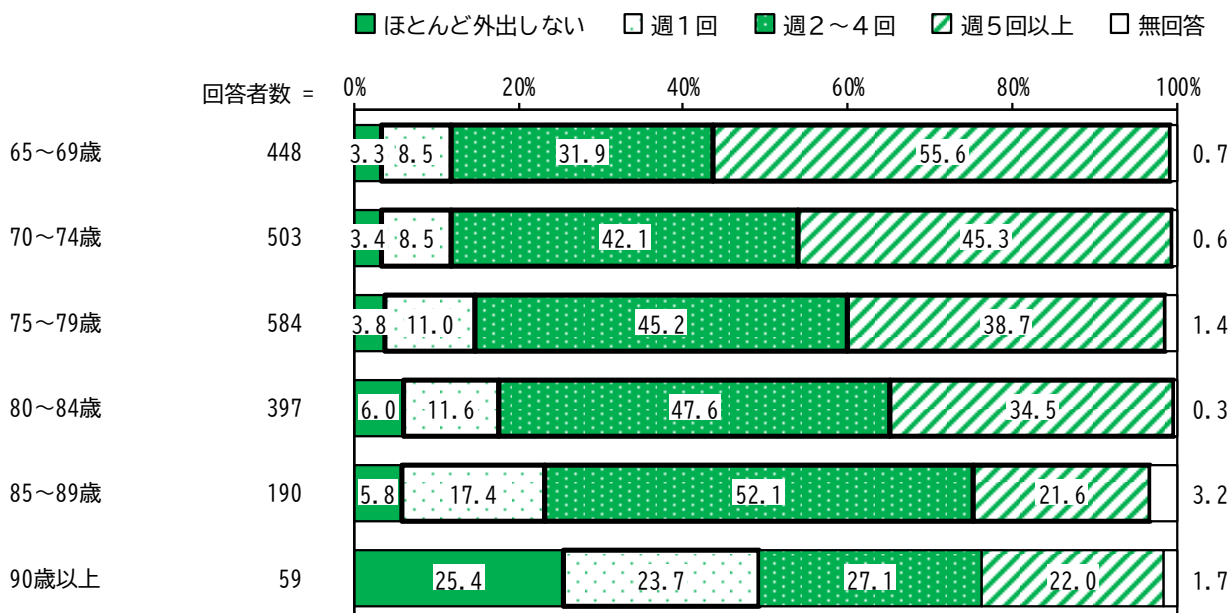
問 11 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

「週2～4回」の割合が42.1%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が40.7%、「週1回」の割合が11.0%となっています。



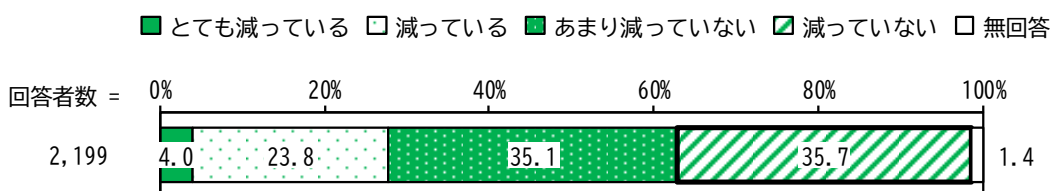
【年齢別】

年齢別にみると、年齢が上がるほど「週1回」の割合が高い傾向にあり、65～69歳から85～89歳まで年齢が上がるほど「週2～4回」の割合が高く、「週5回以上」の割合が低くなっています。



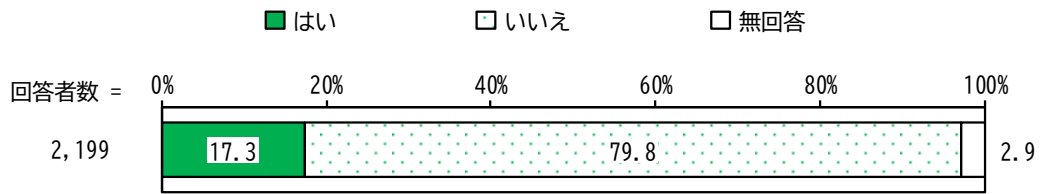
問 12 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

「減っていない」の割合が35.7%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が35.1%、「減っている」の割合が23.8%となっています。



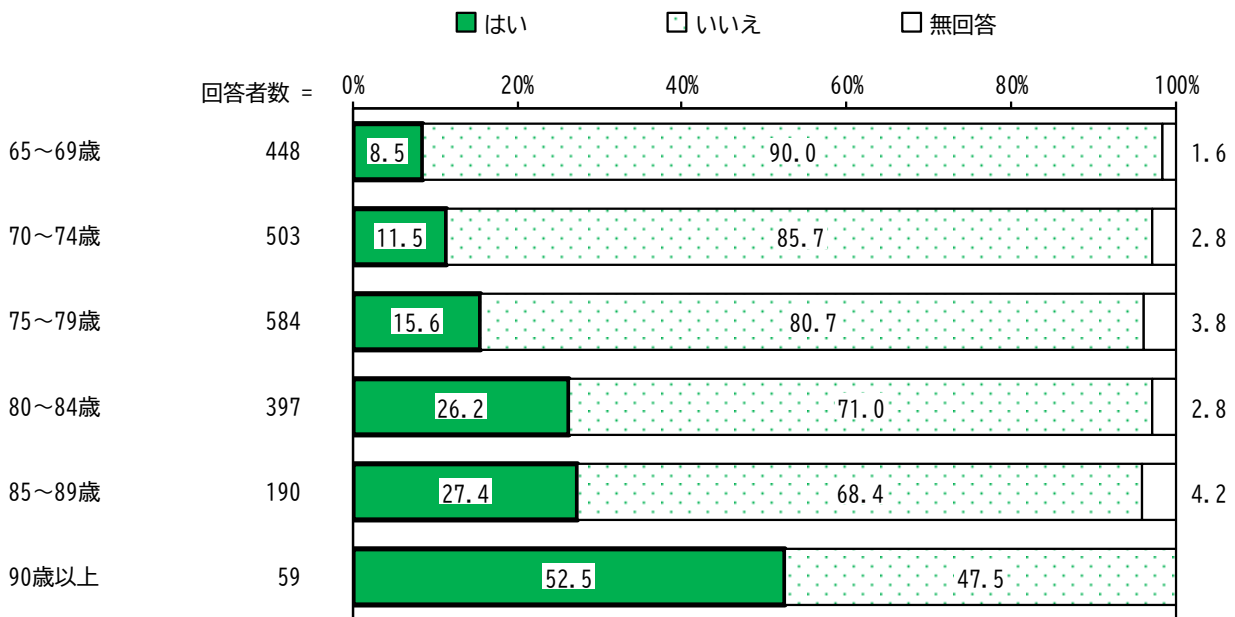
問13 外出を控えていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が17.3%、「いいえ」の割合が79.8%となっています。



【年齢別】

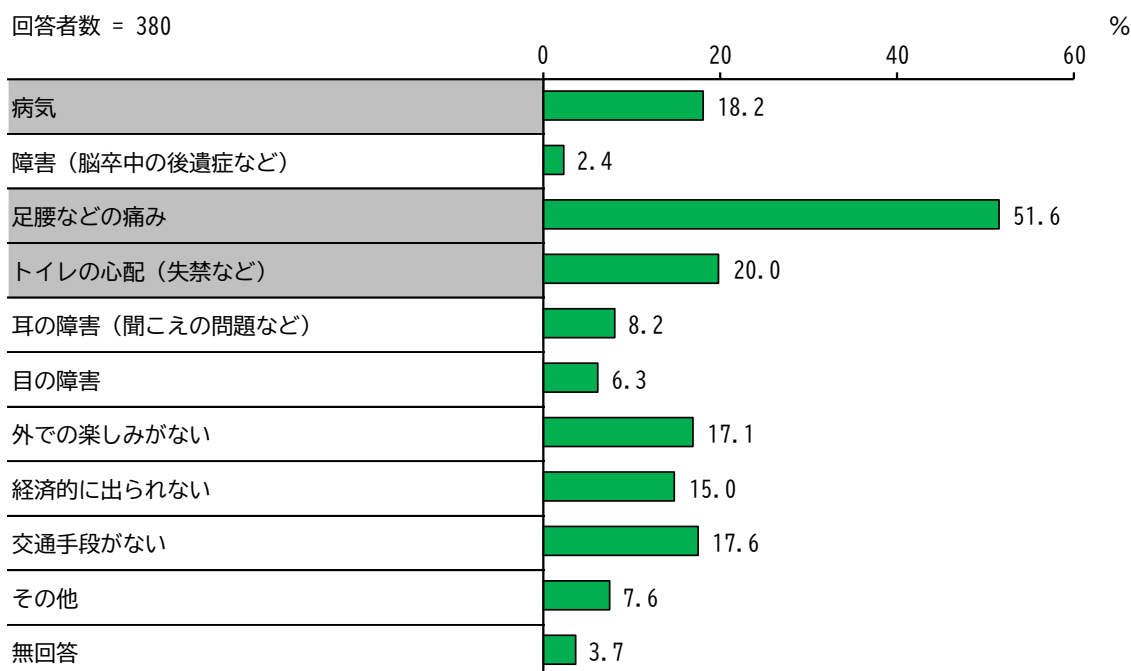
年齢別にみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



問13で「はい」とお答えの方にお聞きします。

問13-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が51.6%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が20.0%、「病気」の割合が18.2%となっています。



【年齢別】

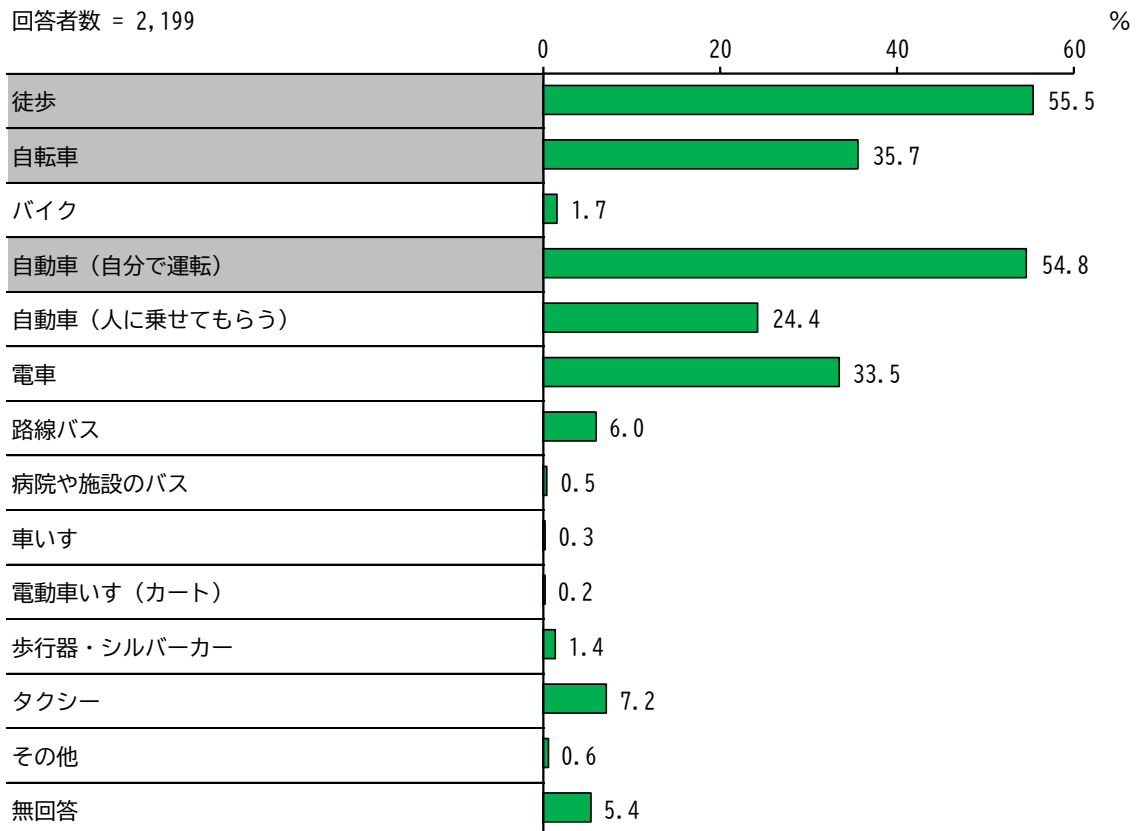
年齢別にみると、年齢が上がるほど「耳の障害(聞こえの問題など)」の割合が高く、「経済的に出られない」の割合が低く、65~69歳から85~89歳まで年齢が上がるほど「足腰などの痛み」「交通手段がない」の割合が高い傾向にあります。また、70~74歳で「病気」、90歳以上で「トイレの心配(失禁など)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
全体	380	18.2	2.4	51.6	20.0	8.2	6.3	17.1	15.0	17.6	7.6	3.7
65~69歳	38	23.7	10.5	31.6	5.3	2.6	15.8	23.7	31.6	10.5	18.4	0.0
70~74歳	58	29.3	1.7	41.4	10.3	3.4	5.2	15.5	19.0	15.5	10.3	5.2
75~79歳	91	19.8	1.1	53.8	22.0	4.4	4.4	25.3	14.3	15.4	6.6	4.4
80~84歳	104	10.6	1.0	55.8	26.0	10.6	6.7	13.5	12.5	16.3	3.8	3.8
85~89歳	52	13.5	1.9	69.2	19.2	13.5	5.8	13.5	11.5	26.9	1.9	1.9
90歳以上	31	12.9	3.2	48.4	32.3	16.1	3.2	6.5	3.2	25.8	16.1	3.2

問 14 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「徒歩」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「自動車（自分で運転）」の割合が 54.8%、「自転車」の割合が 35.7%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「自動車（自分で運転）」の割合が高く、女性で「自転車」「自動車（人に乗せてもらう）」「電車」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体	2,199	55.5	35.7	1.7	54.8	24.4	33.5	6.0	0.5	0.3	0.2	1.4	7.2	0.6	5.4
男性	1,008	53.6	32.0	2.7	70.3	12.8	30.3	4.0	0.4	0.4	0.1	0.4	4.8	0.2	5.3
女性	1,168	57.1	39.0	0.9	41.5	34.8	36.5	7.8	0.5	0.2	0.3	2.1	9.2	0.9	5.5

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が下がるほど「自動車（自分で運転）」「電車」の割合が高く、75～79歳から90歳以上まで年齢が上がるほど「自動車（人に乗せてもらう）」「路線バス」の割合が高くなっています。

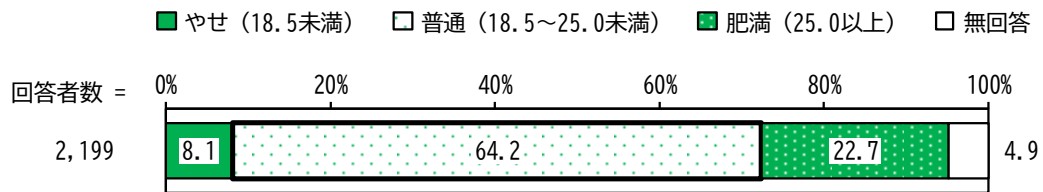
単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運 転)	自動車(人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動 車いす (カー ト)	歩 行器・シルバ ーカ	タク シー	その他	無回 答
全 体	2,199	55.5	35.7	1.7	54.8	24.4	33.5	6.0	0.5	0.3	0.2	1.4	7.2	0.6	5.4
65～69歳	448	56.0	29.9	2.5	69.4	21.0	42.0	4.9	0.4	0.2	0.2	0.2	5.1	1.1	5.1
70～74歳	503	55.9	36.6	2.8	62.0	24.9	37.6	4.8	0.0	0.0	0.0	0.4	5.0	0.0	6.2
75～79歳	584	54.1	39.0	1.2	58.0	19.5	31.2	4.6	0.3	0.5	0.0	0.3	3.9	0.3	6.8
80～84歳	397	59.2	40.8	1.0	41.8	28.5	29.7	8.6	0.5	0.5	0.5	2.0	11.6	0.5	3.3
85～89歳	190	51.1	33.7	0.5	32.6	30.5	24.2	9.5	0.5	0.0	1.1	5.8	16.3	2.1	3.7
90歳以上	59	55.9	20.3	0.0	6.8	55.9	18.6	11.9	5.1	0.0	0.0	8.5	15.3	0.0	1.7

4. 食べることについて

問 15 身長と体重をお書きください。

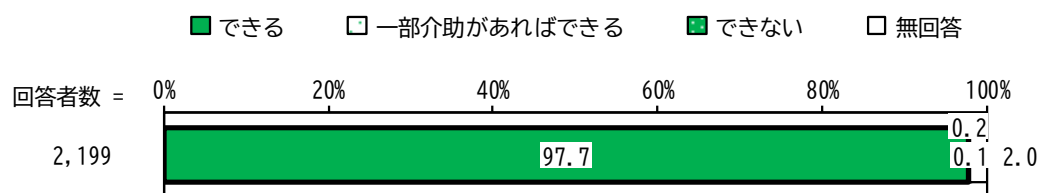
身長と体重からBMIを計算すると、「やせ(18.5未満)」の割合が8.1%、「普通(18.5~25.0未満)」の割合が64.2%、「肥満(25.0以上)」の割合が22.7%となっています。



※BMI (Body Mass Index) は、体重 kg / (身長×身長) m で計算される指数による肥満度の判定方法であり、日本肥満学会では18.5未満をやせすぎ、25.0以上を肥満としています。

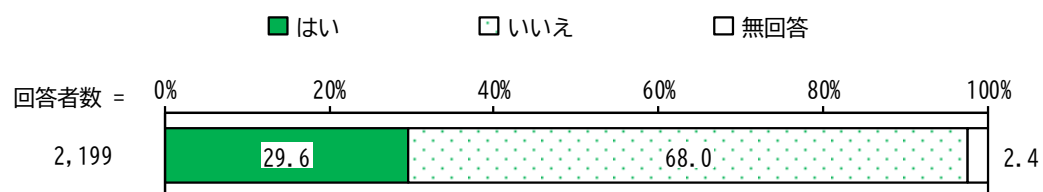
問 16 食事は自分で食べられますか。(○は1つ)

「できる」の割合が97.7%、「一部介助があればできる」の割合が0.2%、「できない」の割合が0.1%となっています。



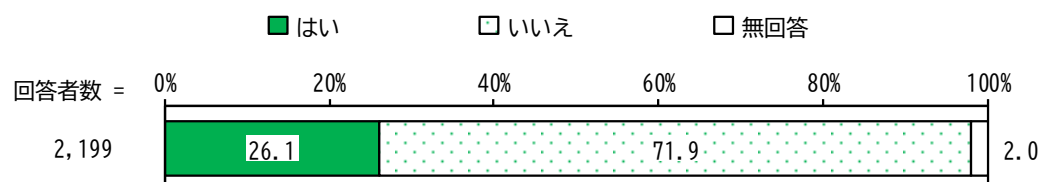
問 16-1 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が29.6%、「いいえ」の割合が68.0%となっています。



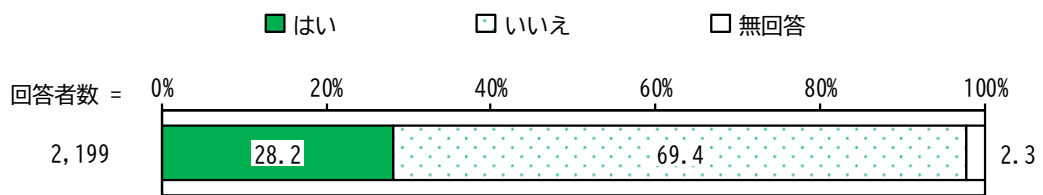
問 17 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が26.1%、「いいえ」の割合が71.9%となっています。



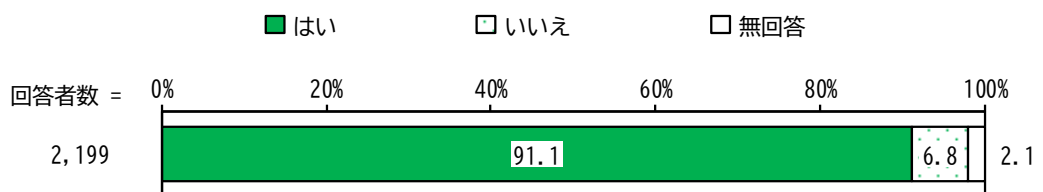
問 18 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

「はい」の割合が28.2%、「いいえ」の割合が69.4%となっています。



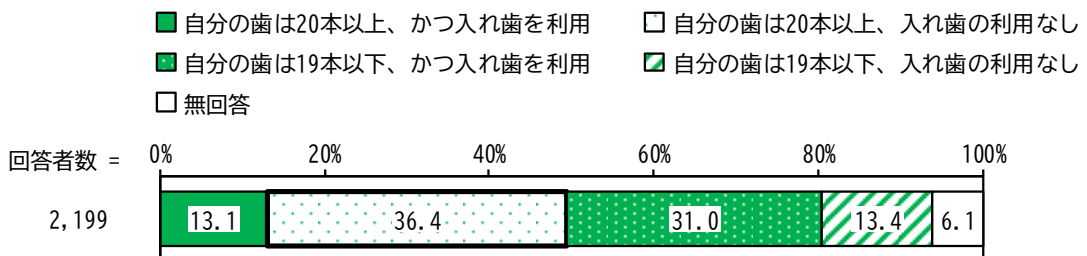
問 19 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(○は1つ)

「はい」の割合が91.1%、「いいえ」の割合が6.8%となっています。



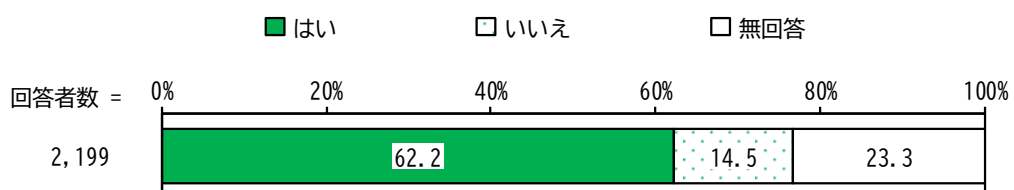
問 20 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）。(○は1つ)

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が36.4%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が31.0%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が13.4%となっています。



問 20-1 噛み合わせは良いですか。(○は1つ)

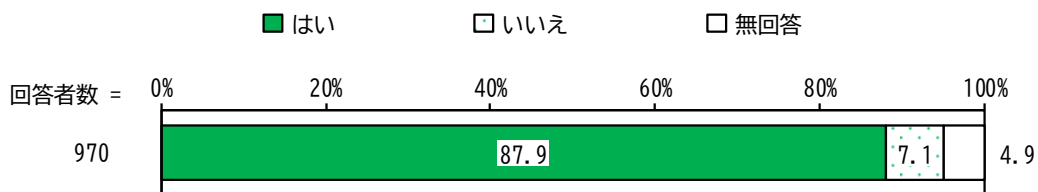
「はい」の割合が62.2%、「いいえ」の割合が14.5%となっています。



問 20 で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」とお答えの方にお聞きします。

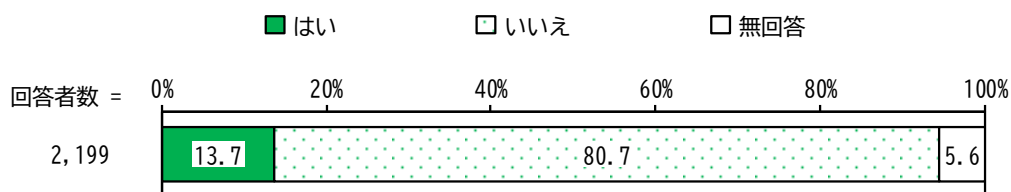
問 20-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 87.9%、「いいえ」の割合が 7.1%となっています。



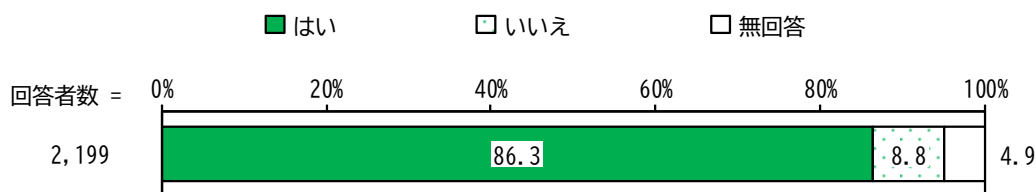
問 21 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が 13.7%、「いいえ」の割合が 80.7%となっています。



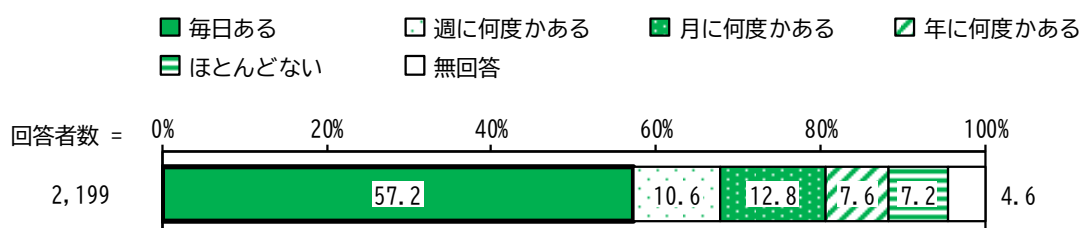
問 22 1日3食きちんと食べていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 86.3%、「いいえ」の割合が 8.8%となっています。



問 23 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)

「毎日ある」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 12.8%、「週に何度かある」の割合が 10.6%となっています。

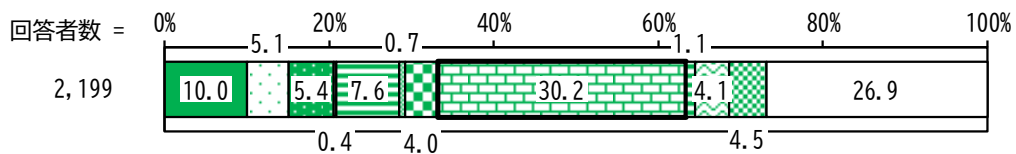


5. 毎日の生活について

問 24 ふだんの生活の中で、自宅以外でよく行く場所はどこですか。(○は1つ)

「スーパーマーケットや商店街」の割合が 30.2%と最も高く、次いで「公園や散歩道などの屋外の場所」の割合が 10.0%となっています。

- 公園や散歩道などの屋外の場所
- 地域の集まりや通いの場（サロン、体操教室、ボランティア活動など）
- 趣味のサークル、習い事、カルチャーセンターなど
- 地域包括支援センター・高齢者福祉施設・自治体の窓口
- カフェや喫茶店など
- 図書館、本屋
- 医療機関（病院、診療所など）
- スーパーマーケットや商店街
- 子どもや孫の家
- 特にない
- その他
- 無回答



問 25 バスや電車を使って一人で外出していますか（自家用車でも可）。(○は1つ)

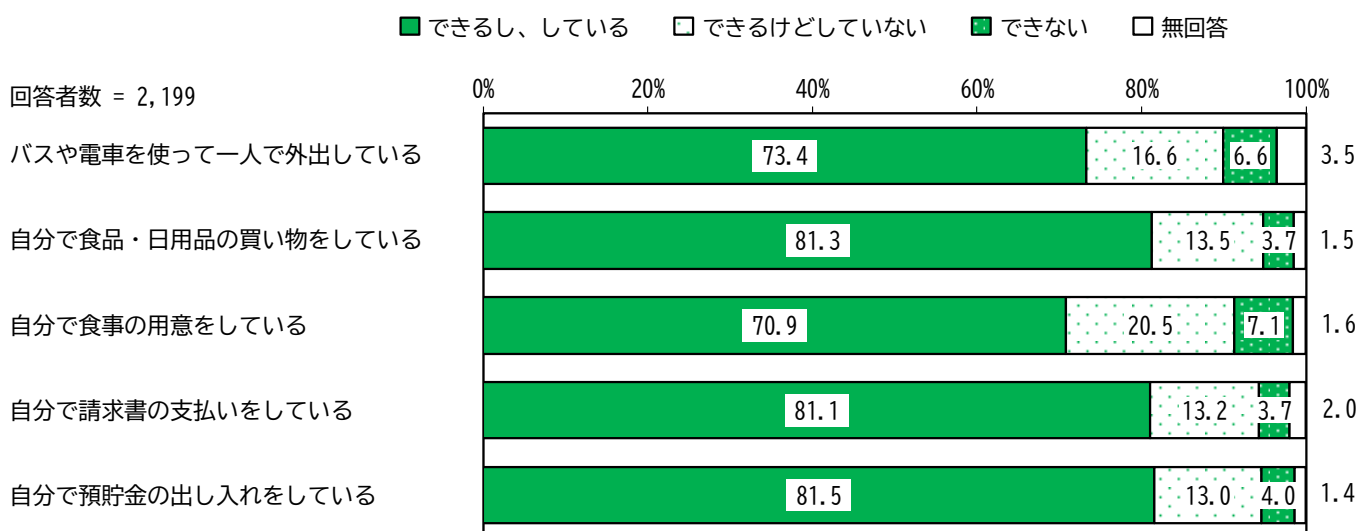
問 26 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(○は1つ)

問 27 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

問 28 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

問 29 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

「できるけどしていない」と「できない」を合わせた“していない”の割合が『自分で食事の用意をしている』で 27.6%と高く、次いで『バスや電車を使って一人で外出している』で 23.2%となっています。



問 30 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（○は1つ）

問 31 新聞や本、雑誌を読んでいますか。（○は1つ）

問 32 健康についての記事や番組に関心がありますか。（○は1つ）

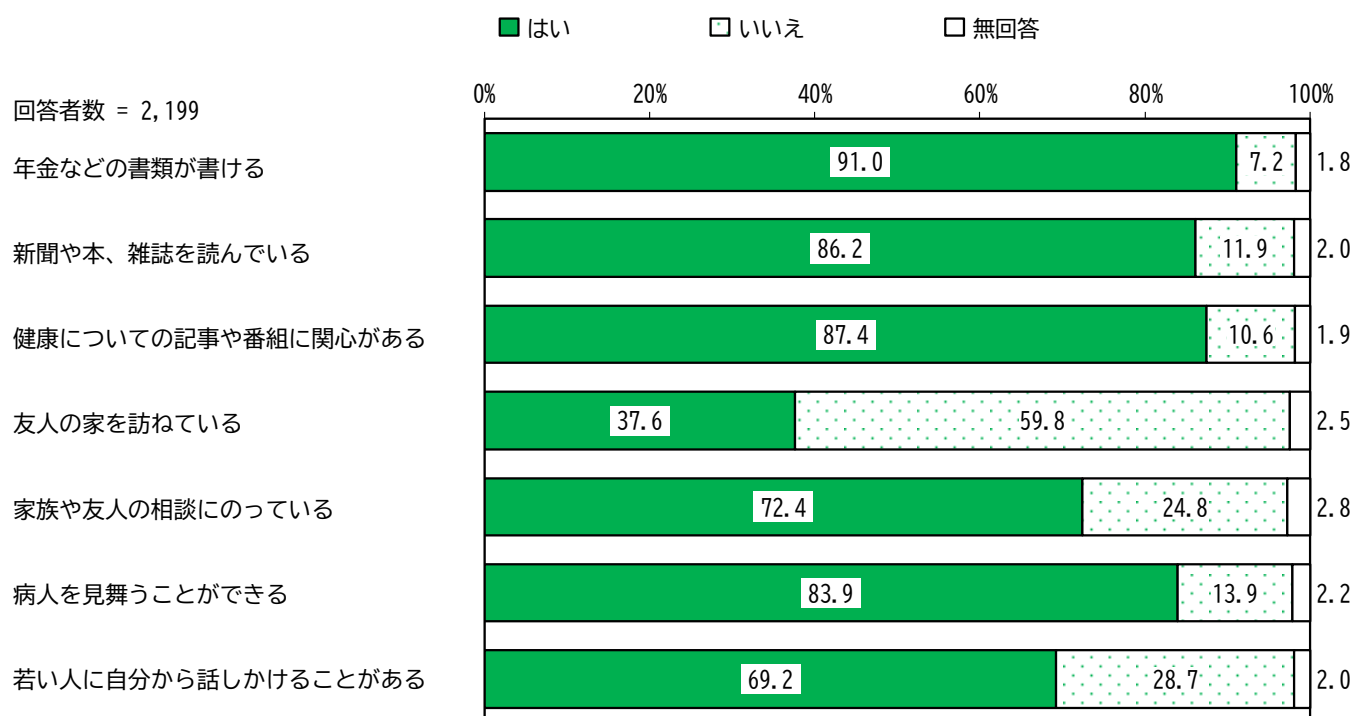
問 33 友人の家を訪ねていますか。（○は1つ）

問 34 家族や友人の相談にのっていますか。（○は1つ）

問 35 病人を見舞うことができますか。（○は1つ）

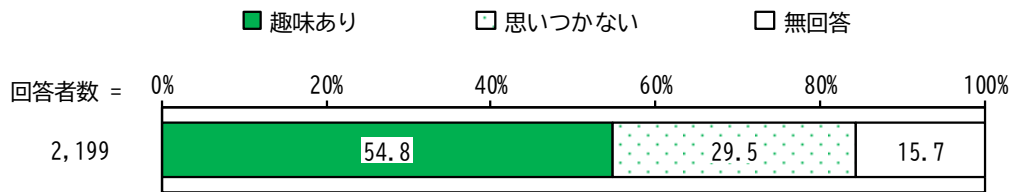
問 36 若い人に自分から話しかけることがありますか。（○は1つ）

「いいえ」の割合が『友人の家を訪ねている』で 59.8%、『若い人に自分から話しかけることがある』で 28.7%、『家族や友人の相談にのっている』で 24.8%となっています。



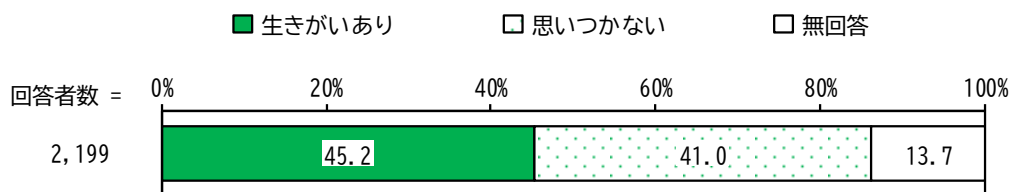
問 37 趣味はありますか。(○は1つ)

「趣味あり」の割合が54.8%、「思いつかない」の割合が29.5%となっています。



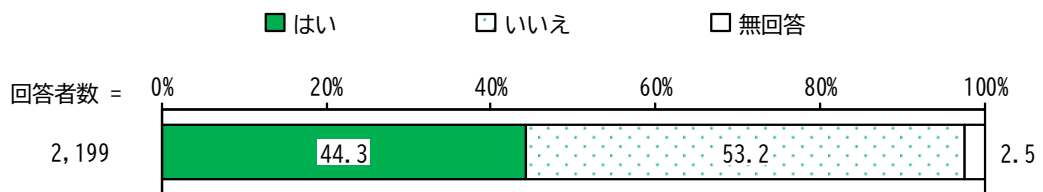
問 38 生きがいがありますか。(○は1つ)

「生きがいあり」の割合が45.2%、「思いつかない」の割合が41.0%となっています。



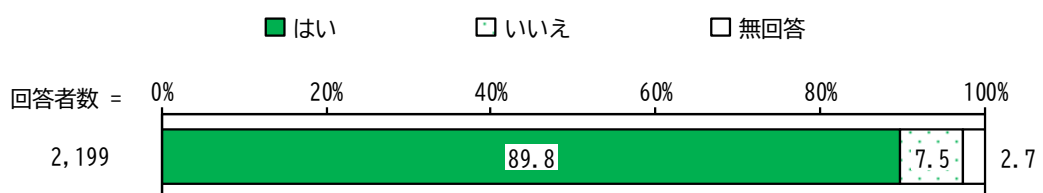
問 39 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

「はい」の割合が44.3%、「いいえ」の割合が53.2%となっています。



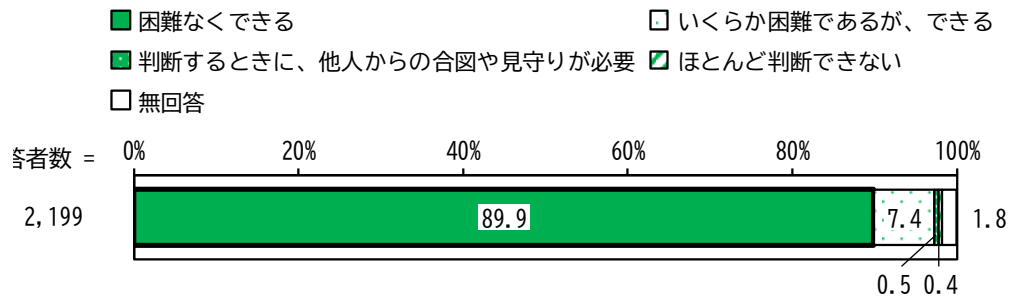
問 40 5分前のことが思い出せますか。(○は1つ)

「はい」の割合が89.8%、「いいえ」の割合が7.5%となっています。



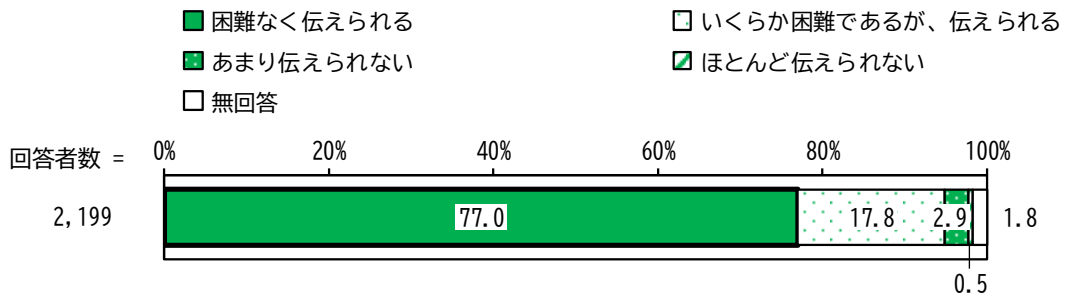
問 41 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。（○は1つ）

「困難なくできる」の割合が 89.9%と最も高くなっています。



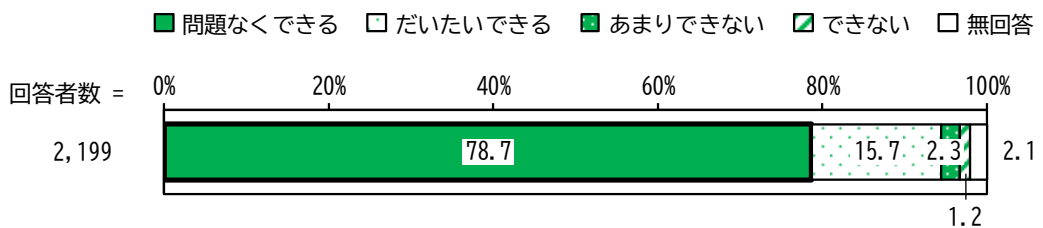
問 42 人に自分の考えをうまく伝えられますか。（○は1つ）

「困難なく伝えられる」の割合が 77.0%と最も高く、次いで「いづらか困難であるが、伝えられる」の割合が 17.8%となっています。



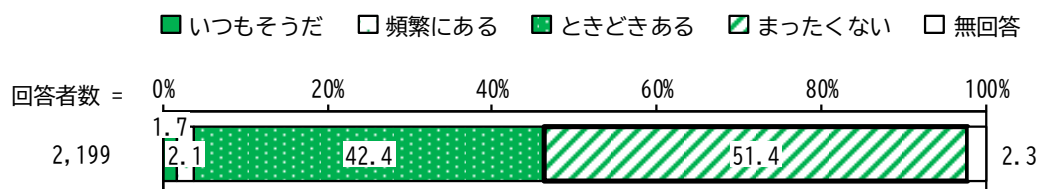
問 43 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。（○は1つ）

「問題なくできる」の割合が 78.7%と最も高く、次いで「だいたいできる」の割合が 15.7%となっています。



問 44 今日が何月何日かわからない時がありますか。（○は1つ）

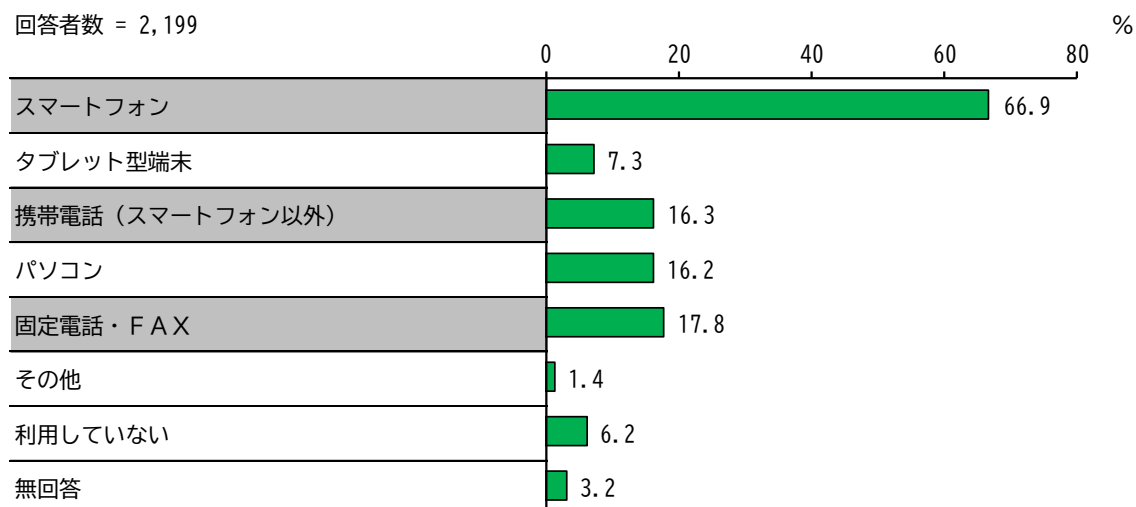
「まったくない」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が 42.4%となっています。



問 45 あなたは、連絡や相談、情報を得るときなどに、どのような情報通信機器を利用していますか。(〇はいくつでも)

「スマートフォン」の割合が 66.9%と最も高く、次いで「固定電話・FAX」の割合が 17.8%、「携帯電話（スマートフォン以外）」の割合が 16.3%となっています。

回答者数 = 2,199



【性別】

性別にみると、男性で「パソコン」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	スマートフォン	タブレット型端末	携帯電話（スマートフォン以外）	パソコン	固定電話・FAX	その他	利用していない	無回答
全 体	2,199	66.9	7.3	16.3	16.2	17.8	1.4	6.2	3.2
男性	1,008	67.7	7.4	15.8	25.1	16.0	2.1	6.1	2.3
女性	1,168	67.0	7.1	16.5	8.5	19.3	0.9	6.3	3.6

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が下がるほど「スマートフォン」の割合が高く、65～69歳から85～89歳まで年齢が上がるほど「携帯電話（スマートフォン以外）」「固定電話・FAX」の割合が高く、「パソコン」の割合が低くなっています。

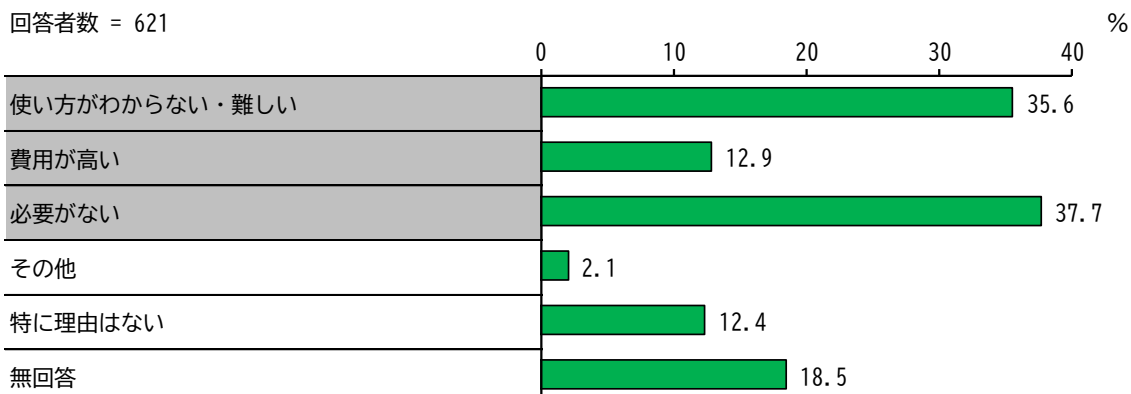
単位：%

区分	回答者数 (件)	スマートフォン	タブレット型端末	携帯電話（スマートフォン以外）	パソコン	固定電話・FAX	その他	利用していない	無回答
全 体	2,199	66.9	7.3	16.3	16.2	17.8	1.4	6.2	3.2
65～69歳	448	91.1	10.9	3.1	25.0	7.1	0.2	2.0	0.7
70～74歳	503	80.7	8.3	11.1	18.9	10.7	1.6	3.0	2.6
75～79歳	584	65.8	6.3	18.3	13.5	18.0	1.5	5.7	4.5
80～84歳	397	50.1	5.8	24.7	12.8	29.0	1.8	9.3	2.5
85～89歳	190	31.6	4.2	31.1	6.3	33.7	2.6	13.7	5.3
90歳以上	59	13.6	1.7	30.5	6.8	30.5	1.7	25.4	8.5

問 45 で「スマートフォン」「タブレット型端末」以外にお答えの方にお聞きします。

問 45-1 スマートフォンやタブレット型端末を利用していない（持っていない）理由は何ですか。（○はいくつでも）

「使い方がわからない・難しい」の割合が 35.6%、「費用が高い」の割合が 12.9%、「必要がない」の割合が 37.7%となっています。



【年齢別】

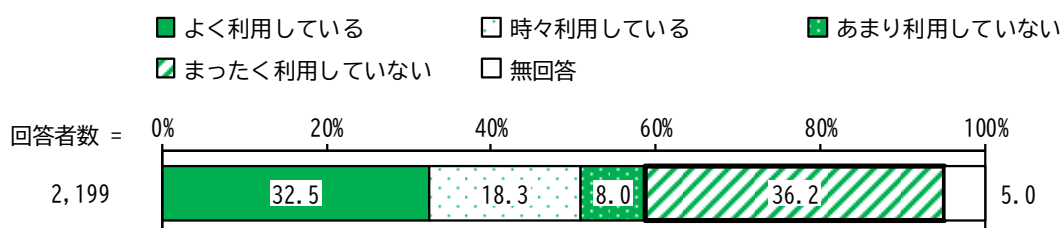
年齢別にみると、年齢が下がるほど「費用が高い」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	使い方がわからない・難しい	費用が高い	必要がない	その他	特に理由はない	無回答
全 体	621	35.6	12.9	37.7	2.1	12.4	18.5
65～69歳	32	18.8	21.9	21.9	15.6	18.8	18.8
70～74歳	76	31.6	18.4	43.4	2.6	18.4	15.8
75～79歳	162	32.7	14.8	40.1	0.0	11.7	19.8
80～84歳	180	37.8	11.7	40.6	1.1	11.7	19.4
85～89歳	117	41.9	10.3	33.3	3.4	8.5	17.1
90歳以上	46	34.8	2.2	32.6	0.0	13.0	19.6

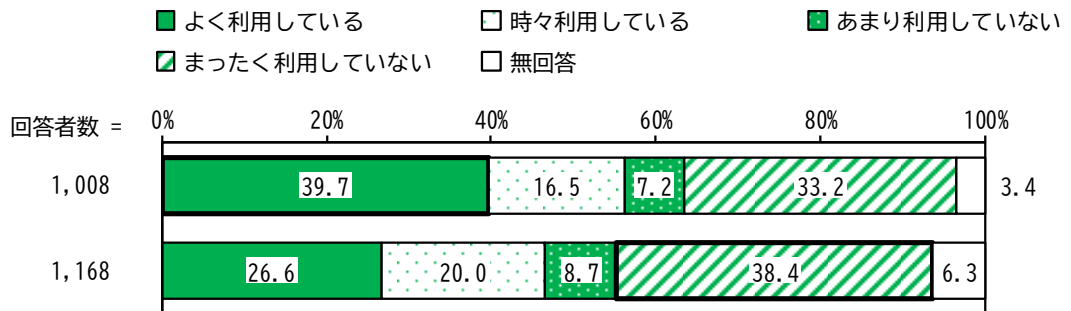
問 46 あなたは、ふだんインターネットを利用していますか。（○は1つ）（※場所は問いません。）

「まったく利用していない」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「よく利用している」の割合が 32.5%、「時々利用している」の割合が 18.3%となっています。



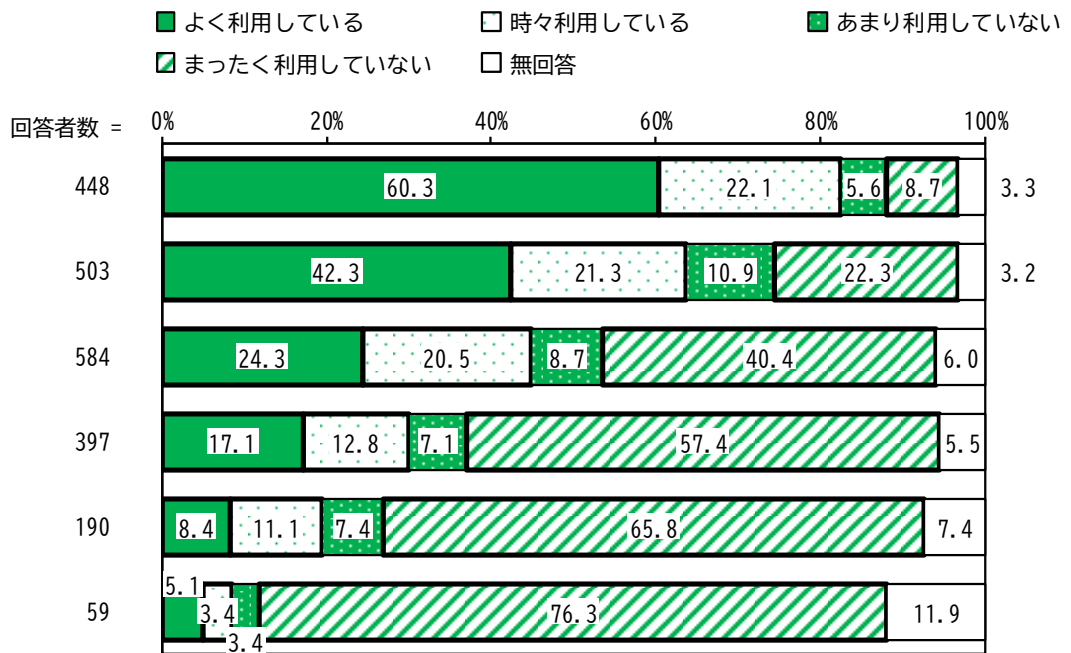
【性別】

性別にみると、男性で「よく利用している」の割合が高く、女性で「まったく利用していない」の割合が高くなっています。



【年齢別】

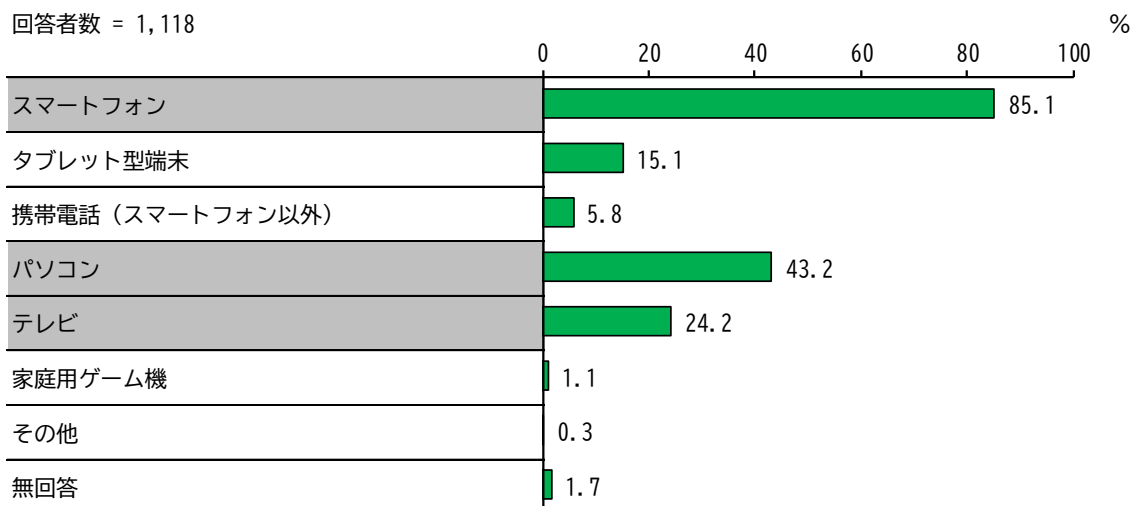
年齢別にみると、年齢が下がるほど「よく利用している」「時々利用している」の割合が高く、「まったく利用していない」の割合が低くなっています。



問 46 で「よく利用している」または「時々利用している」とお答えの方にお聞きします。

問 46-1 インターネットをどのような情報通信機器で利用していますか。(〇はいくつでも)

「スマートフォン」の割合が 85.1%と最も高く、次いで「パソコン」の割合が 43.2%、「テレビ」の割合が 24.2%となっています。



【性別】

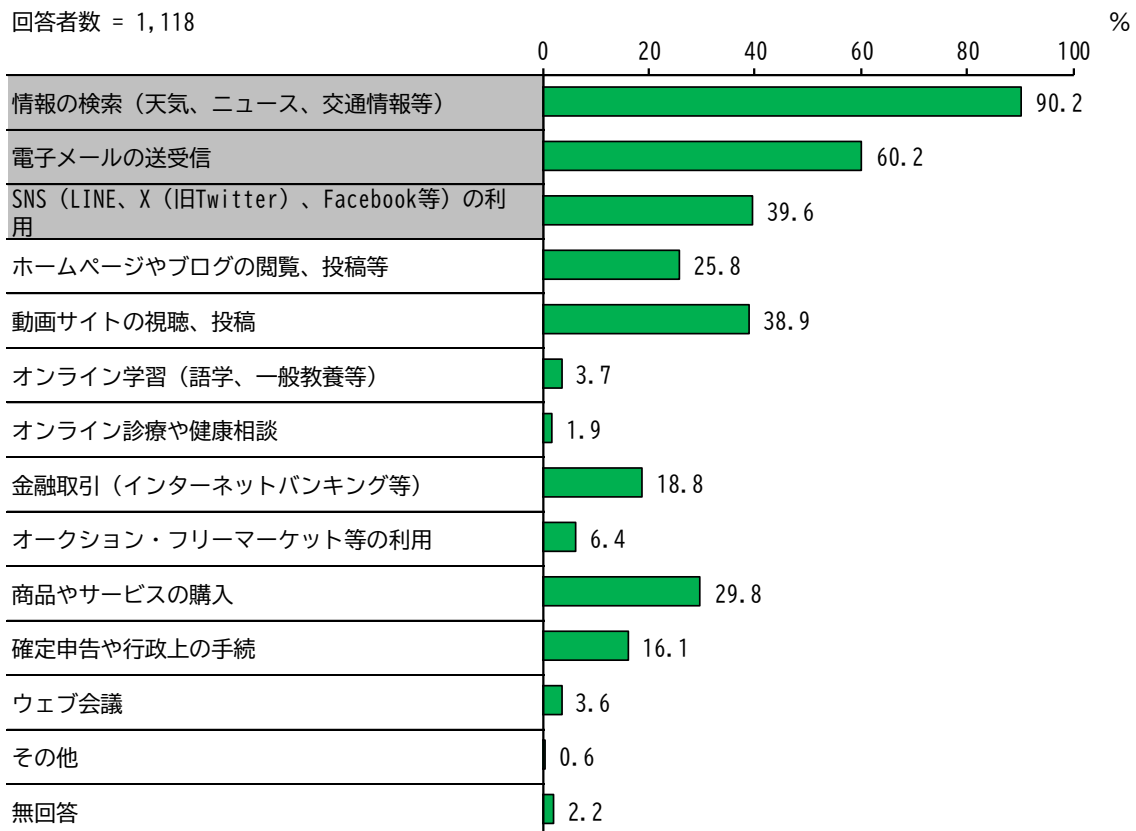
性別にみると、男性で「パソコン」の割合が高く、女性で「スマートフォン」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	スマートフォン	タブレット型端末	携帯電話 (スマートフォン以外)	パソコン	テレビ	家庭用ゲーム機	その他	無回答
全 体	1,118	85.1	15.1	5.8	43.2	24.2	1.1	0.3	1.7
男性	566	81.1	14.1	6.4	59.7	22.3	0.9	0.5	1.6
女性	545	89.4	16.1	5.3	26.1	26.1	1.3	0.0	1.7

問 46-2 インターネットをどのような目的で利用していますか。(〇はいくつでも)

「情報の検索（天気、ニュース、交通情報等）」の割合が 90.2%と最も高く、次いで「電子メールの送受信」の割合が 60.2%、「SNS（LINE、X（旧 Twitter）、Facebook 等）の利用」の割合が 39.6%となっています。

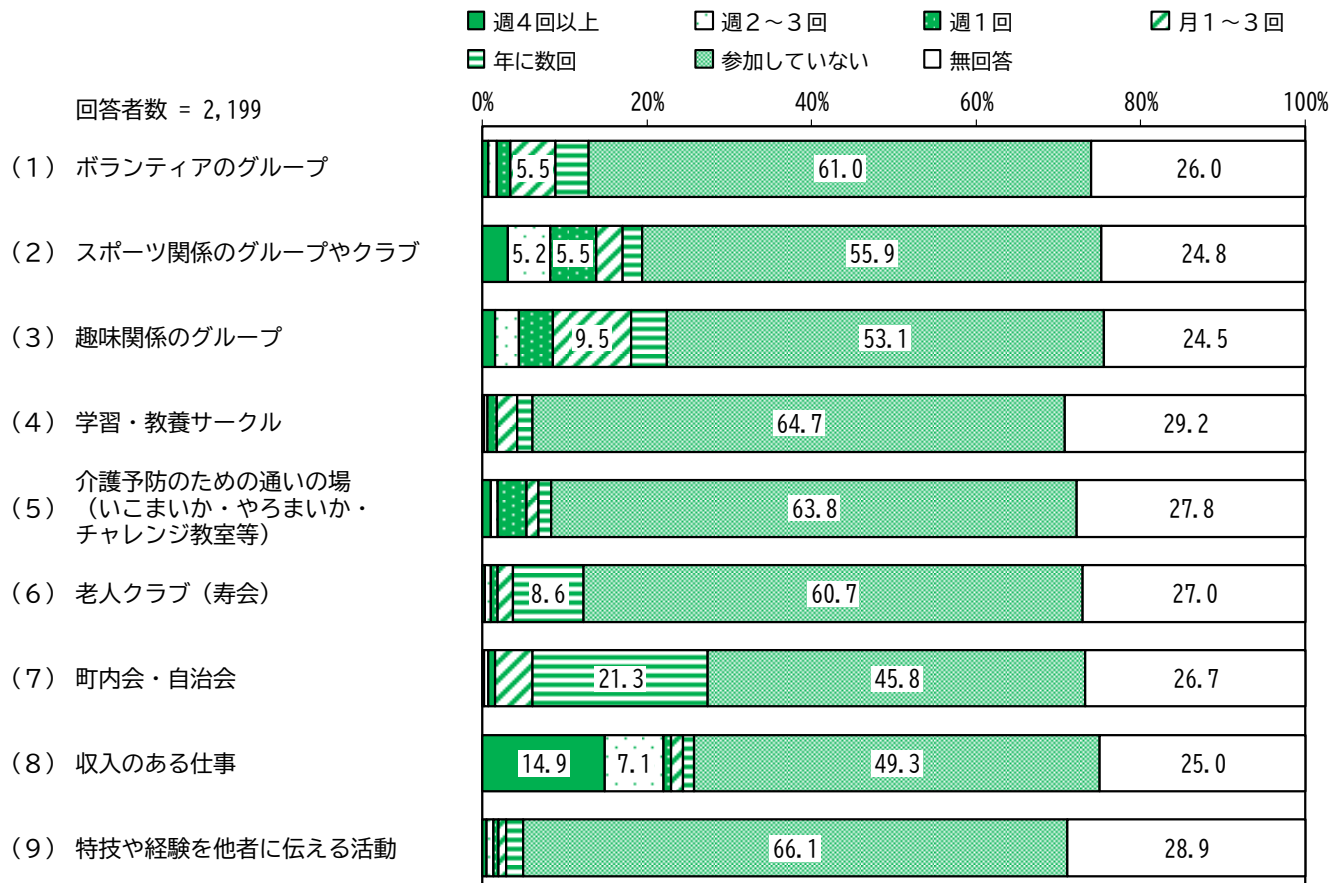


6. 地域での活動について

問 47 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※ (1) ~ (9) それぞれに回答してください。(○はそれぞれ1つ)

『(2) スポーツ関係のグループやクラブ』で「週1回」が、『(3) 趣味関係のグループ』で「月1~3回」が、『(7) 町内会・自治会』で「年に数回」が、『(8) 収入のある仕事』で「週4回以上」「週2~3回」が、『(9) 特技や経験を他者に伝える活動』で「参加していない」が高くなっています。

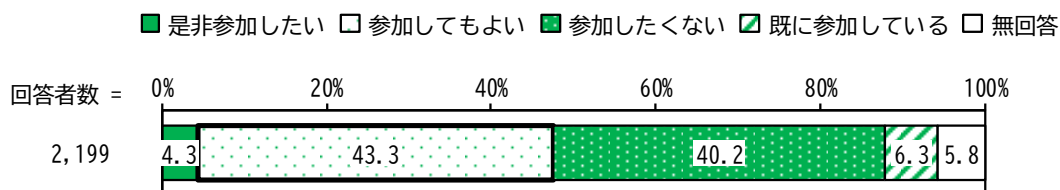


単位：%

区分	回答者数 (件)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
(1) ボランティアのグループ	2,199	0.7	1.0	1.7	5.5	4.0	61.0	26.0
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	2,199	3.1	5.2	5.5	3.3	2.3	55.9	24.8
(3) 趣味関係のグループ	2,199	1.5	2.9	4.2	9.5	4.3	53.1	24.5
(4) 学習・教養サークル	2,199	0.2	0.4	1.1	2.5	1.9	64.7	29.2
(5) 介護予防のための通いの場 (いこまいか・やろまいか・ チャレンジ教室等)	2,199	1.0	0.8	3.6	1.4	1.6	63.8	27.8
(6) 老人クラブ (寿会)	2,199	0.3	0.7	0.9	1.8	8.6	60.7	27.0
(7) 町内会・自治会	2,199	0.2	0.5	0.8	4.6	21.3	45.8	26.7
(8) 収入のある仕事	2,199	14.9	7.1	0.9	1.5	1.3	49.3	25.0
(9) 特技や経験を他者に伝える活動	2,199	0.5	0.8	0.6	1.0	2.0	66.1	28.9

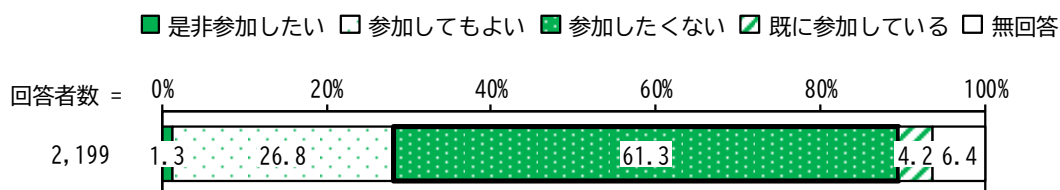
問 48 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加してもよい」の割合が43.3%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が40.2%となっています。



問 49 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加したくない」の割合が61.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が26.8%となっています。

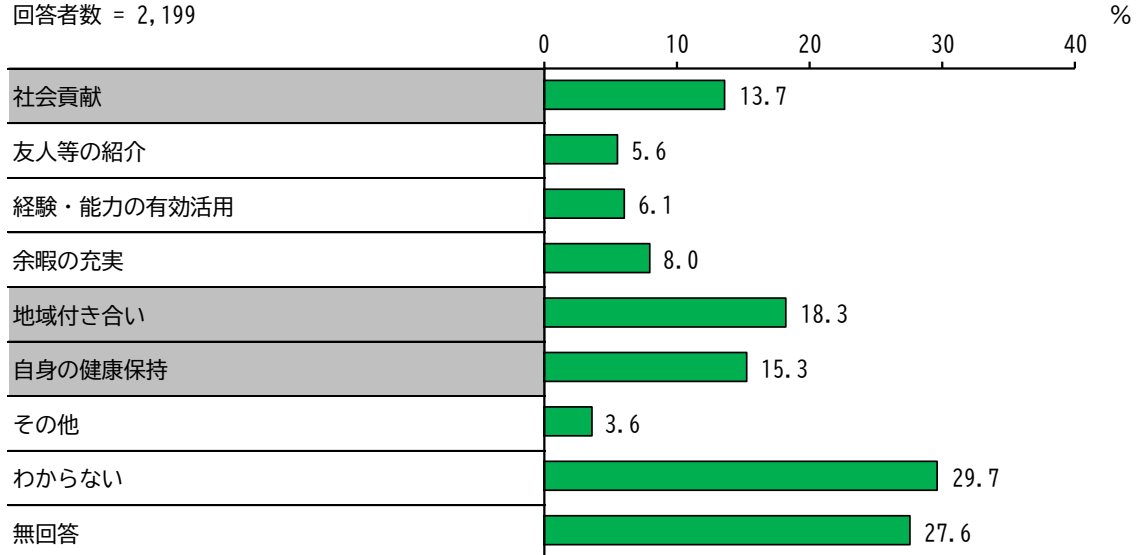


問 50 ボランティア活動についておうかがいします。

(1) ボランティア活動を始めた（または始めようと思う）きっかけは何ですか。
（○はいくつでも）

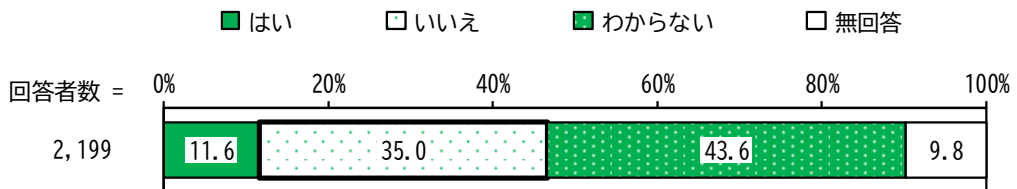
「地域付き合い」の割合が 18.3%と最も高く、次いで「自身の健康保持」の割合が 15.3%、「社会貢献」の割合が 13.7%となっています。

回答者数 = 2,199



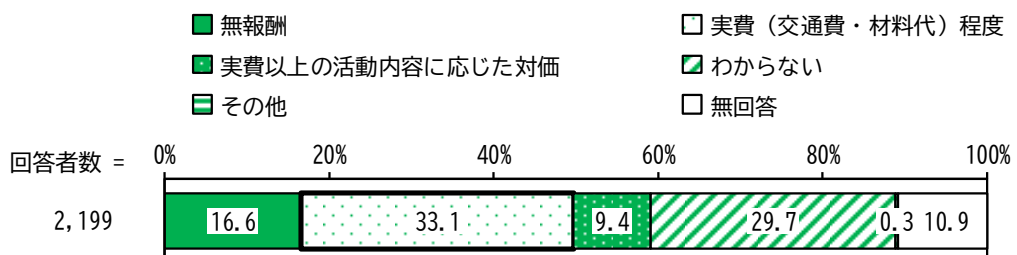
(2) 介護施設等でのボランティア活動に対して、ポイントが付与され、ポイントに応じて換金又は寄付できるなどの制度があった場合、参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「はい」の割合が 11.6%、「いいえ」の割合が 35.0%となっています。



(3) ボランティア活動に対する報酬の考え方について適当だと思うのはどれですか。（○は1つ）

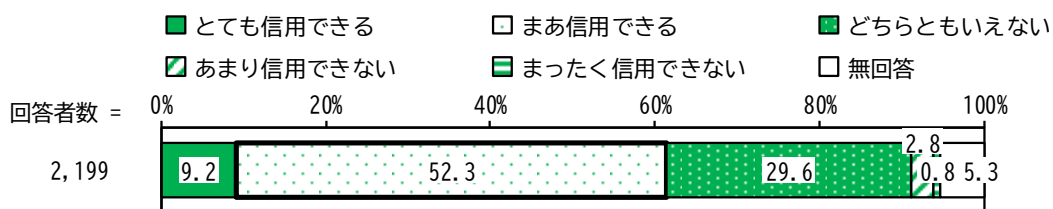
「実費（交通費・材料代）程度」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「無報酬」の割合が 16.6%、「実費以上の活動内容に応じた対価」の割合が 9.4%となっています。



問51 あなたの住んでいる地域についておうかがいします。

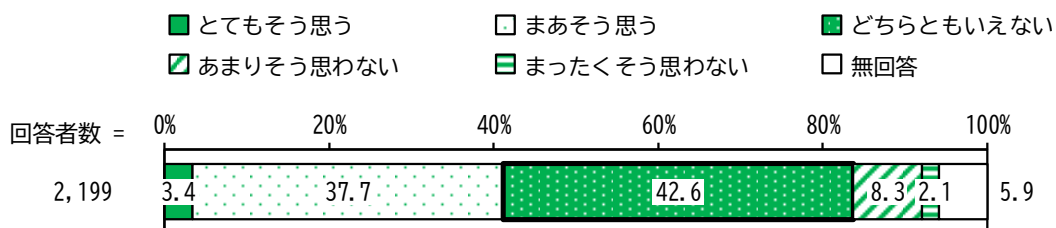
(1) あなたの地域の人々は、一般的に信用できると思いますか。(〇は1つ)

「まあ信用できる」の割合が52.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が29.6%となっています。



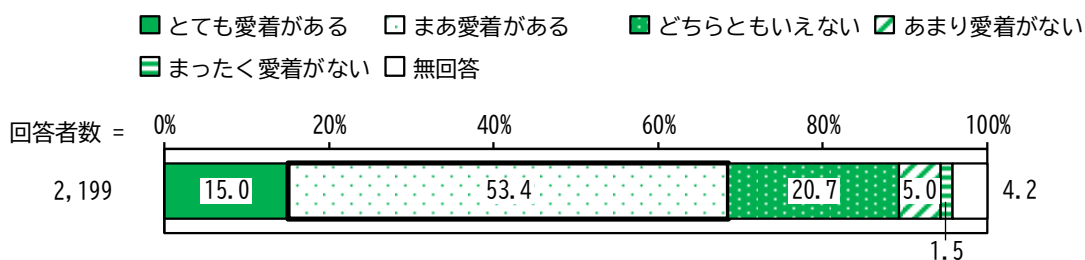
(2) あなたの地域の人々は、多くの場合、他の人の役に立とうと思いますか。(〇は1つ)

「どちらともいえない」の割合が42.6%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が37.7%となっています。



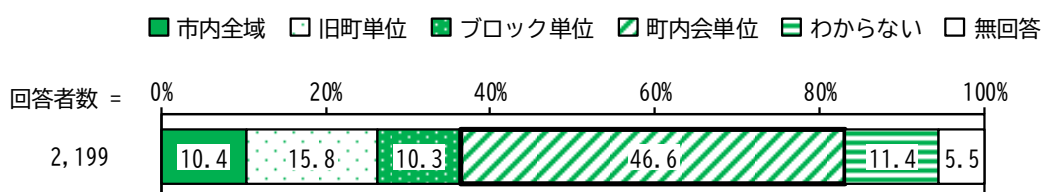
(3) あなたは現在住んでいる地域にどの程度愛着がありますか。(〇は1つ)

「まあ愛着がある」の割合が53.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が20.7%、「とても愛着がある」の割合が15.0%となっています。



(4) あなたが考える地域とはどの範囲ですか。(〇は1つ)

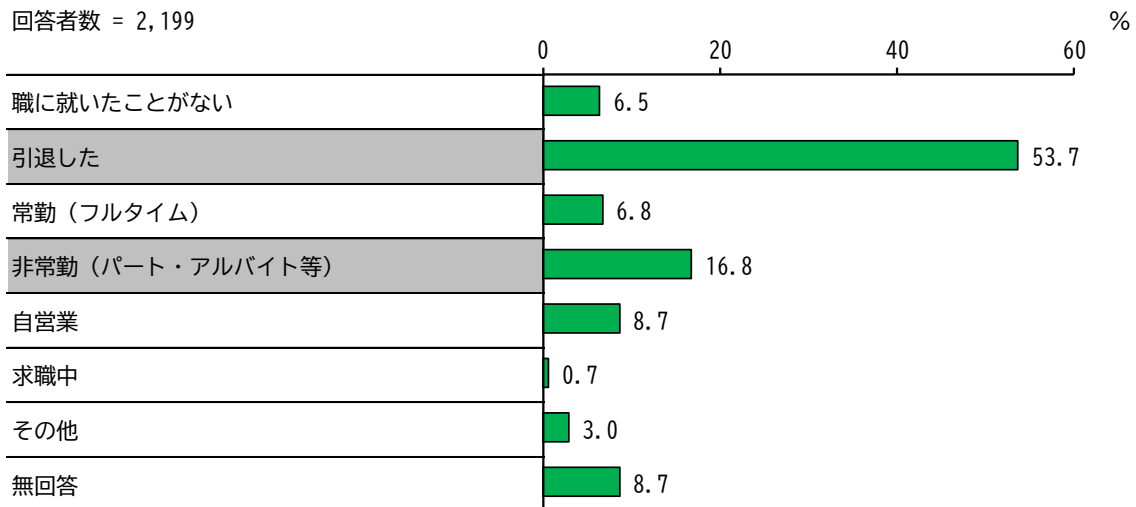
「町内会単位」の割合が46.6%と最も高く、次いで「旧町単位」の割合が15.8%、「市内全域」の割合が10.4%となっています。



7. 就労について

問 52 現在のあなたの就労状態はどれですか。(○はいくつでも)

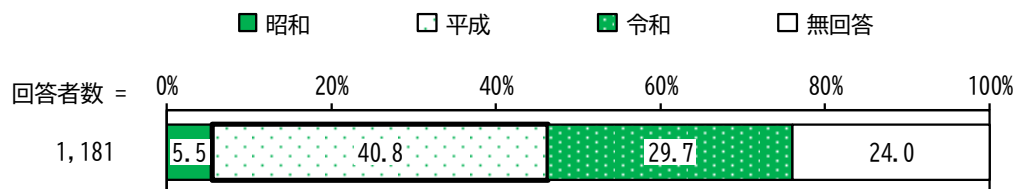
「引退した」の割合が53.7%と最も高く、次いで「非常勤(パート・アルバイト等)」の割合が16.8%となっています。



問 52 で「引退した」とお答えの方にお聞きします。

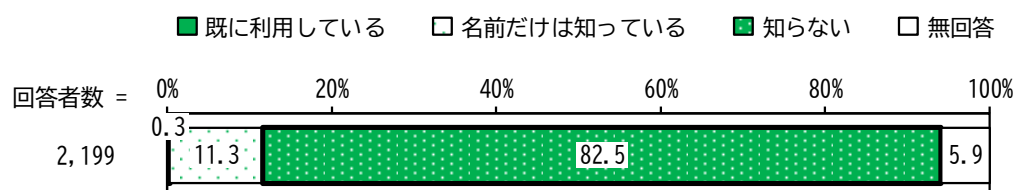
問 52-1 あなたはいつ引退しましたか。

「昭和」の割合が5.5%、「平成」の割合が40.8%、「令和」の割合が29.7%となっています。



問 53 清須市の活動マッチングサイト「いくよう」を知っていますか。(○は1つ)

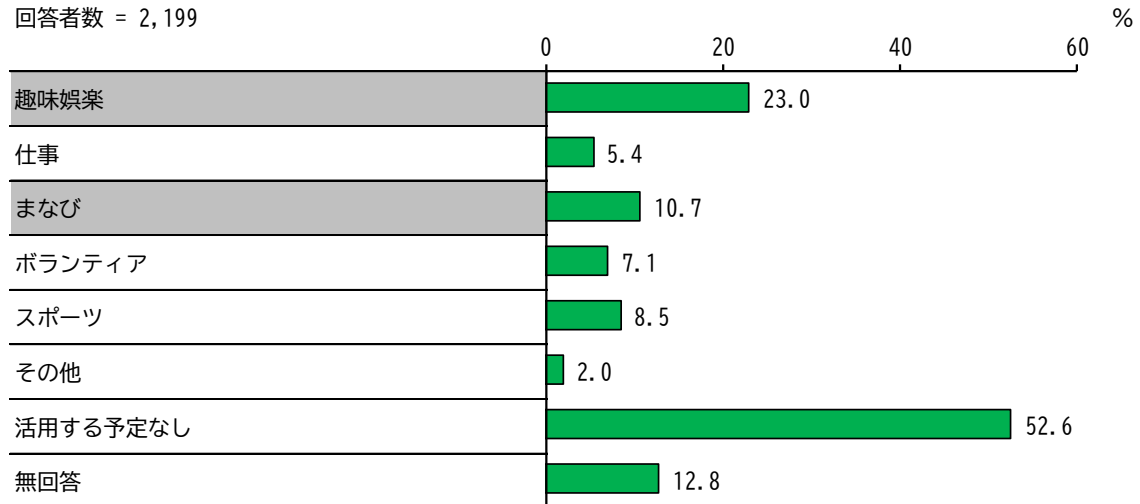
「既に利用している」の割合が0.3%、「名前だけは知っている」の割合が11.3%、「知らない」の割合が82.5%となっています。



問 53-1 清須市の活動マッチングサイト「いくよう」において、地域活動で見つけたいと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

「趣味娯楽」の割合が23.0%と最も高く、次いで「まなび」の割合が10.7%となっています。

回答者数 = 2,199

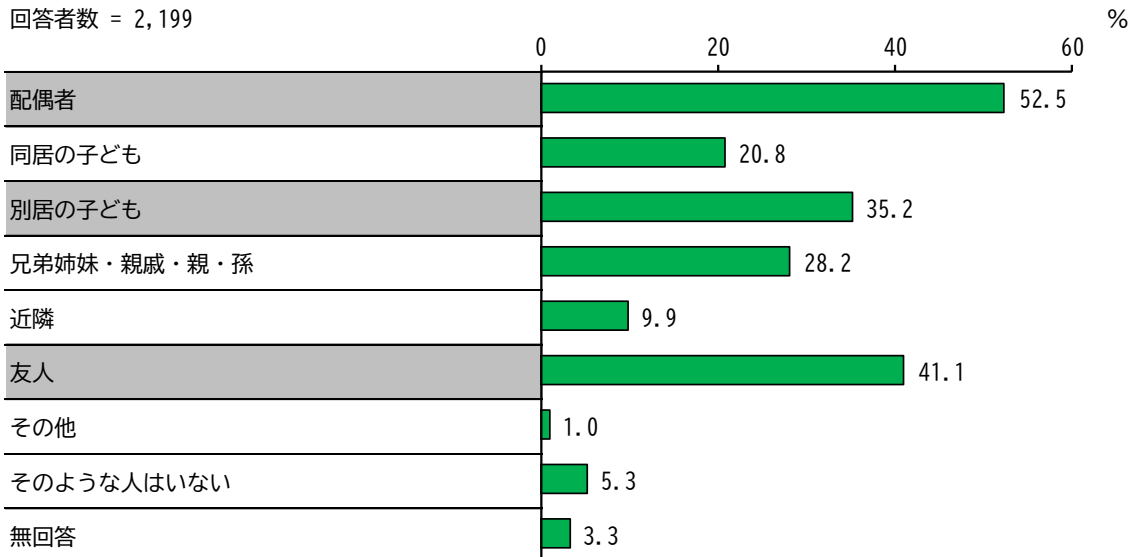


8. たすけあいについて

問 54 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。あてはまる人すべてに○をつけてください。あてはまる人がいない場合は「そのような人はいない」に○をつけてください。

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか。(○はいくつでも)

「配偶者」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「友人」の割合が 41.1%、「別居の子ども」の割合が 35.2%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「配偶者」の割合が高く、女性で「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

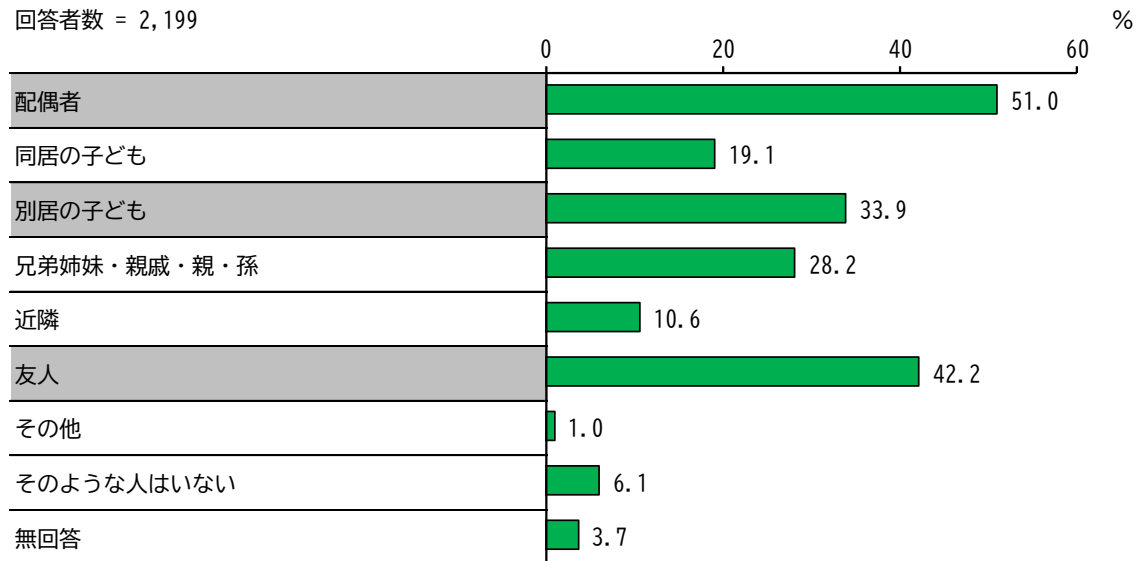
単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	2,199	52.5	20.8	35.2	28.2	9.9	41.1	1.0	5.3	3.3
男性	1,008	65.5	16.9	24.9	22.7	6.5	28.7	1.2	8.4	2.4
女性	1,168	41.7	24.3	44.6	33.3	12.9	52.1	0.9	2.4	3.7

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が51.0%と最も高く、次いで「友人」の割合が42.2%、「別居の子ども」の割合が33.9%となっています。

回答者数 = 2,199



【性別】

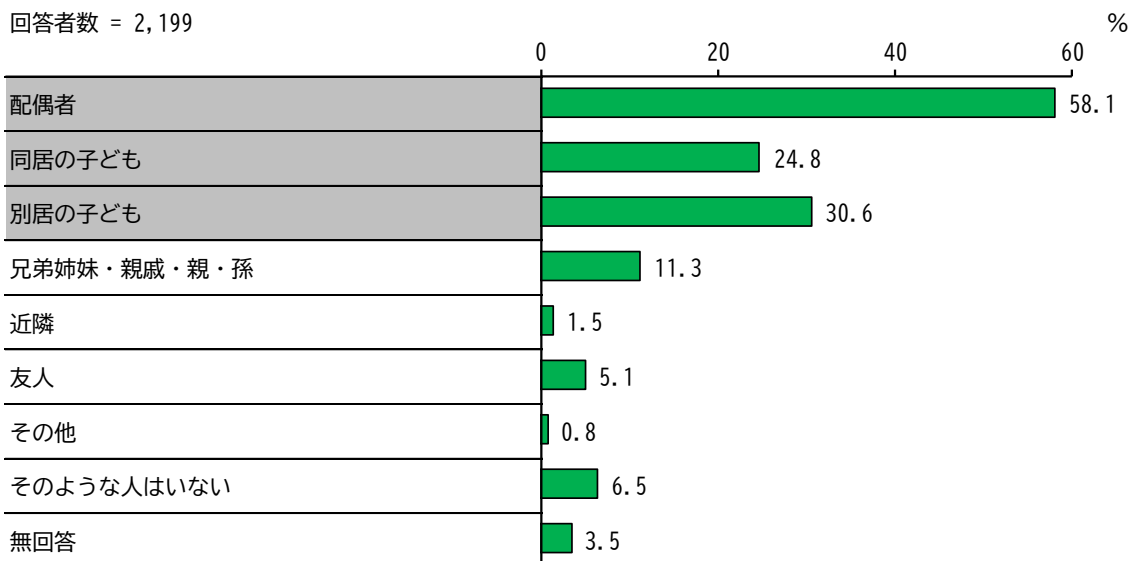
性別にみると、男性で「配偶者」の割合が高く、女性で「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	2,199	51.0	19.1	33.9	28.2	10.6	42.2	1.0	6.1	3.7
男性	1,008	66.1	16.9	25.5	21.3	6.3	29.4	1.3	8.5	2.8
女性	1,168	38.4	21.2	41.5	34.4	14.6	53.5	0.9	3.9	4.2

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。
(○はいくつでも)

「配偶者」の割合が58.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が30.6%、「同居の子ども」の割合が24.8%となっています。



【性別】

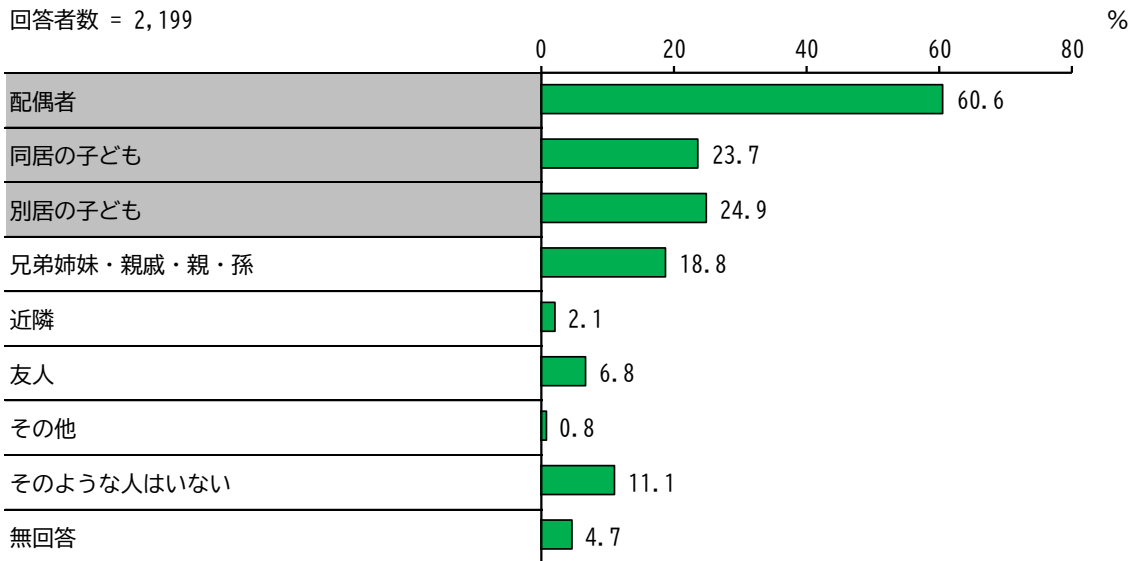
性別にみると、男性で「配偶者」の割合が高く、女性で「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	2,199	58.1	24.8	30.6	11.3	1.5	5.1	0.8	6.5	3.5
男性	1,008	72.1	19.1	20.4	10.5	0.5	3.3	0.8	8.3	2.5
女性	1,168	46.2	30.0	39.6	12.0	2.4	6.7	0.8	5.0	3.9

(4) 反対に、看病や世話をしあける人は誰ですか。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が60.6%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が24.9%、「同居の子ども」の割合が23.7%となっています。



【性別】

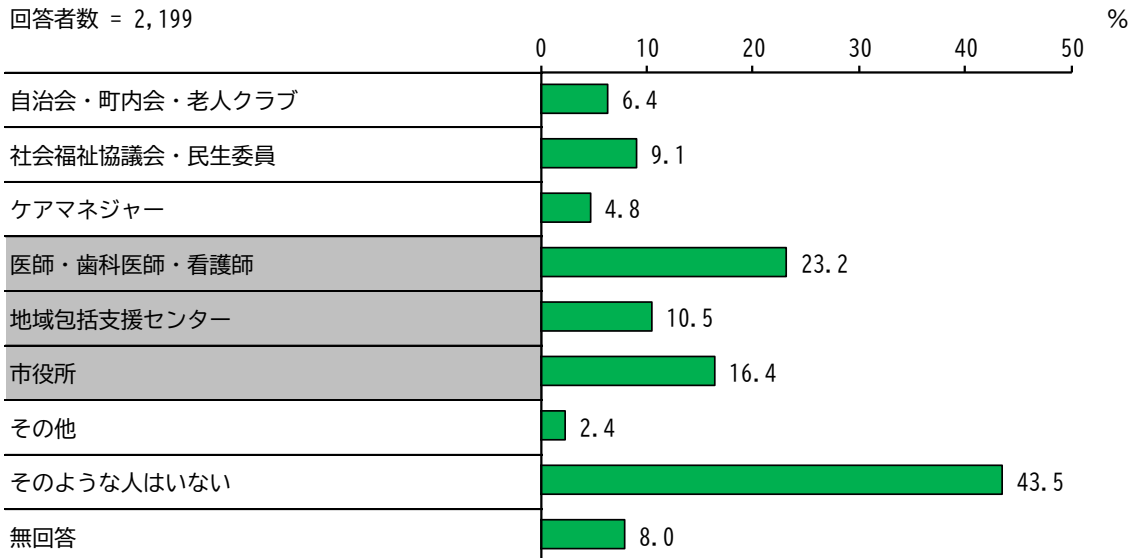
性別にみると、男性で「配偶者」の割合が高く、女性で「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	2,199	60.6	23.7	24.9	18.8	2.1	6.8	0.8	11.1	4.7
男性	1,008	70.0	19.3	18.6	15.6	1.1	5.1	0.9	12.8	3.1
女性	1,168	52.7	27.8	30.7	21.7	3.1	8.4	0.8	9.6	5.7

問 55 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(○はいくつでも)

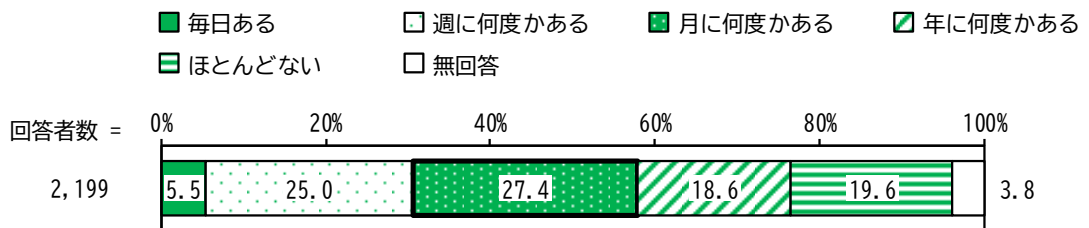
「医師・歯科医師・看護師」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「市役所」の割合が 16.4%、「地域包括支援センター」の割合が 10.5%となっています。



問 56 友人関係についておうかがいします。

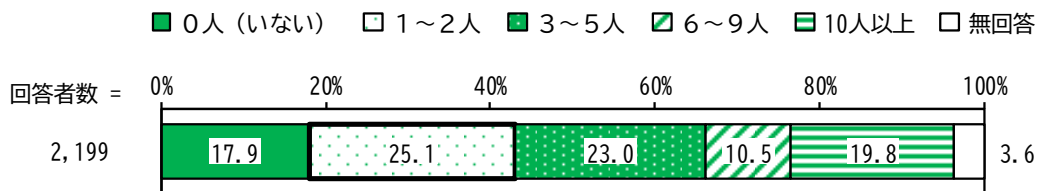
(1) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

「月に何度かある」の割合が 27.4%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が 25.0%、「ほとんどない」の割合が 19.6%となっています。



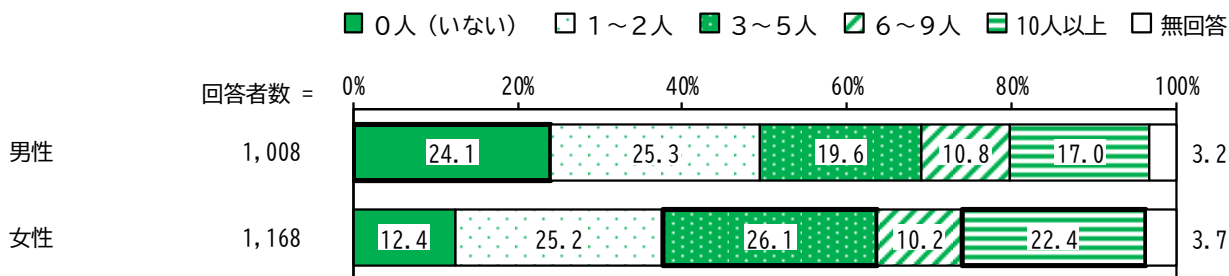
(2) この1か月間で、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(○は1つ)

「1～2人」の割合が25.1%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が23.0%、「10人以上」の割合が19.8%となっています。



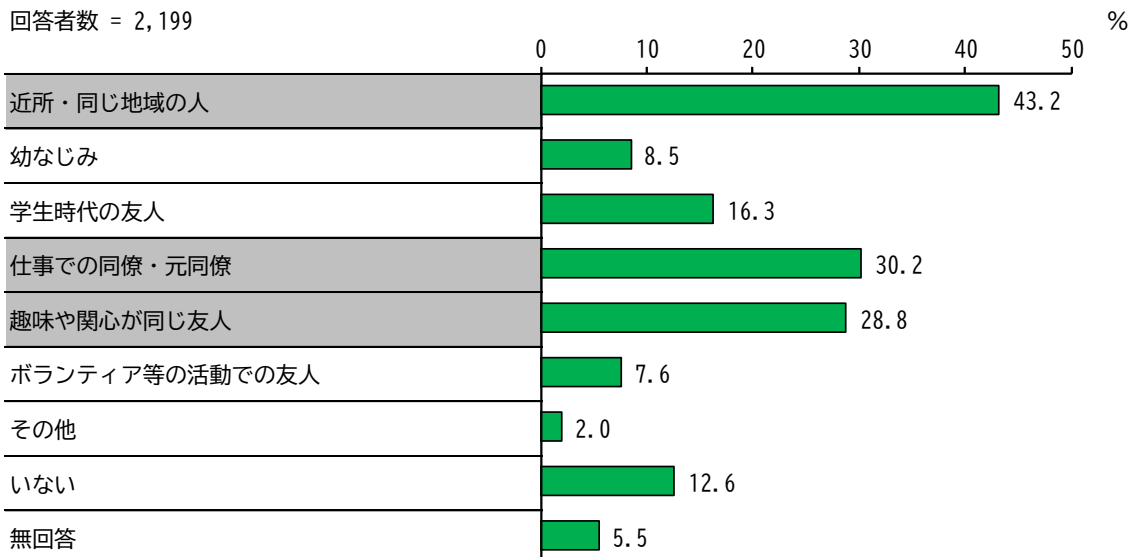
【性別】

性別にみると、男性で「0人 (いない)」の割合が高く、女性で「3～5人」「10人以上」の割合が高くなっています。



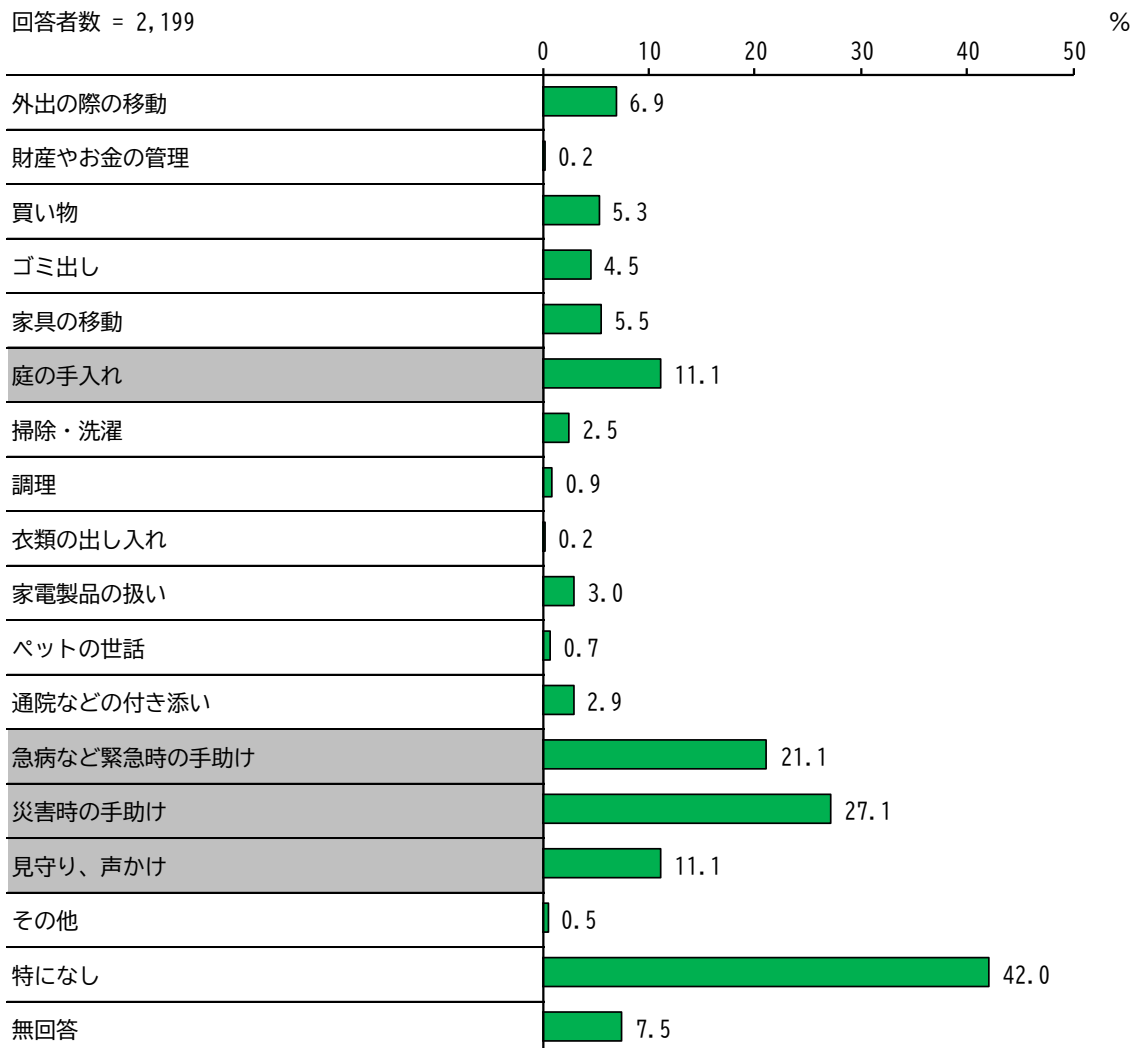
(3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(○はいくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が43.2%と最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」の割合が30.2%、「趣味や関心が同じ友人」の割合が28.8%となっています。



問 57 地域での支え合い活動やボランティア活動として、手伝ってもらったら助かると思うことはありますか。(〇は3つまで)

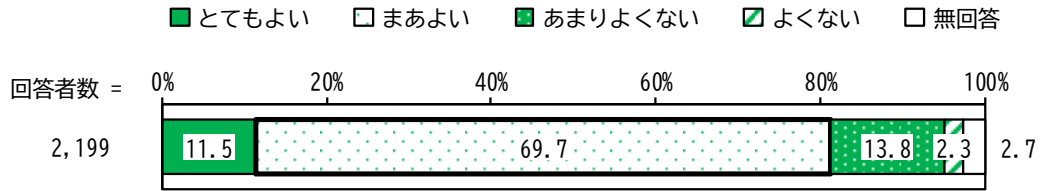
「災害時の手助け」の割合が27.1%と最も高く、次いで「急病など緊急時の手助け」の割合が21.1%、「庭の手入れ」、「見守り、声かけ」の割合が11.1%となっています。



9. 健康について

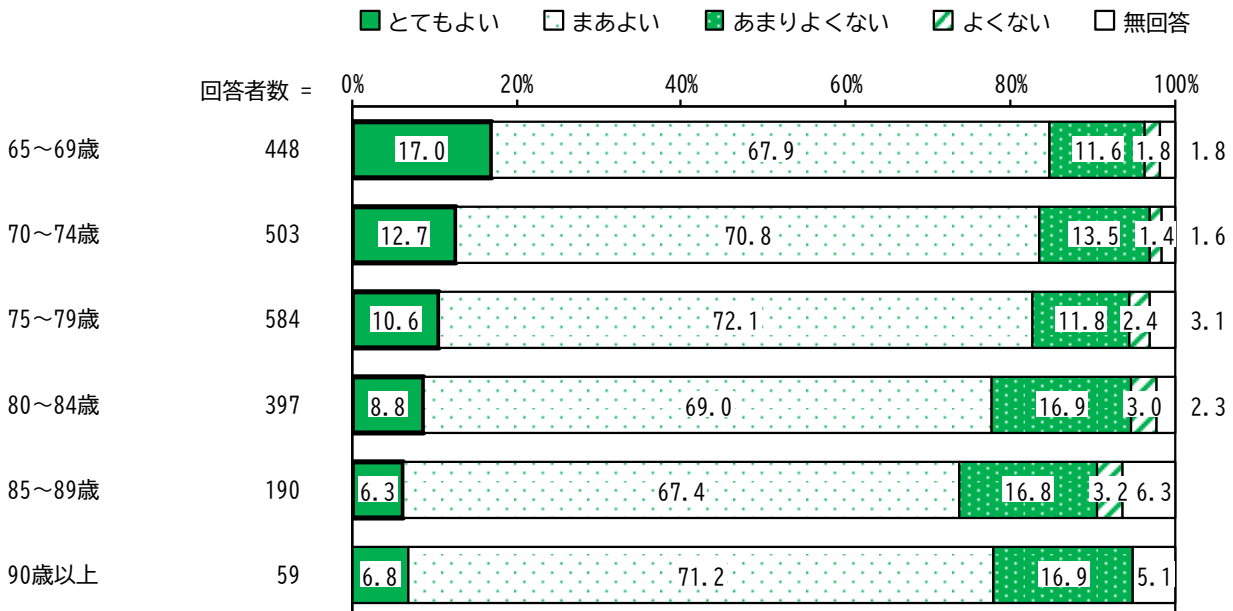
問 58 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

「まあよい」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が 13.8%、「とてもよい」の割合が 11.5%となっています。



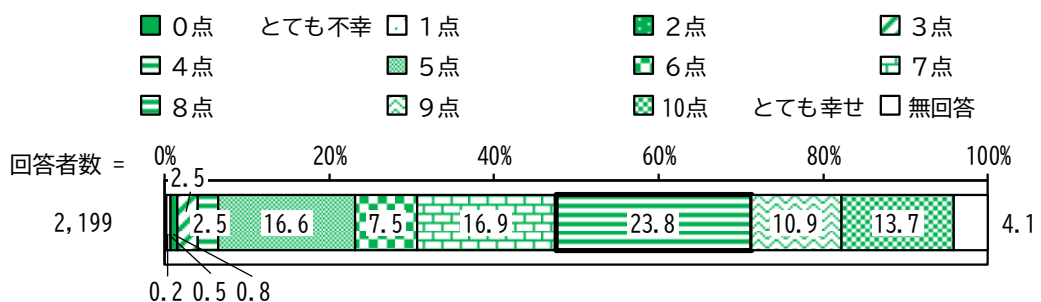
【年齢別】

年齢別にみると、85～89歳から65～69歳まで年齢が下がるほど「とてもよい」の割合が高くなっています。



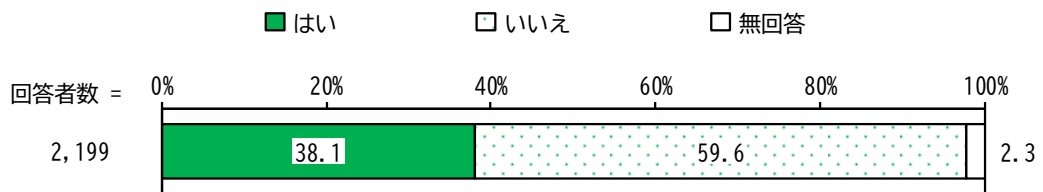
問 59 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）。(点数に○をつけてください。)

「8点」の割合が 23.8%と最も高く、次いで「7点」の割合が 16.9%、「5点」の割合が 16.6%となっています。



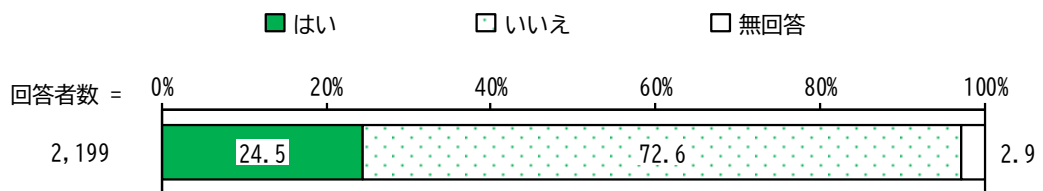
問 60 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が38.1%、「いいえ」の割合が59.6%となっています。



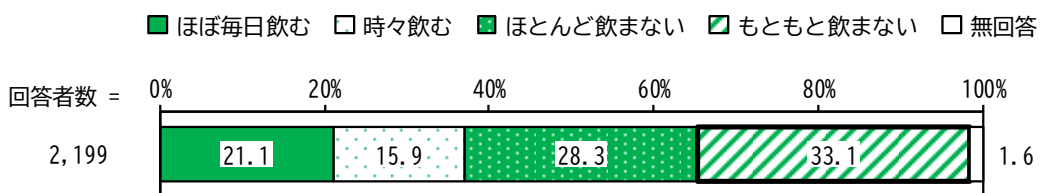
問 61 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が24.5%、「いいえ」の割合が72.6%となっています。



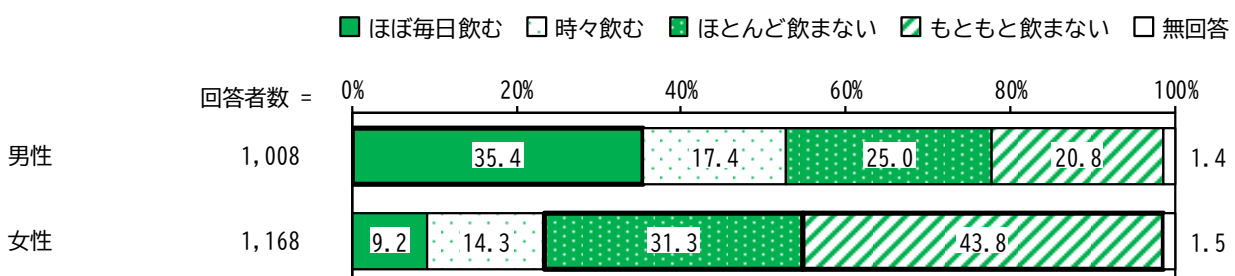
問 62 お酒は飲みますか。(○は1つ)

「もともと飲まない」の割合が33.1%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が28.3%、「ほぼ毎日飲む」の割合が21.1%となっています。



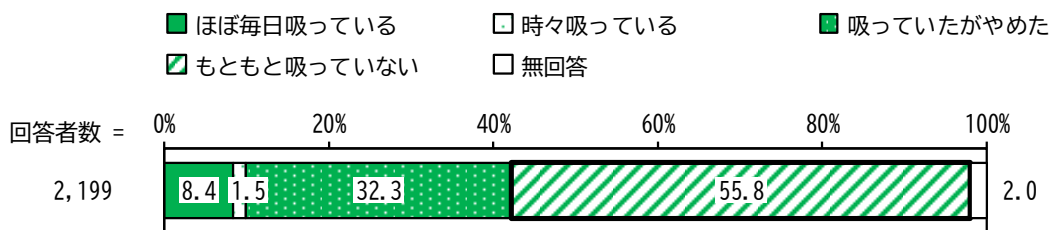
【性別】

性別にみると、男性で「ほぼ毎日飲む」の割合が高く、女性で「ほとんど飲まない」「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



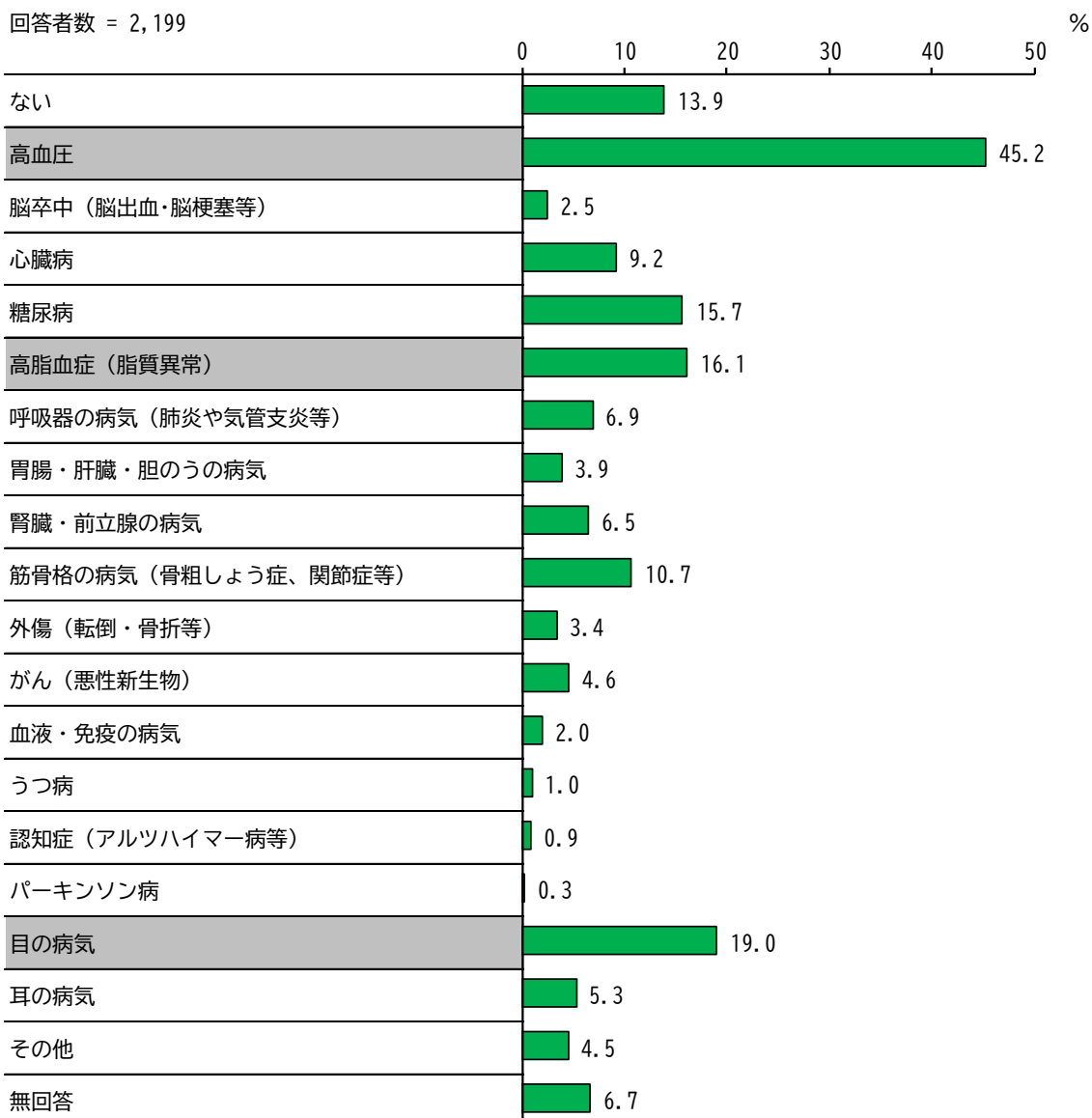
問 63 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

「もともと吸っていない」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 32.3%となっています。



問 64 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

「高血圧」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 19.0%、「高脂血症（脂質異常）」の割合が 16.1%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「心臓病」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高く、女性で「高脂血症（脂質異常）」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管 支炎等)	胃腸・肝臓・胆 のうの病気	腎臓・前立腺 の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう 症、関節症等)
全体	2,199	13.9	45.2	2.5	9.2	15.7	16.1	6.9	3.9	6.5	10.7
男性	1,008	13.3	46.9	4.1	12.9	20.5	12.4	7.5	4.7	11.6	4.1
女性	1,168	14.6	44.1	1.2	6.1	11.4	19.1	6.3	3.2	2.2	16.7

区分	外傷 (転倒・骨 折等)	がん (悪性新 生物)	血液・免疫の 病気	うつ病	認知症(アル ツハイマー病 等)	パーキンソン 病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体	3.4	4.6	2.0	1.0	0.9	0.3	19.0	5.3	4.5	6.7
男性	2.6	5.2	1.8	1.1	1.2	0.2	17.1	5.7	4.7	5.9
女性	4.2	4.3	2.2	0.9	0.7	0.3	20.5	5.1	4.4	6.9

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が下がるほど「高脂血症（脂質異常）」の割合が高い傾向にあり、65～69歳から85～89歳まで年齢が上がるほど「高血圧」「心臓病」の割合が高い傾向にあり、「ない」の割合が低くなっています。

単位：％

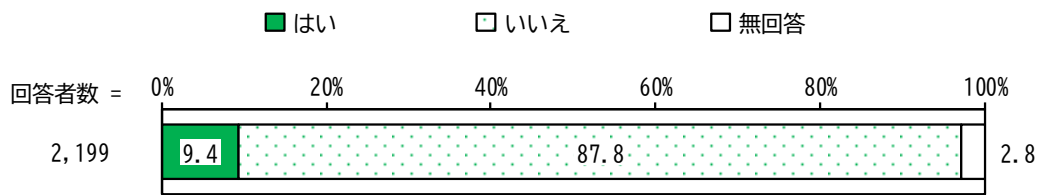
区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管 支炎等)	胃腸・肝臓・胆 のうの病気	腎臓・前立腺 の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう 症、関節症等)
全体	2,199	13.9	45.2	2.5	9.2	15.7	16.1	6.9	3.9	6.5	10.7
65～69歳	448	21.4	39.5	2.7	6.5	15.0	19.6	6.9	4.0	6.9	9.8
70～74歳	503	15.9	41.6	1.8	8.0	14.5	17.7	5.2	4.2	4.8	10.3
75～79歳	584	11.8	48.1	3.1	7.9	17.6	18.3	6.8	2.7	6.0	10.1
80～84歳	397	10.6	45.6	2.3	12.1	16.6	10.8	9.3	4.0	9.3	11.6
85～89歳	190	5.8	58.9	3.2	14.7	14.2	10.5	5.3	3.7	5.8	14.7
90歳以上	59	11.9	50.8	1.7	11.9	10.2	5.1	6.8	8.5	8.5	11.9

区分	外傷 (転倒・骨 折等)	がん (悪性新 生物)	血液・免疫の 病気	うつ病	認知症(アル ツハイマー病 等)	パーキンソン 病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体	3.4	4.6	2.0	1.0	0.9	0.3	19.0	5.3	4.5	6.7
65～69歳	1.8	4.5	2.0	1.1	0.0	0.0	14.5	2.9	5.8	5.6
70～74歳	2.8	3.2	3.0	1.2	0.8	0.4	19.7	4.2	5.8	7.4
75～79歳	2.2	5.5	1.0	1.0	0.5	0.3	19.3	5.8	4.5	6.3
80～84歳	5.8	6.3	2.3	0.5	2.0	0.3	18.9	7.1	2.3	7.8
85～89歳	5.8	4.7	2.1	1.1	1.6	0.5	26.8	8.4	3.7	4.2
90歳以上	10.2	0.0	1.7	0.0	3.4	0.0	18.6	5.1	1.7	8.5

10. 認知症について

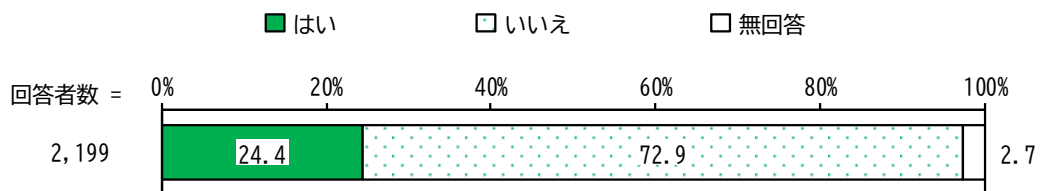
問 65 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

「はい」の割合が9.4%、「いいえ」の割合が87.8%となっています。



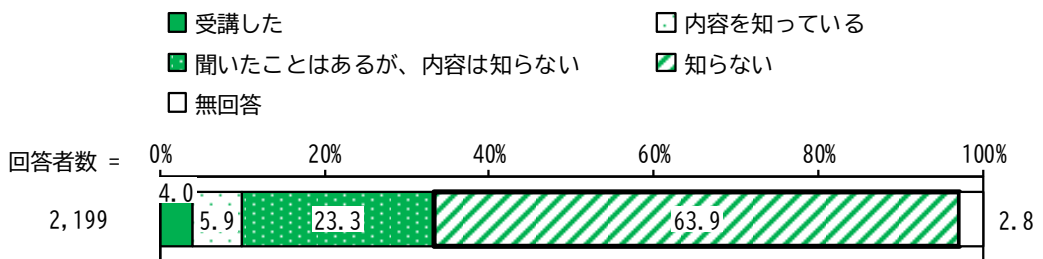
問 66 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が24.4%、「いいえ」の割合が72.9%となっています。



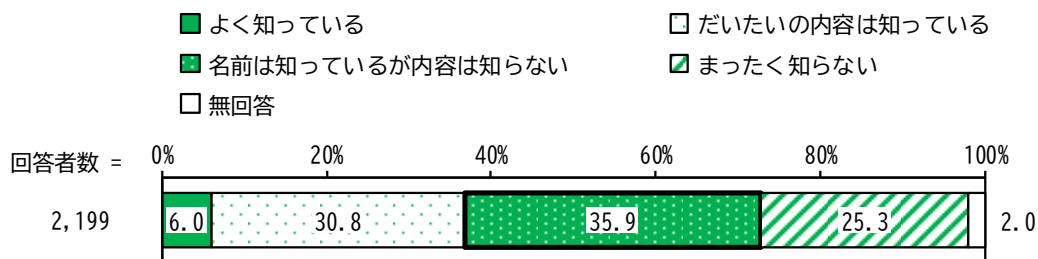
問 67 認知症サポーターについてご存知ですか。(○は1つ)

「知らない」の割合が63.9%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」の割合が23.3%となっています。



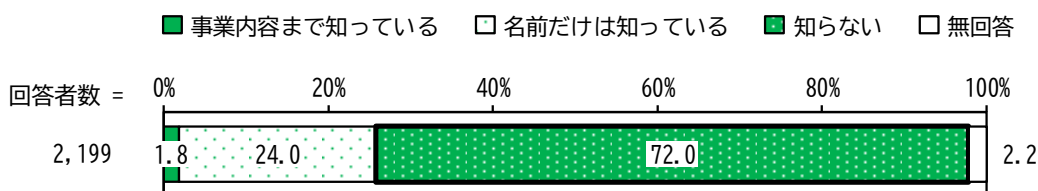
問 68 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

「名前は知っているが内容は知らない」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「だいたいの内容は知っている」の割合が 30.8%、「まったく知らない」の割合が 25.3%となっています。



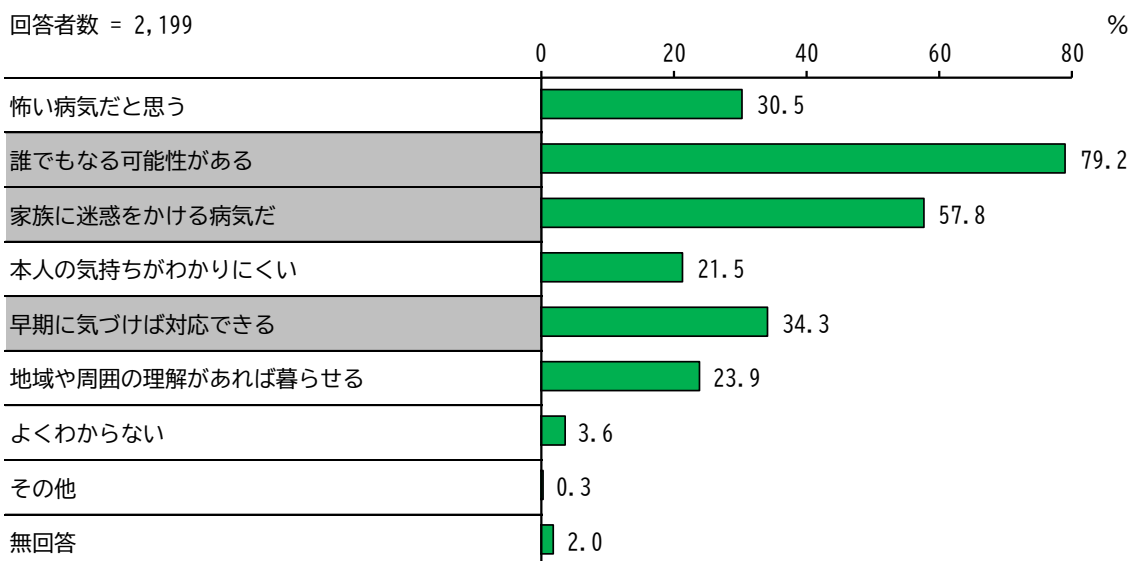
問 69 あなたは、清須市成年後見支援センターを知っていますか。(○は1つ)

「事業内容まで知っている」の割合が 1.8%、「名前だけは知っている」の割合が 24.0%、「知らない」の割合が 72.0%となっています。



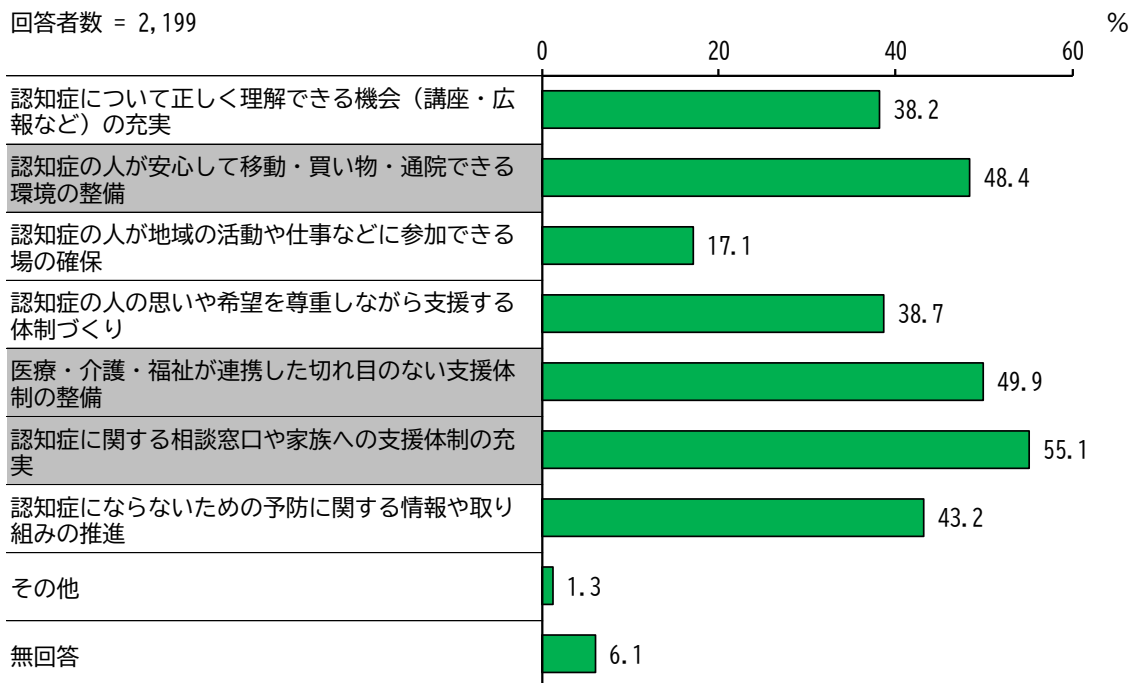
問 70 あなたは「認知症」に対してどのようなイメージを持っていますか。(○はいくつでも)

「誰でもなる可能性がある」の割合が 79.2%と最も高く、次いで「家族に迷惑をかける病気だ」の割合が 57.8%、「早期に気づけば対応できる」の割合が 34.3%となっています。



問 71 あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

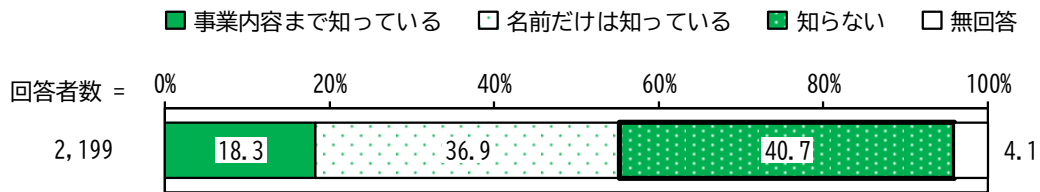
「認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実」の割合が 55.1%と最も高く、次いで「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」の割合が 49.9%、「認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備」の割合が 48.4%となっています。



11. 介護保険制度および高齢者福祉施策について

問 72 あなたは、地域包括支援センターを知っていますか。(○は1つ)

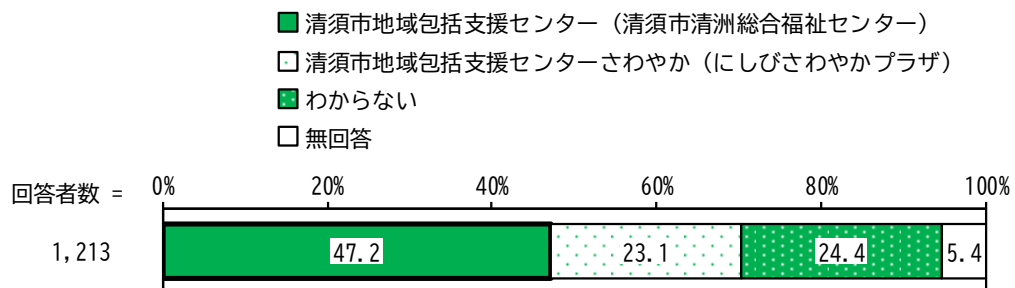
「事業内容まで知っている」の割合が18.3%、「名前だけは知っている」の割合が36.9%、「知らない」の割合が40.7%となっています。



問 72 で「事業内容まで知っている」または「名前だけは知っている」とお答えの方にお聞きします。

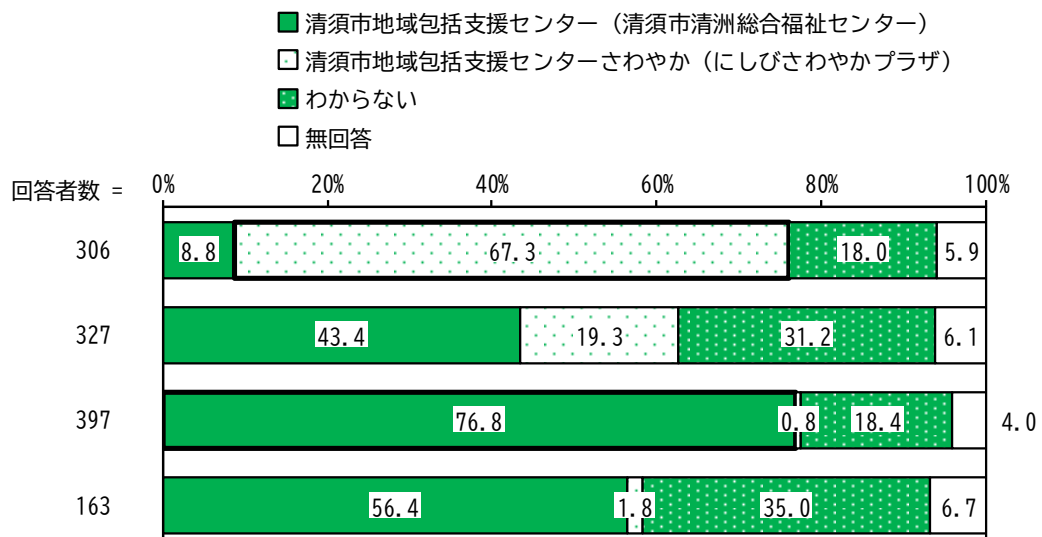
問 72-1 令和4年6月から地域包括支援センターが2か所になりましたが、相談する地域包括支援センターの場所を知っていますか。(○は1つ)

「清須市地域包括支援センター（清須市清洲総合福祉センター）」の割合が47.2%、「清須市地域包括支援センターさわやか（にしびさわやかプラザ）」の割合が23.1%となっています。



【地区別】

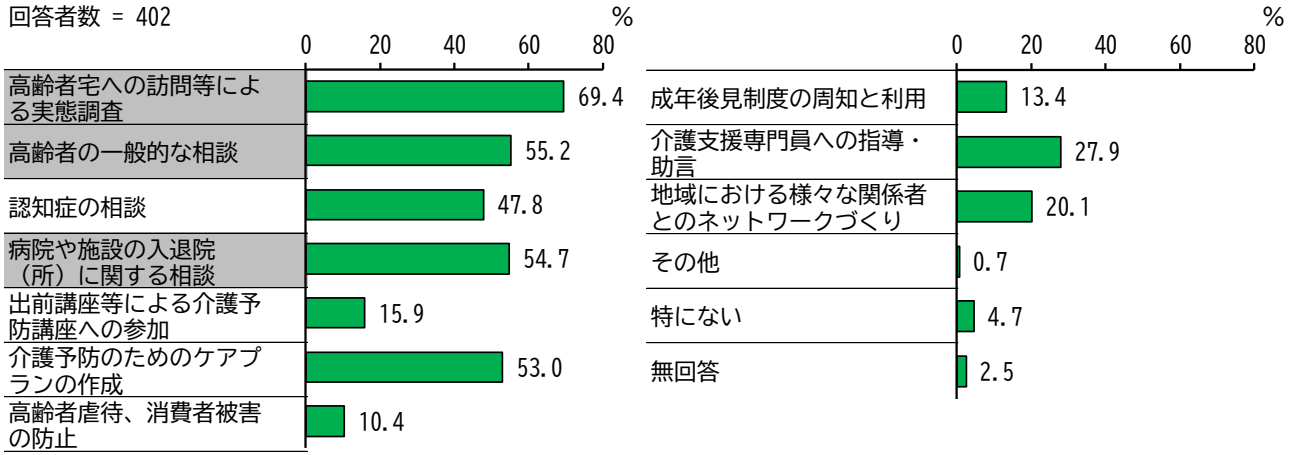
地区別にみると、清洲地区で「清須市地域包括支援センター（清須市清洲総合福祉センター）」、西枇杷島地区で「清須市地域包括支援センターさわやか（にしびさわやかプラザ）」の割合が高くなっています。



問 72 で「事業内容まで知っている」とお答えの方にお聞きします。

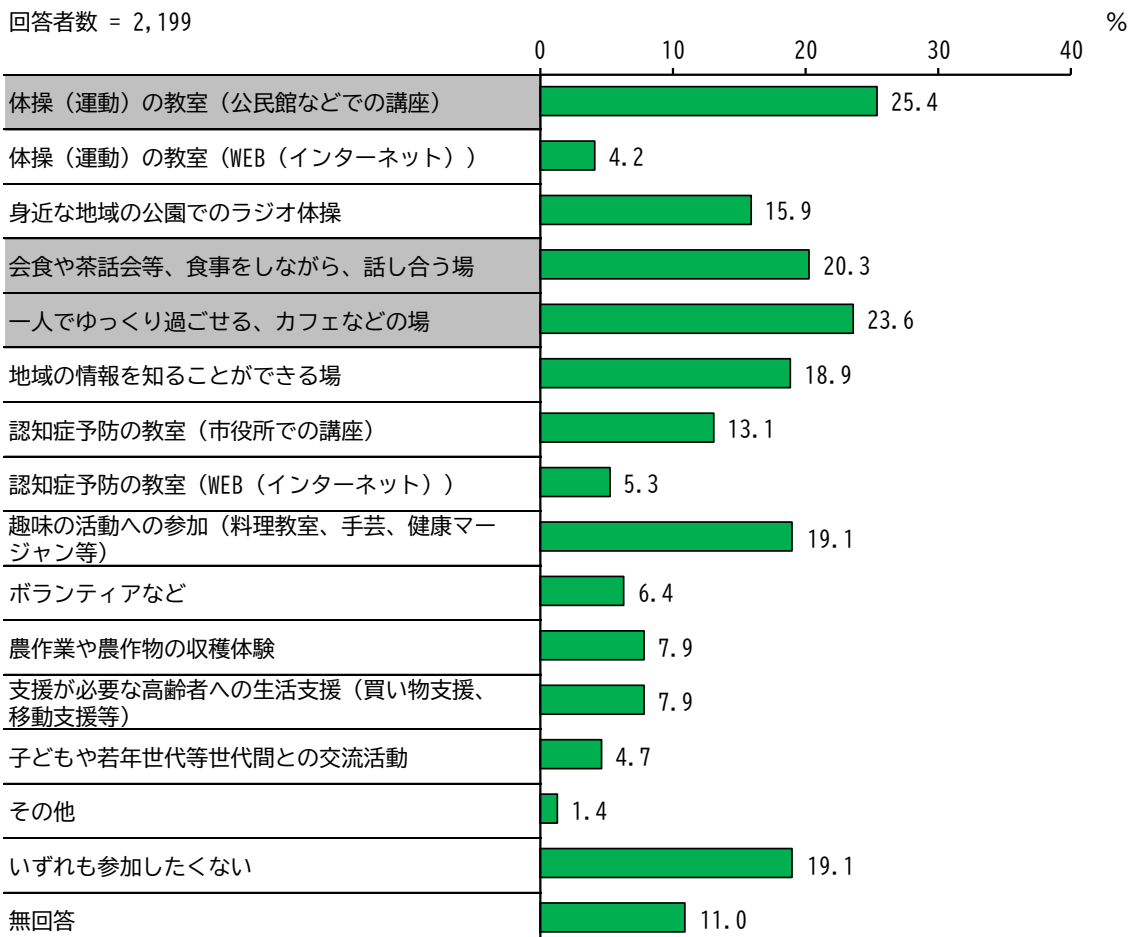
問 72-2 地域包括支援センターでは、さまざまな事業を行っています。地域包括支援センターが行っている事業の中で、あなたが知っているものは何ですか。(〇はいくつでも)

「高齢者宅への訪問等による実態調査」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「高齢者の一般的な相談」の割合が 55.2%、「病院や施設の入退院(所)に関する相談」の割合が 54.7%となっています。



問 73 どのような介護予防や通いの場であれば参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

「体操(運動)の教室(公民館などでの講座)」の割合が 25.4%と最も高く、次いで「一人でゆっくり過ごせる、カフェなどの場」の割合が 23.6%、「会食や茶話会等、食事をしながら、話し合う場」の割合が 20.3%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「一人でゆっくり過ごせる、カフェなどの場」の割合が高く、女性で「体操（運動）の教室（公民館などでの講座）」「会食や茶話会等、食事をしながら、話し合う場」「趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャン等）」の割合が高くなっています。

単位：％

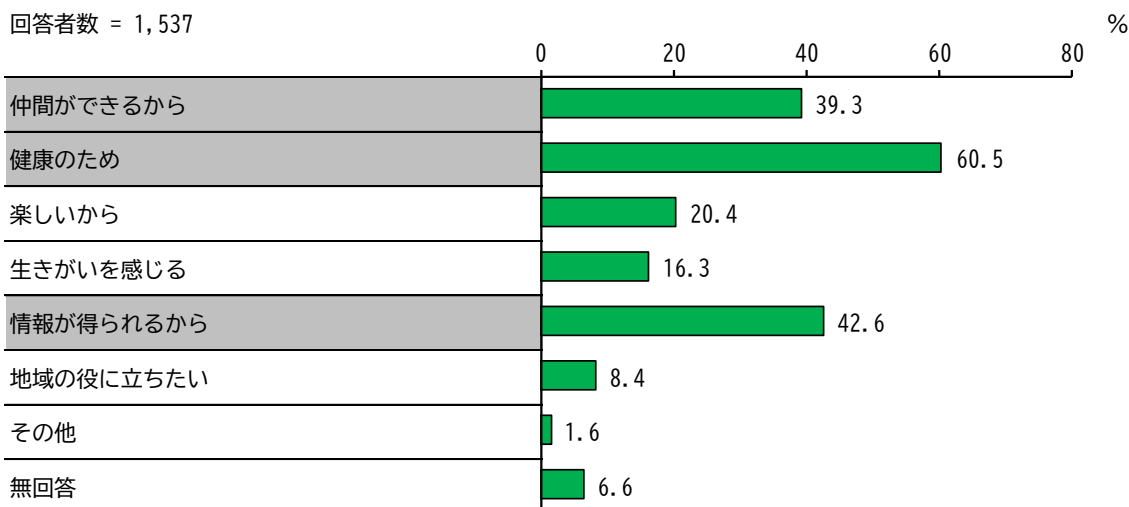
区分	回答者数 (件)	体操（運動）の教室（公民館などでの講座）	体操（運動）の教室（WEB（インターネット））	身近な地域の公園でのラジオ体操	会食や茶話会等、食事をしながら、話し合う場	一人でゆっくり過ごせる、カフェなどの場	地域の情報を知ることが出来る場	認知症予防の教室（市役所での講座）	認知症予防の教室（言語（インターネット））
全体	2,199	25.4	4.2	15.9	20.3	23.6	18.9	13.1	5.3
男性	1,008	16.9	4.3	14.4	16.1	26.9	19.7	12.1	6.1
女性	1,168	33.0	4.2	17.0	24.1	20.6	18.4	14.2	4.6

区分	趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャン等）	ボランティアなど	農作業や農作物の収穫体験	支援が必要な高齢者への生活支援（買い物支援、移動支援等）	子どもや若年世代等世代間との交流活動	その他	いずれも参加したくない	無回答
全体	19.1	6.4	7.9	7.9	4.7	1.4	19.1	11.0
男性	15.6	7.1	7.2	6.7	5.0	1.3	22.9	9.9
女性	22.4	5.9	8.5	8.8	4.5	1.5	16.0	11.3

問 73 にお答えいただいた方にお聞きします。

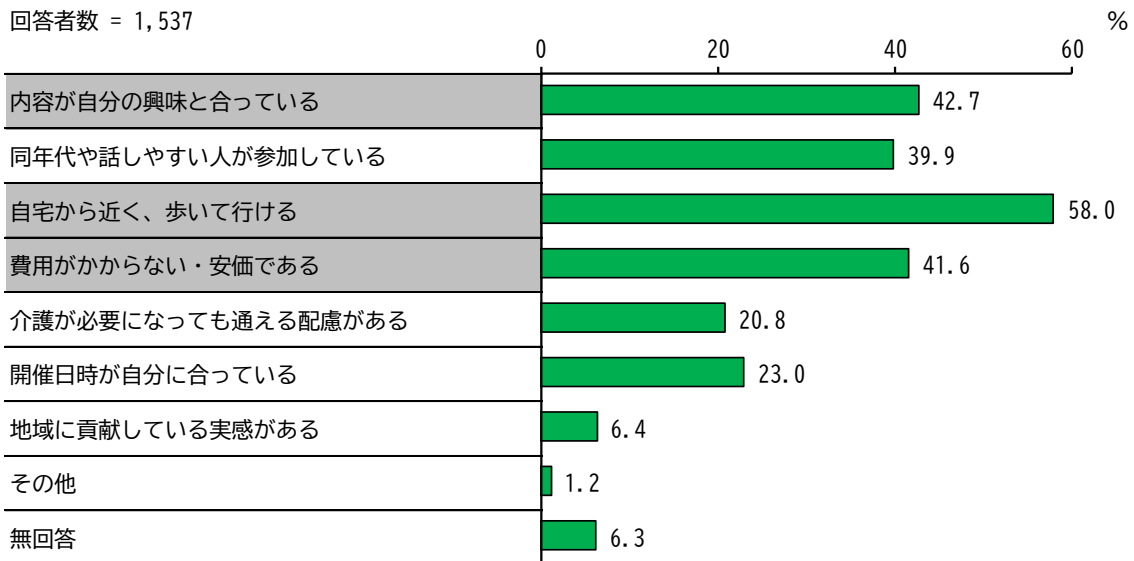
問 74 介護予防や通いの場に参加したいと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

「健康のため」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「情報が得られるから」の割合が 42.6%、「仲間ができるから」の割合が 39.3%となっています。



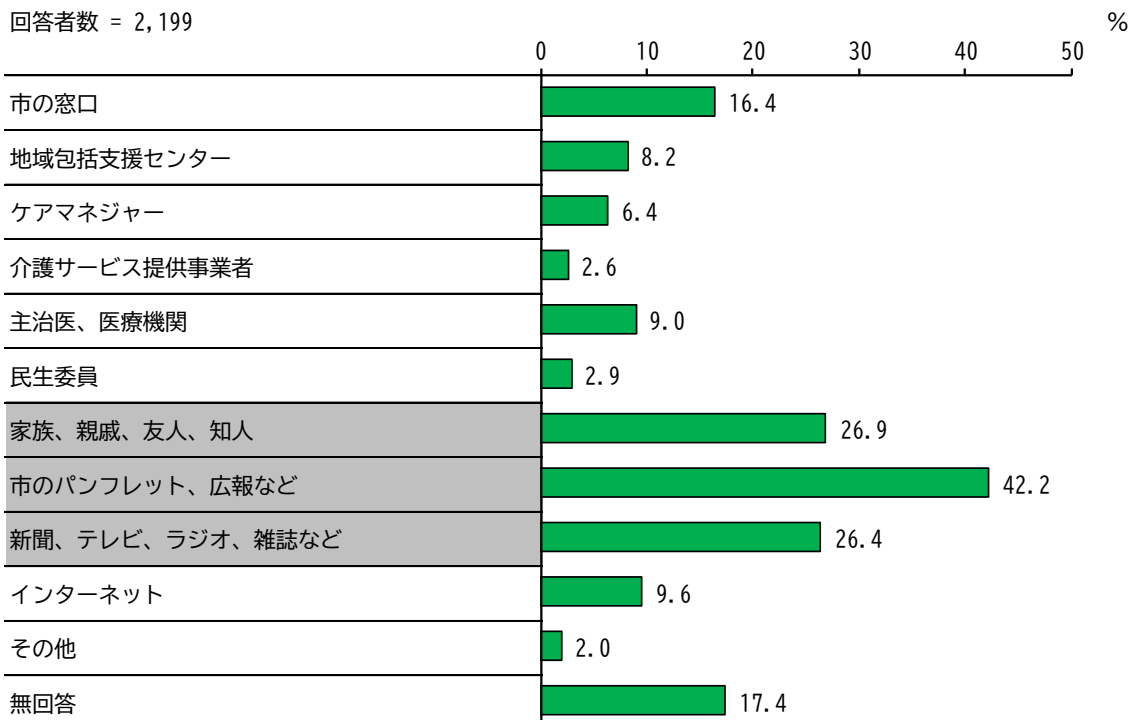
問 75 介護予防や通いの場に参加する際、どのような点を重視しますか。(〇はいくつでも)

「自宅から近く、歩いて行ける」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「内容が自分の興味と合っている」の割合が 42.7%、「費用がかからない・安価である」の割合が 41.6%となっています。



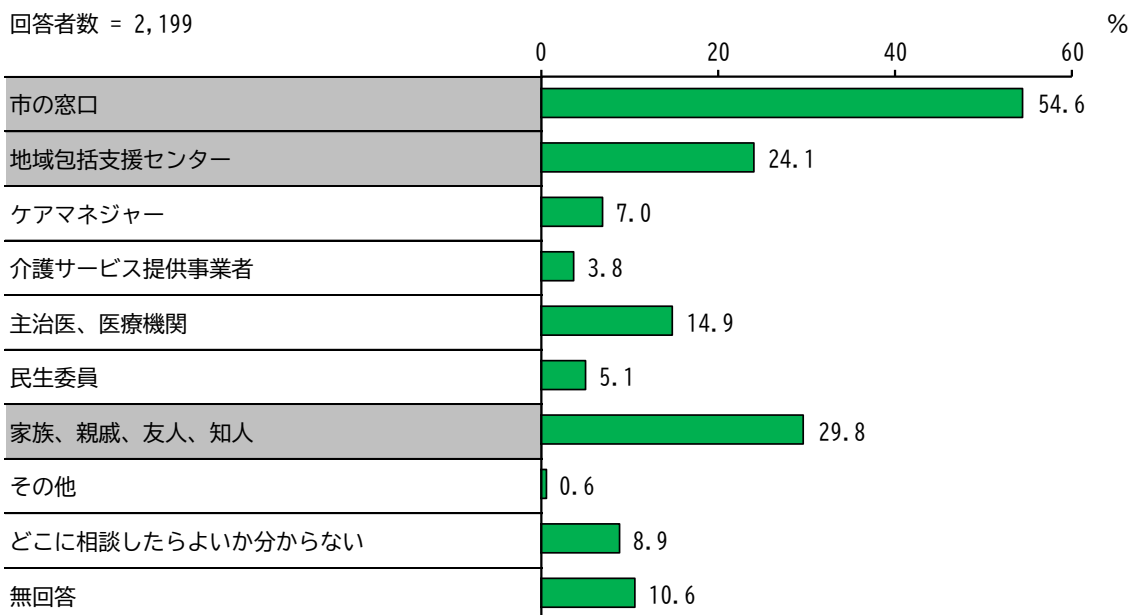
問 76 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどに関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

「市のパンフレット、広報など」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「家族、親戚、友人、知人」の割合が 26.9%、「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など」の割合が 26.4%となっています。



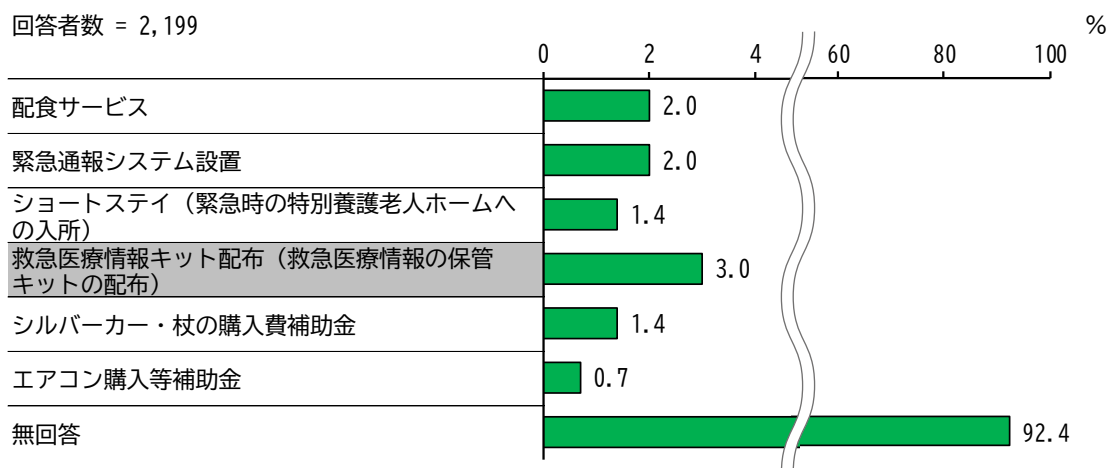
問 77 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどについて困ったとき、よく分からないことがあったときは、どこに相談しますか。(〇はいくつでも)

「市の窓口」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「家族、親戚、友人、知人」の割合が 29.8%、「地域包括支援センター」の割合が 24.1%となっています。



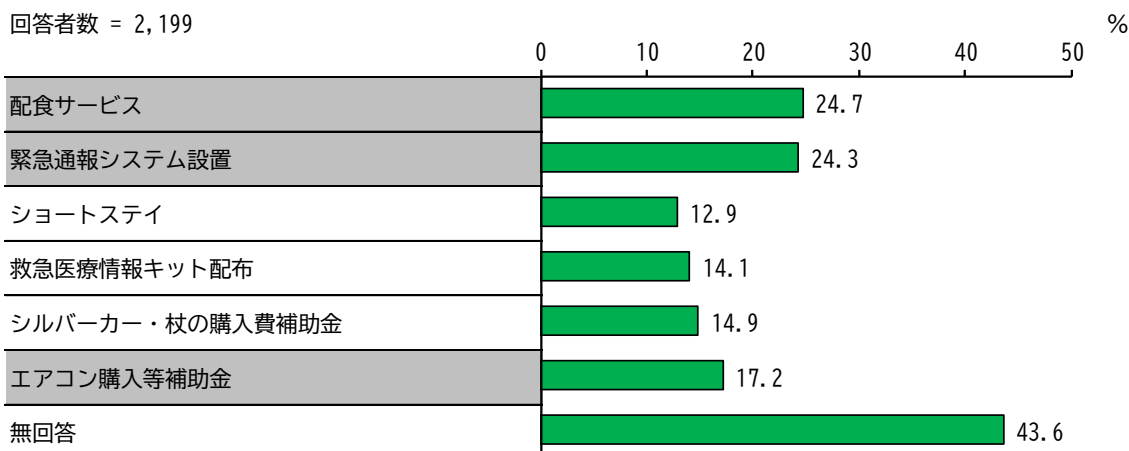
問 78 現在、以下の高齢者福祉サービスを利用していますか。(〇はいくつでも)

「救急医療情報キット配布（救急医療情報の保管キットの配布）」の割合が 3.0%と最も高くなっています。



問 79 以下の高齢者福祉サービスの中で、今後利用したいものはありますか。(〇はいくつでも)

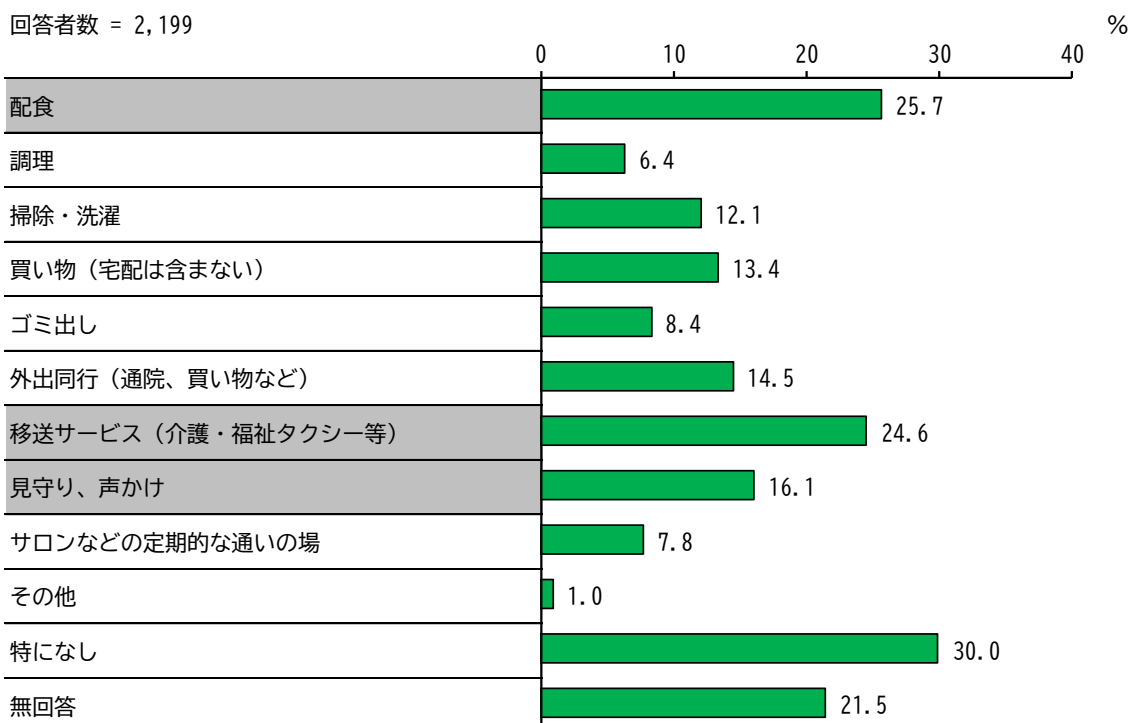
「配食サービス」の割合が 24.7%と最も高く、次いで「緊急通報システム設置」の割合が 24.3%、「エアコン購入等補助金」の割合が 17.2%となっています。



問 80 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

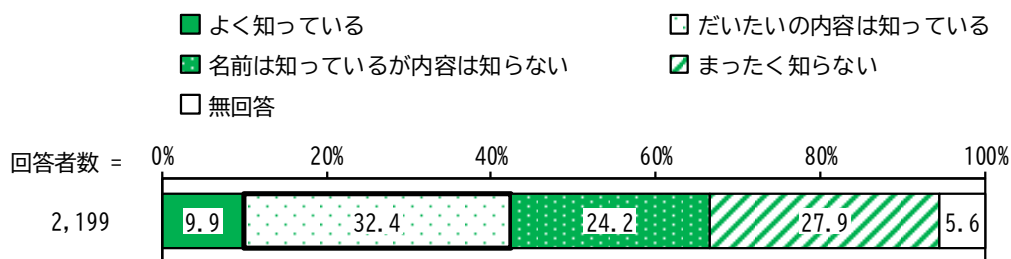
※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

「配食」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 24.6%、「見守り、声かけ」の割合が 16.1%となっています。



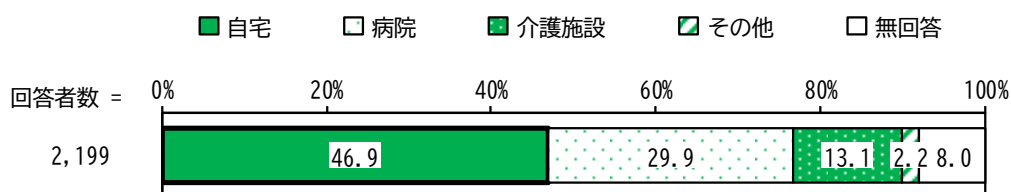
問 81 あなたは、エンディングノートを知っていますか。(○は1つ)

「だいたいの内容は知っている」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「まったく知らない」の割合が 27.9%、「名前は知っているが内容は知らない」の割合が 24.2%となっています。



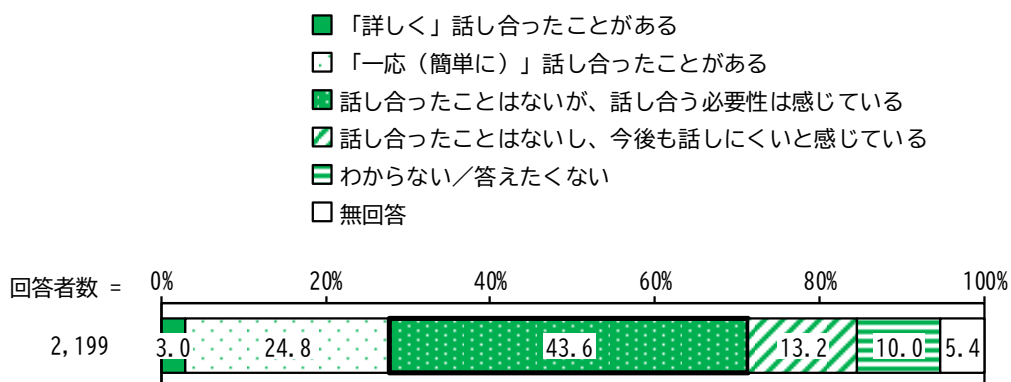
問 82 老後の終末期を迎える場所についてあなたのお考えに最も近いものはどこですか。(○は1つ)

「自宅」の割合が 46.9%、「病院」の割合が 29.9%、「介護施設」の割合が 13.1%となっています。



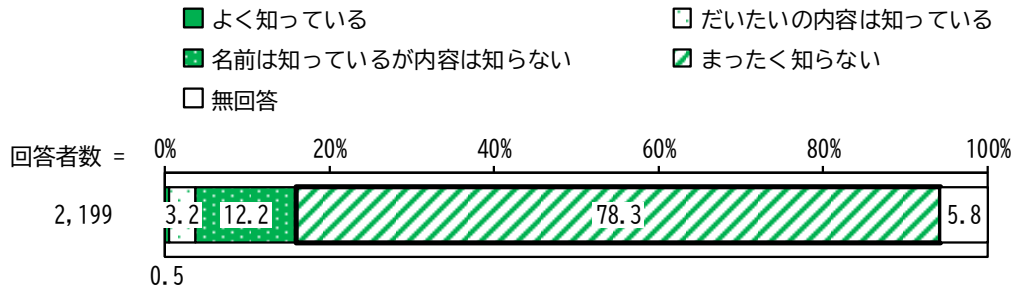
問 83 「人生の最終段階（終末期）」について、家族や近い人と話し合ったことがありますか。(○は1つ)

「話し合ったことはないが、話し合う必要性は感じている」の割合が 43.6%と最も高く、次いで「一応（簡単に）」話し合ったことがある」の割合が 24.8%、「話し合ったことはないし、今後も話しにくいと感じている」の割合が 13.2%となっています。



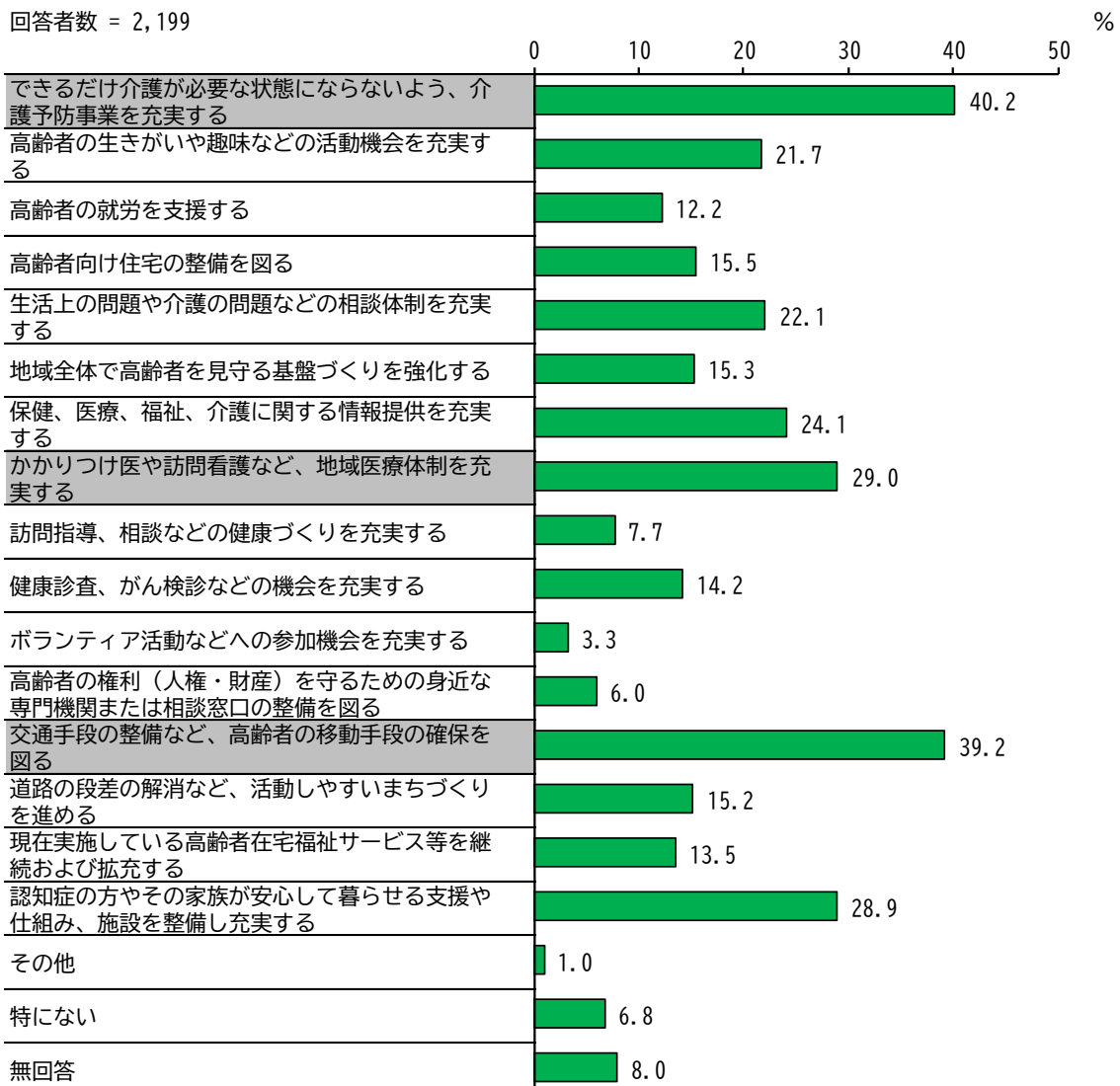
問 84 あなたは、人生会議（アドバンス・ケア・プランニング＜ACP＞）について、これまで知っていましたか。（○は1つ）

「まったく知らない」の割合が 78.3%と最も高く、次いで「名前は知っているが内容は知らない」の割合が 12.2%となっています。



問 85 市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。（○は5つまで）

「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が 39.2%、「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」の割合が 29.0%となっています。



【地区別】

地区別にみると、春日地区で「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する	高齢者の生きがいや趣味などの活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	高齢者向け住宅の整備を図る	生活上の問題や介護の問題などの相談体制を充実する	地域全体で高齢者を守る基盤づくりを強化する
全体	2,199	40.2	21.7	12.2	15.5	22.1	15.3
西枇杷島地区	552	41.7	26.1	11.2	17.2	23.2	13.6
新川地区	603	39.3	18.1	12.4	13.8	23.2	16.9
清洲地区	715	39.3	22.7	13.7	18.3	22.1	15.2
春日地区	288	41.7	18.8	10.4	8.0	18.4	15.6

区分	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談などの健康づくりを充実する	健康診査、がん検診などの機会を充実する	ボランティア活動などへの参加機会を充実する	高齢者の権利（人権・財産）を守るための身近な専門機関または相談窓口の整備を図る	交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る
全体	24.1	29.0	7.7	14.2	3.3	6.0	39.2
西枇杷島地区	23.4	30.6	8.2	15.2	2.4	5.1	37.0
新川地区	26.4	26.4	8.8	13.8	3.3	6.8	39.1
清洲地区	24.8	29.1	6.2	14.1	3.8	6.2	38.2
春日地区	19.8	33.0	8.3	13.2	3.8	5.2	45.5

区分	道路の段差の解消など、活動しやすいまちづくりを進める	現在実施している高齢者在宅福祉サービス等を継続および拡充する	認知症の方やその家族が安心して暮らせる支援や仕組み、施設を整備し充実する	その他	特にない	無回答
全体	15.2	13.5	28.9	1.0	6.8	8.0
西枇杷島地区	14.5	12.5	31.0	0.9	6.5	7.4
新川地区	14.8	13.9	26.7	1.0	7.1	9.3
清洲地区	16.9	14.0	28.7	1.5	5.9	7.0
春日地区	13.2	13.9	31.3	0.0	9.4	5.9

問 86 高齢者の福祉・介護・医療について、ご意見・要望がありましたらご自由にお書きください。

高齢者の福祉・介護・医療については、下記のような内容で 301 人から 461 件のご意見・ご要望をいただきました。

カテゴリ名		件数
1	相談窓口・情報提供について	59
2	福祉行政全般・アンケートへの意見について	44
3	公共交通機関・移動の支援について	34
4	地域での見守り・孤立防止について	30
5	施設福祉サービスについて	29
6	生活環境・道路・インフラ整備について	27
7	地域活動・集いの場・余暇活動について	26
8	経済的支援・生活費の補助について	25
9	在宅福祉・生活支援サービスについて	24
10	保健・医療体制の充実について	22
11	介護保険制度・介護職員の待遇について	20
12	健康づくり・介護予防について	20
13	医療費の助成・負担軽減について	20
14	将来への不安・自身の現状について	19
15	家族介護の負担軽減・老老介護支援について	14
16	終末期の対応・死後事務・看取りについて	12
17	タクシー補助・免許返納支援について	11
18	住まいの確保・住宅支援について	5
19	その他について	20

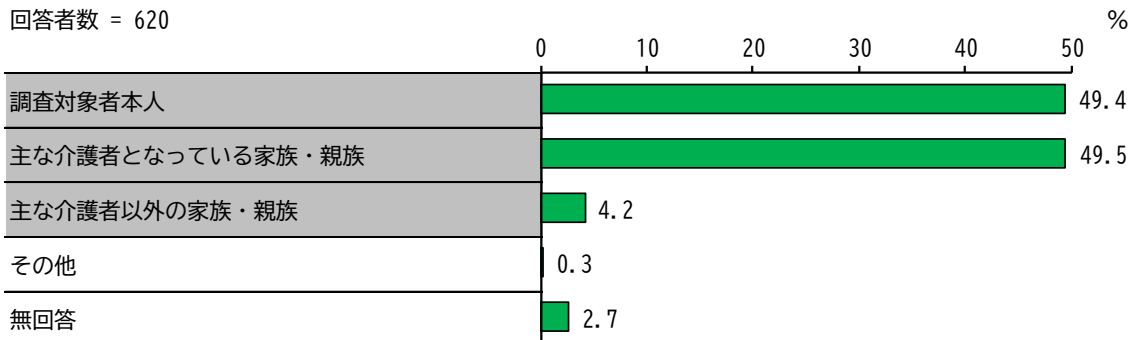
※特になし、わからない を除く

2 在宅介護実態調査

1. 回答者属性

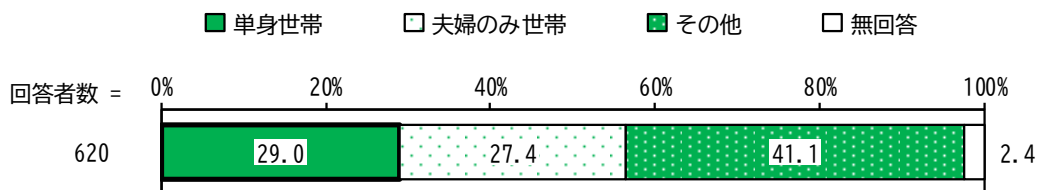
問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(〇はいくつでも)

「調査対象者本人」の割合が49.4%、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が49.5%、「主な介護者以外の家族・親族」の割合が4.2%となっています。



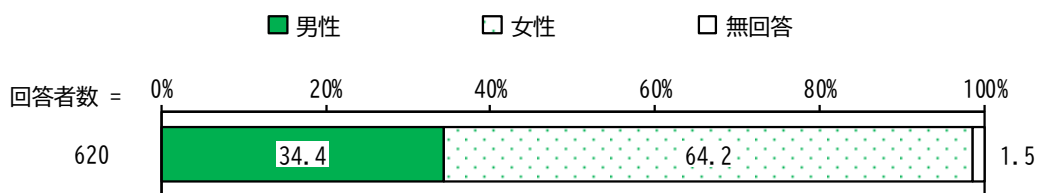
問2 家族構成について、ご回答ください。(〇は1つ)

「単身世帯」の割合が29.0%、「夫婦のみ世帯」の割合が27.4%となっています。



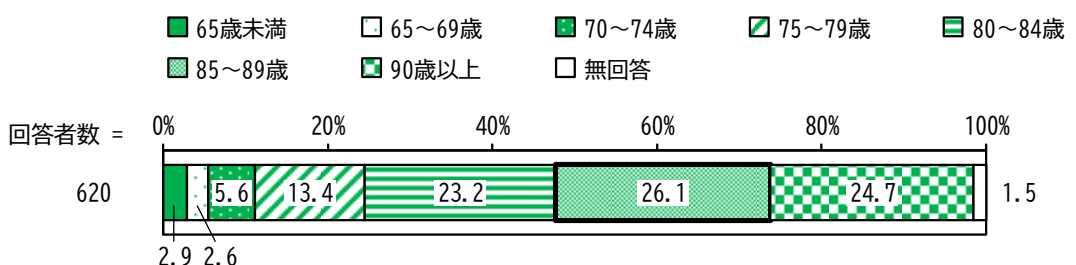
問3 ご本人の性別について、ご回答ください。(〇は1つ)

「男性」の割合が34.4%、「女性」の割合が64.2%となっています。



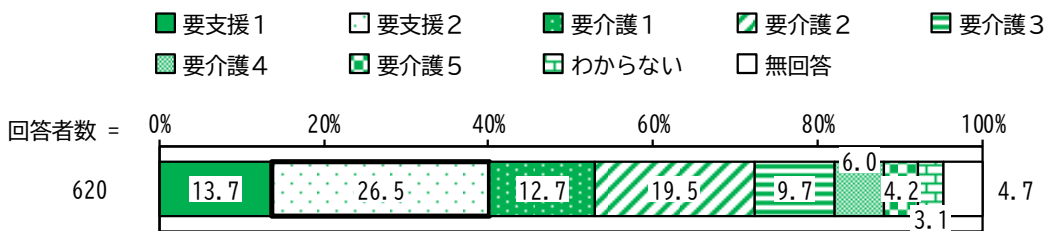
問4 ご本人の年齢について、ご回答ください。(〇は1つ)

「85～89歳」の割合が26.1%と最も高く、次いで「90歳以上」の割合が24.7%、「80～84歳」の割合が23.2% となっています。



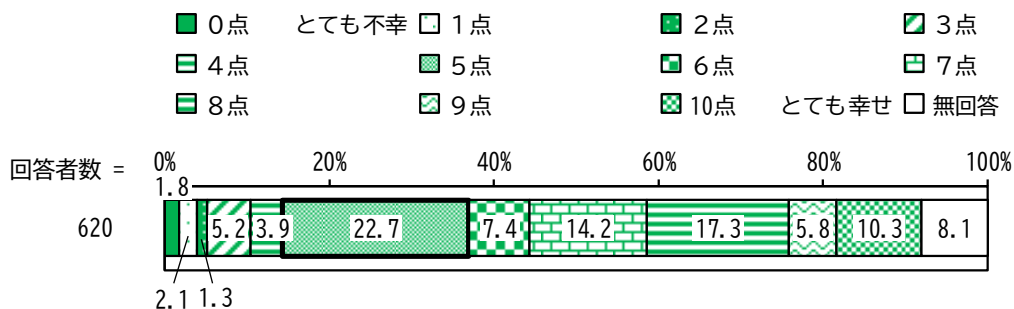
問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください。(〇は1つ)

「要支援2」の割合が26.5%と最も高く、次いで「要介護2」の割合が19.5%、「要支援1」の割合が13.7%となっています。



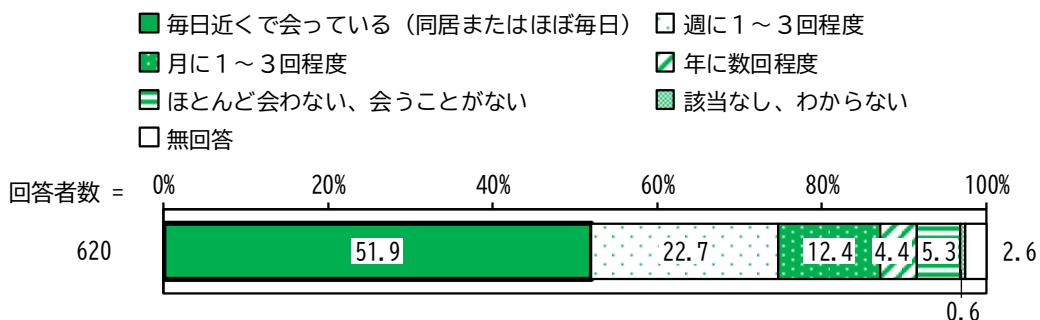
問6 ご本人は現在、どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)。(点数に〇をつけてください。)

「5点」の割合が22.7%と最も高く、次いで「8点」の割合が17.3%、「7点」の割合が14.2%となっています。



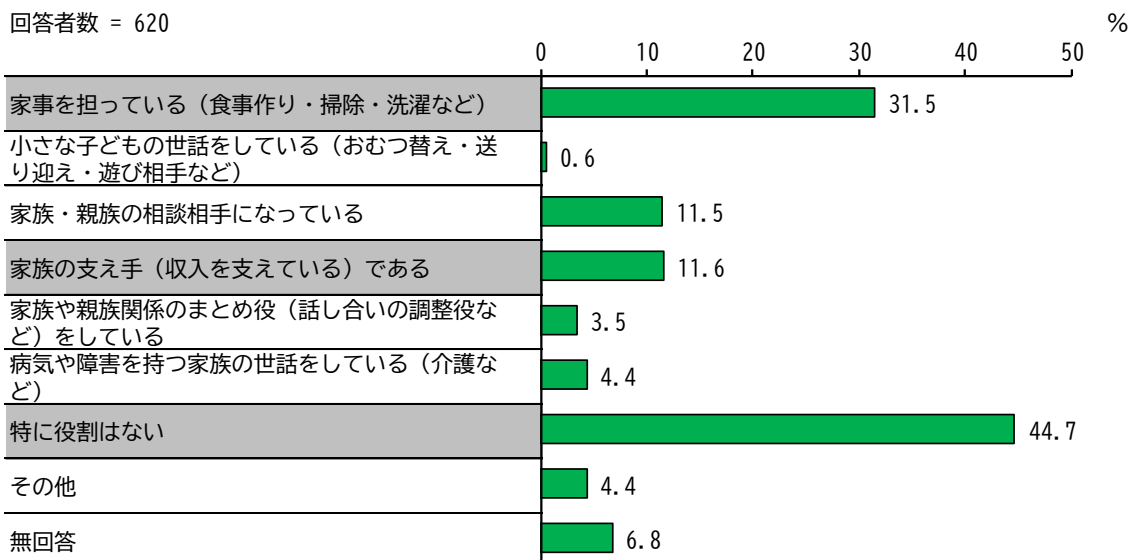
問7 ご本人が家族や友人と会う頻度について、ご回答ください。(〇は1つ)

「毎日近くで会っている(同居またはほぼ毎日)」の割合が51.9%と最も高く、次いで「週に1~3回程度」の割合が22.7%、「月に1~3回程度」の割合が12.4%となっています。



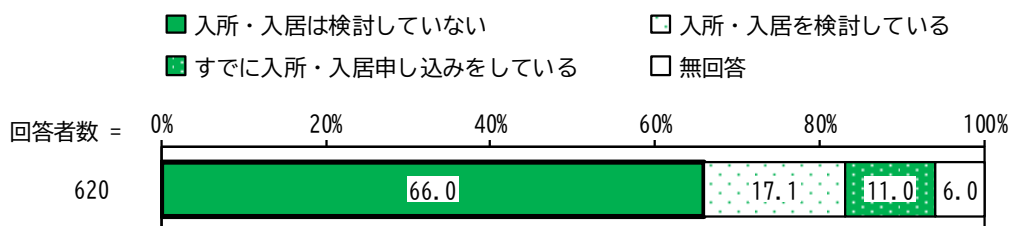
問8 ご本人について、家族や親族の中で以下のような役割を果たしていますか。(〇はいくつでも)

「特に役割はない」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「家事を担っている(食事作り・掃除・洗濯など)」の割合が 31.5%、「家族の支え手(収入を支えている)である」の割合が 11.6%となっています。



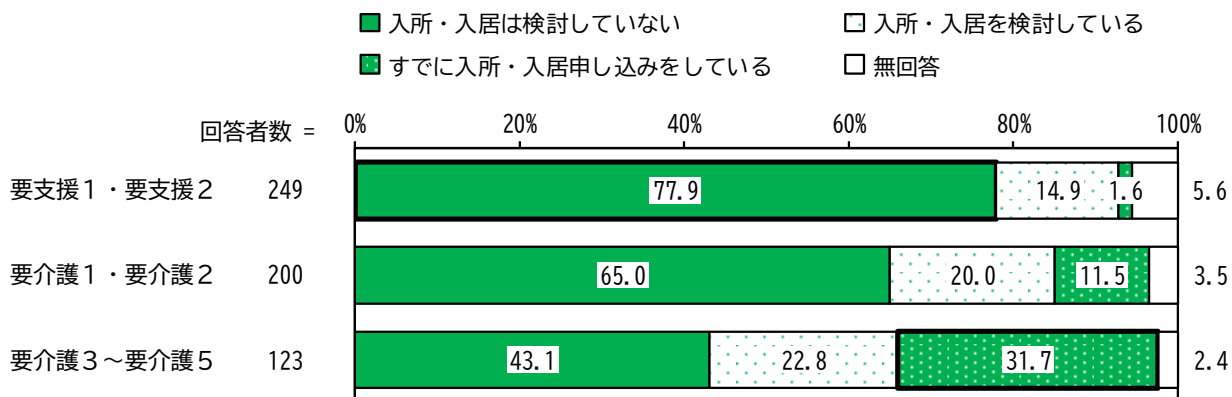
問9 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(〇は1つ)

「入所・入居は検討していない」の割合が 66.0%、「入所・入居を検討している」の割合が 17.1%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が 11.0%となっています。



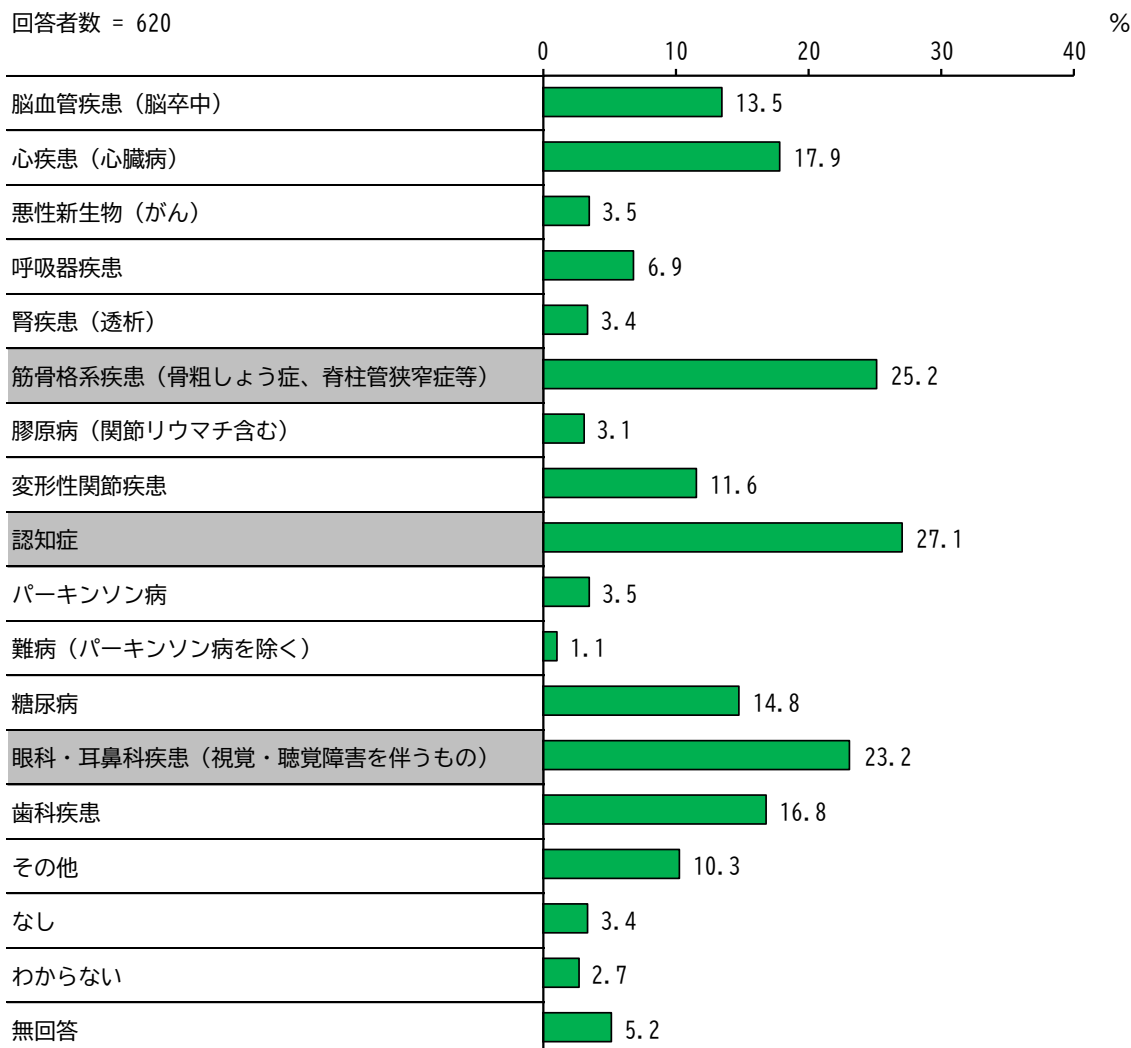
【要介護別】

要介護別にみると、要支援1・要支援2で「入所・入居は検討していない」、要介護3～要介護5で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。



問10 ご本人（認定調査対象者）が現在抱えている傷病について、ご回答ください。（○はいくつでも）

「認知症」の割合が27.1%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が25.2%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が23.2%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「脳血管疾患（脳卒中）」「糖尿病」の割合が高く、女性で「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」「変形性関節疾患」「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	脳血管疾患 (脳卒中)	心疾患 (心臓病)	悪性新生物 (がん)	呼吸器疾患	腎疾患 (透析)	筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、 脊柱管狭窄症等)	膠原病 (関節リウマチ含む)	変形性関節疾患	認知症
全 体	620	13.5	17.9	3.5	6.9	3.4	25.2	3.1	11.6	27.1
男性	213	21.1	20.2	4.7	7.5	5.2	12.7	1.9	5.2	27.2
女性	398	9.8	16.8	3.0	6.8	2.5	32.4	3.8	15.3	27.4

区分	パーキンソン病	難病 (パーキンソン病を除く)	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)	歯科疾患	その他	なし	わからない	無回答
全 体	3.5	1.1	14.8	23.2	16.8	10.3	3.4	2.7	5.2
男性	5.2	0.9	19.2	19.7	15.0	10.3	2.8	2.3	3.8
女性	2.8	1.3	12.8	25.1	17.8	10.3	3.8	3.0	4.5

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が上がるほど「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が高く、65～69歳から90歳以上まで年齢が上がるほど「認知症」「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が高い傾向にあり、「悪性新生物（がん）」の割合が低い傾向にあります。また、75～79歳で「糖尿病」の割合が高くなっています。

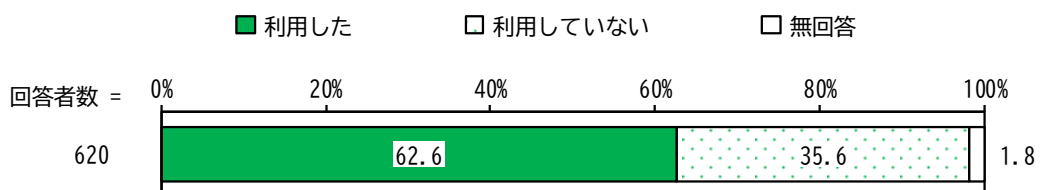
単位：％

区分	回答者数 (件)	脳血管疾患 (脳卒中)	心疾患 (心臓病)	悪性新生物 (がん)	呼吸器疾患	腎疾患 (透析)	筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、 脊柱管狭窄症等)	膠原病 (関節リウマチ含む)	変形性関節疾患	認知症
全体	620	13.5	17.9	3.5	6.9	3.4	25.2	3.1	11.6	27.1
65歳未満	18	55.6	11.1	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	22.2
65～69歳	16	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	6.3
70～74歳	35	28.6	17.1	5.7	5.7	5.7	20.0	0.0	11.4	14.3
75～79歳	83	10.8	18.1	3.6	8.4	4.8	25.3	6.0	10.8	21.7
80～84歳	144	11.8	19.4	5.6	7.6	4.2	26.4	2.8	13.9	23.6
85～89歳	162	11.1	19.1	3.1	6.8	0.6	27.2	4.3	11.1	28.4
90歳以上	153	7.8	17.0	1.3	5.2	3.3	29.4	1.3	13.1	37.9

区分	パーキンソン病	難病 (パーキンソン病を除く)	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)	歯科疾患	その他	なし	わからない	無回答
全体	3.5	1.1	14.8	23.2	16.8	10.3	3.4	2.7	5.2
65歳未満	0.0	0.0	16.7	16.7	5.6	16.7	0.0	5.6	0.0
65～69歳	6.3	6.3	25.0	12.5	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0
70～74歳	5.7	0.0	14.3	17.1	14.3	0.0	5.7	5.7	8.6
75～79歳	8.4	2.4	25.3	14.5	21.7	16.9	2.4	1.2	2.4
80～84歳	4.9	2.1	21.5	23.6	18.1	7.6	3.5	4.9	6.3
85～89歳	1.2	0.6	9.3	25.9	17.9	10.5	2.5	2.5	4.9
90歳以上	2.0	0.0	7.8	28.8	14.4	11.1	5.2	1.3	2.6

問 11 令和7年9月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(○は1つ)

「利用した」の割合が62.6%、「利用していない」の割合が35.6%となっています。

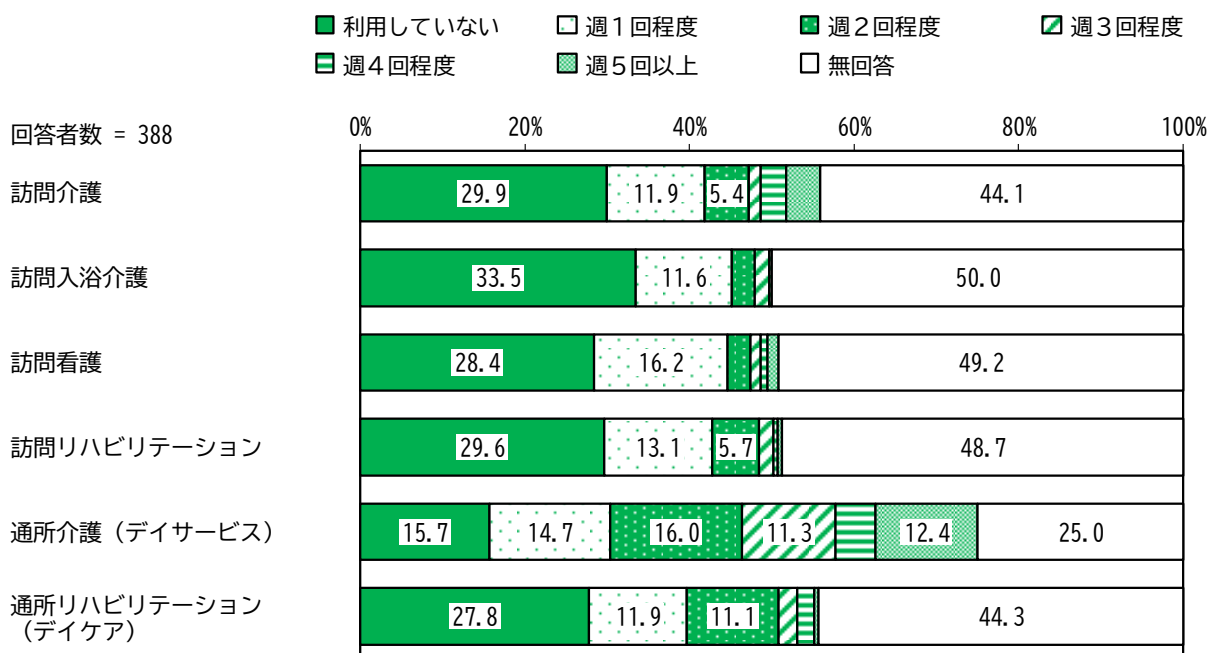


問 11 で「利用した」と回答した方にお伺いします。

問 11-1 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月の間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

1週間あたりの利用回数（それぞれ1つに○）（ホームヘルプサービス）

『訪問看護』で「週1回程度」が、『通所介護（デイサービス）』で「週2回程度」「週3回程度」「週4回程度」「週5回以上」が高くなっています。

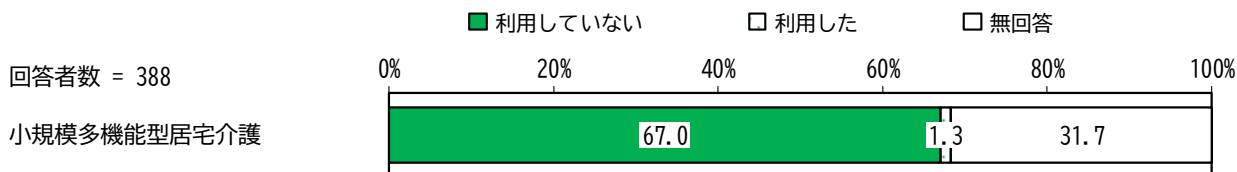


単位：%

区分	回答者数（件）	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
訪問介護	388	29.9	11.9	5.4	1.5	3.1	4.1	44.1
訪問入浴介護	388	33.5	11.6	2.8	1.8	0.3	0.0	50.0
訪問看護	388	28.4	16.2	2.8	1.3	0.8	1.3	49.2
訪問リハビリテーション	388	29.6	13.1	5.7	1.8	0.5	0.5	48.7
通所介護（デイサービス）	388	15.7	14.7	16.0	11.3	4.9	12.4	25.0
通所リハビリテーション（デイケア）	388	27.8	11.9	11.1	2.3	2.1	0.5	44.3

利用の有無（1つに○）

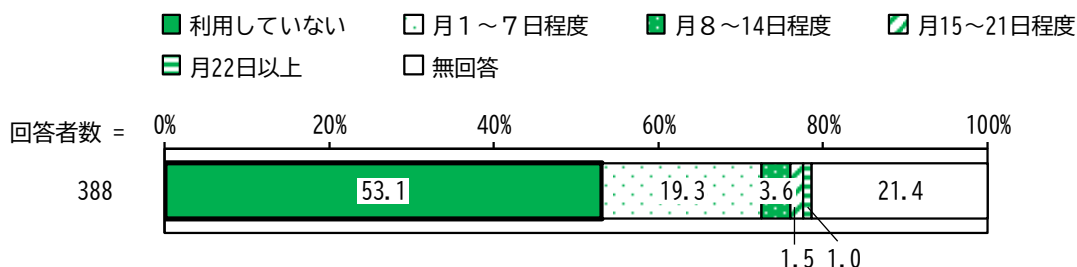
『小規模多機能型居宅介護』で「利用していない」の割合が67.0%、「利用した」の割合が1.3%となっています。



1か月あたりの利用日数（1つに○）

ショートステイ

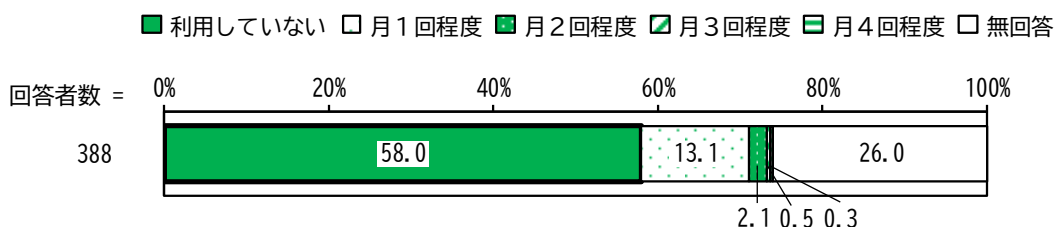
「利用していない」の割合が53.1%と最も高く、次いで「月1～7日程度」の割合が19.3%となっています。



1か月あたりの利用回数（1つに○）

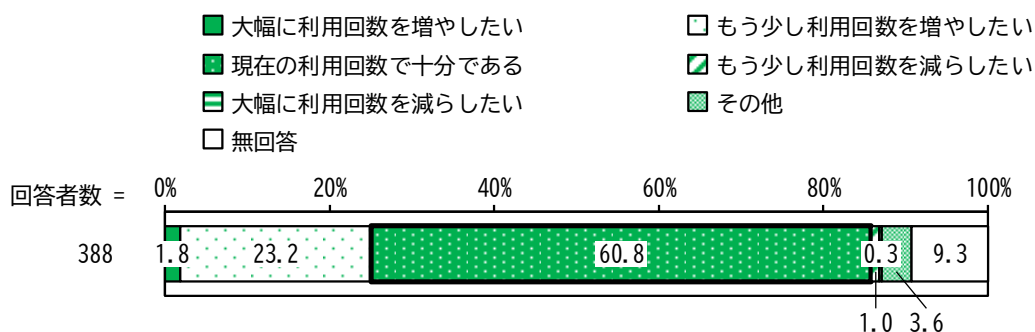
居宅療養管理指導

「利用していない」の割合が58.0%と最も高く、次いで「月1回程度」の割合が13.1%となっています。



問11-2 現在利用している介護保険サービスの利用回数について、どのようにお考えですか。（○は1つ）

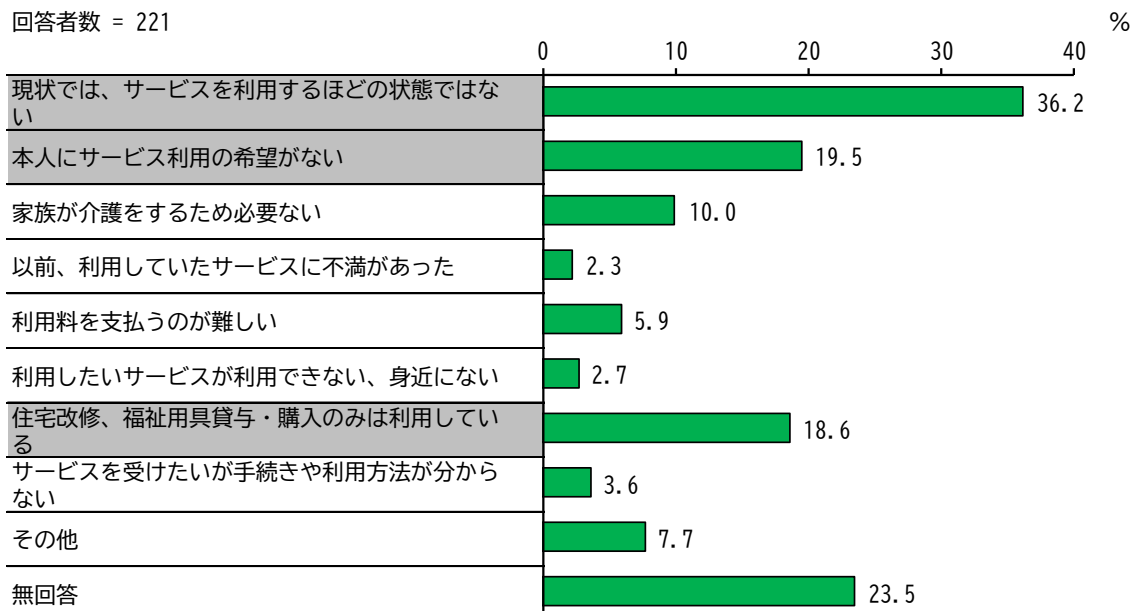
「現在の利用回数で十分である」の割合が60.8%と最も高く、次いで「もう少し利用回数を増やしたい」の割合が23.2%となっています。



問 11 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。

問 11-3 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

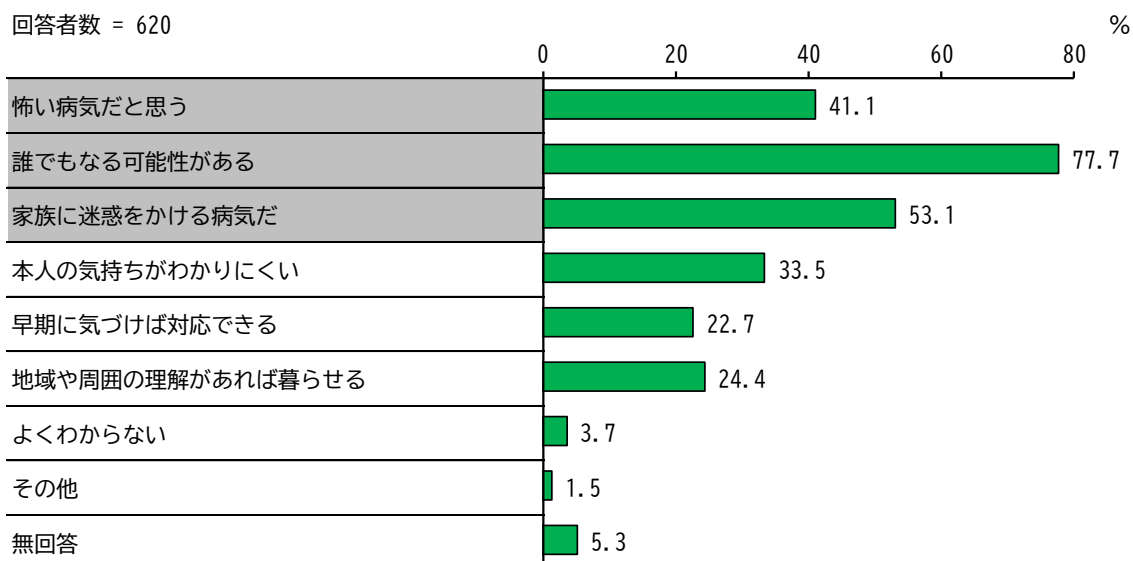
「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 19.5%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみは利用している」の割合が 18.6%となっています。



ここから再び、すべての方にお伺いします。

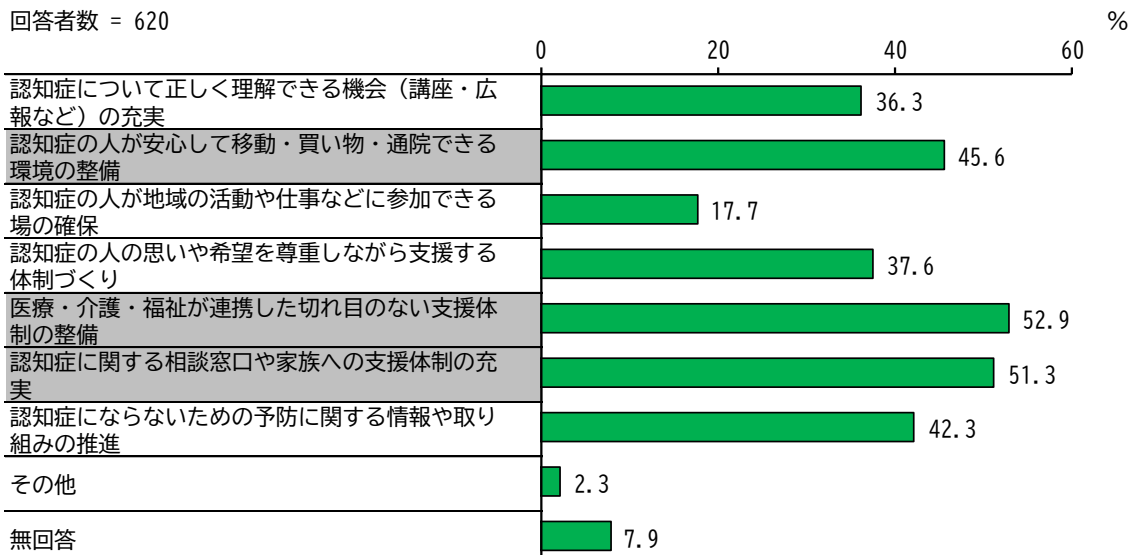
問 12 「認知症」に対してどのようなイメージを持っていますか。(〇はいくつでも)

「誰でもなる可能性がある」の割合が 77.7%と最も高く、次いで「家族に迷惑をかける病気だ」の割合が 53.1%、「怖い病気だと思う」の割合が 41.1%となっています。



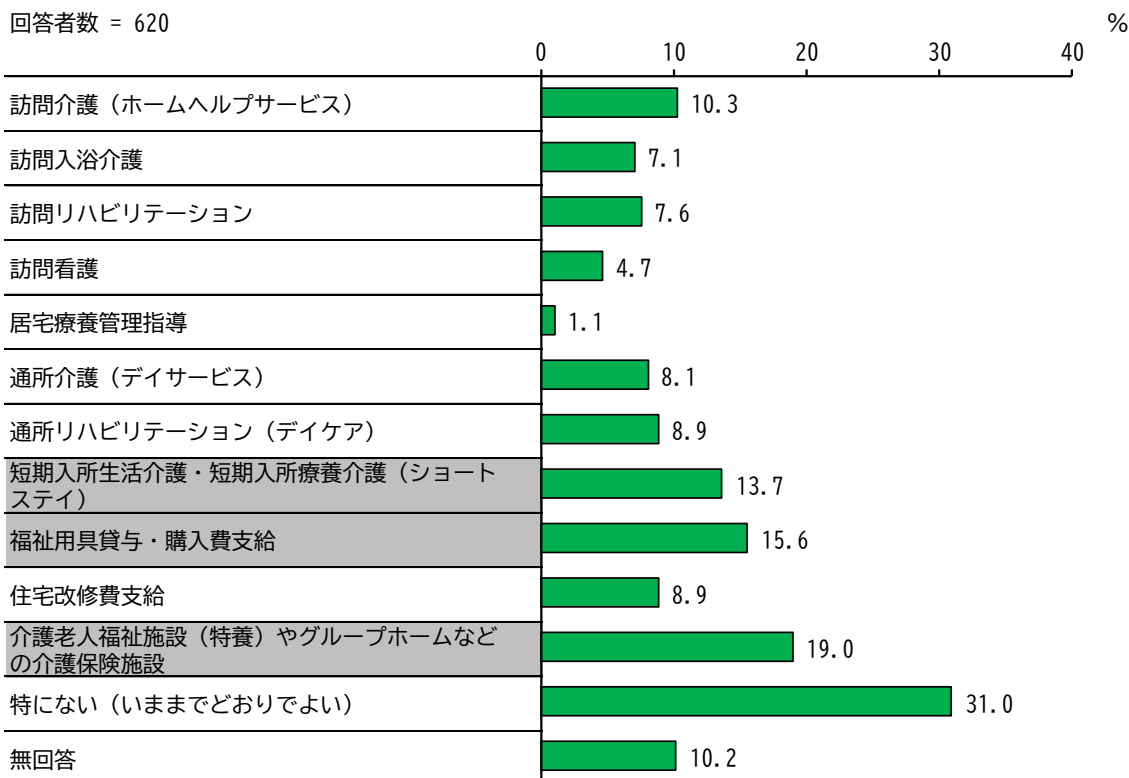
問 13 認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実」の割合が 51.3%、「認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備」の割合が 45.6%となっています。



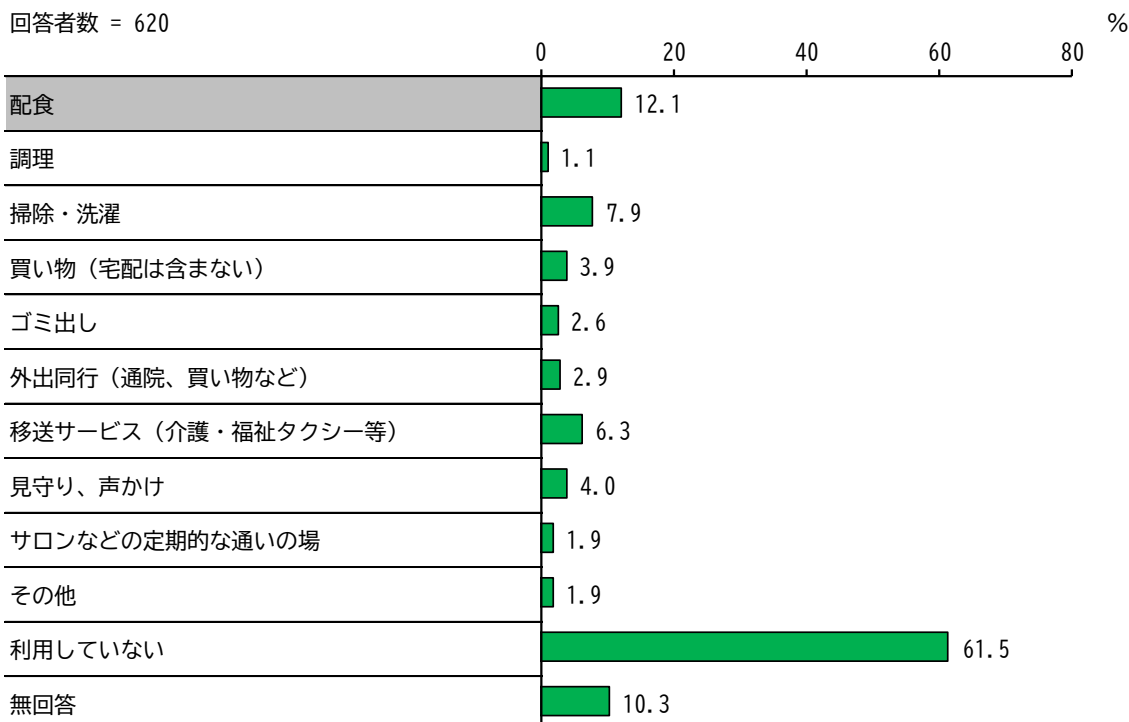
問 14 今後、新たに利用したいと思う介護保険サービスはありますか。(〇は3つまで)

「介護老人福祉施設（特養）やグループホームなどの介護保険施設」の割合が 19.0%と最も高く、次いで「福祉用具貸与・購入費支給」の割合が 15.6%、「短期入所生活介護・短期入所療養介護（ショートステイ）」の割合が 13.7%となっています。



問15 現在利用している「高齢者福祉サービス」について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

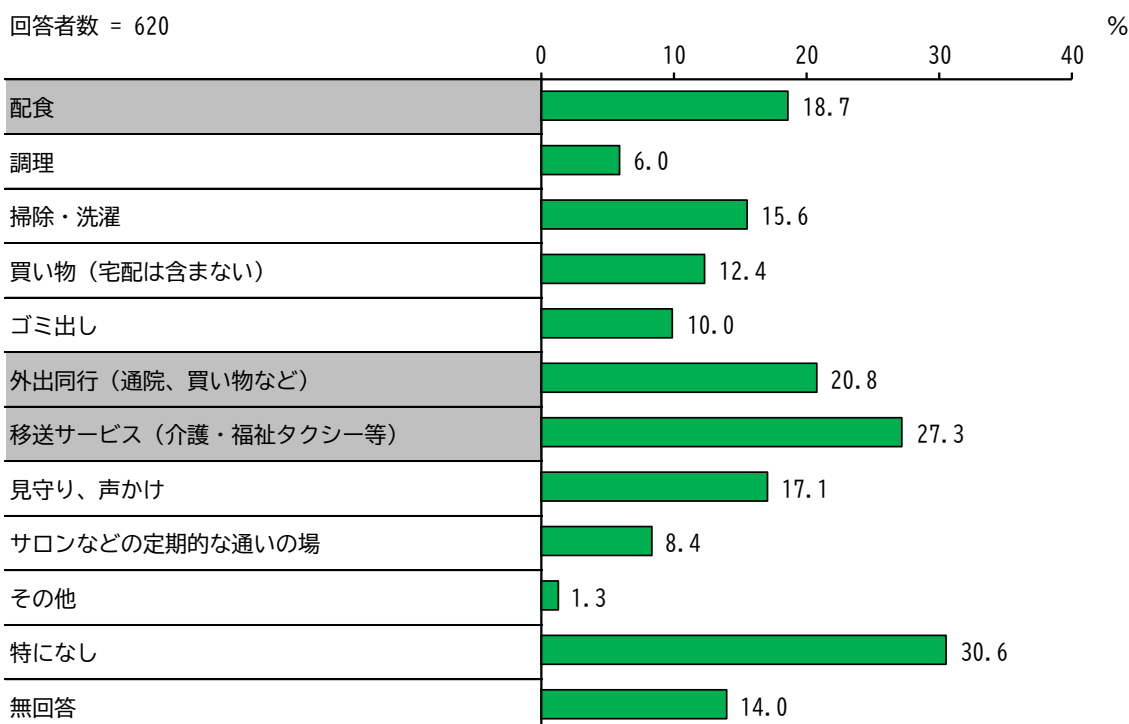
「配食」の割合が12.1%と最も高くなっています。



問16 今後の在宅生活の継続のために必要と感じる支援・サービス (現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む) について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

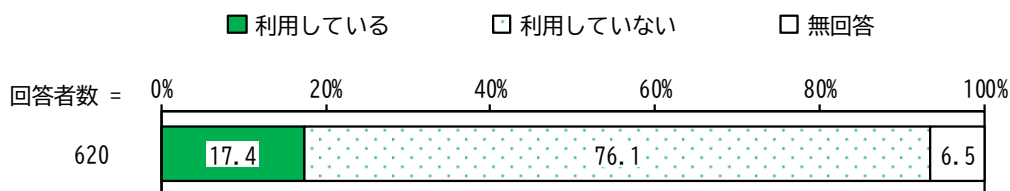
「移送サービス (介護・福祉タクシー等)」の割合が27.3%と最も高く、次いで「外出同行 (通院、買い物など)」の割合が20.8%、「配食」の割合が18.7%となっています。



問 17 ご本人（本調査対象者）は、現在、訪問診療（医療保険）を利用していますか。（○は1つ）

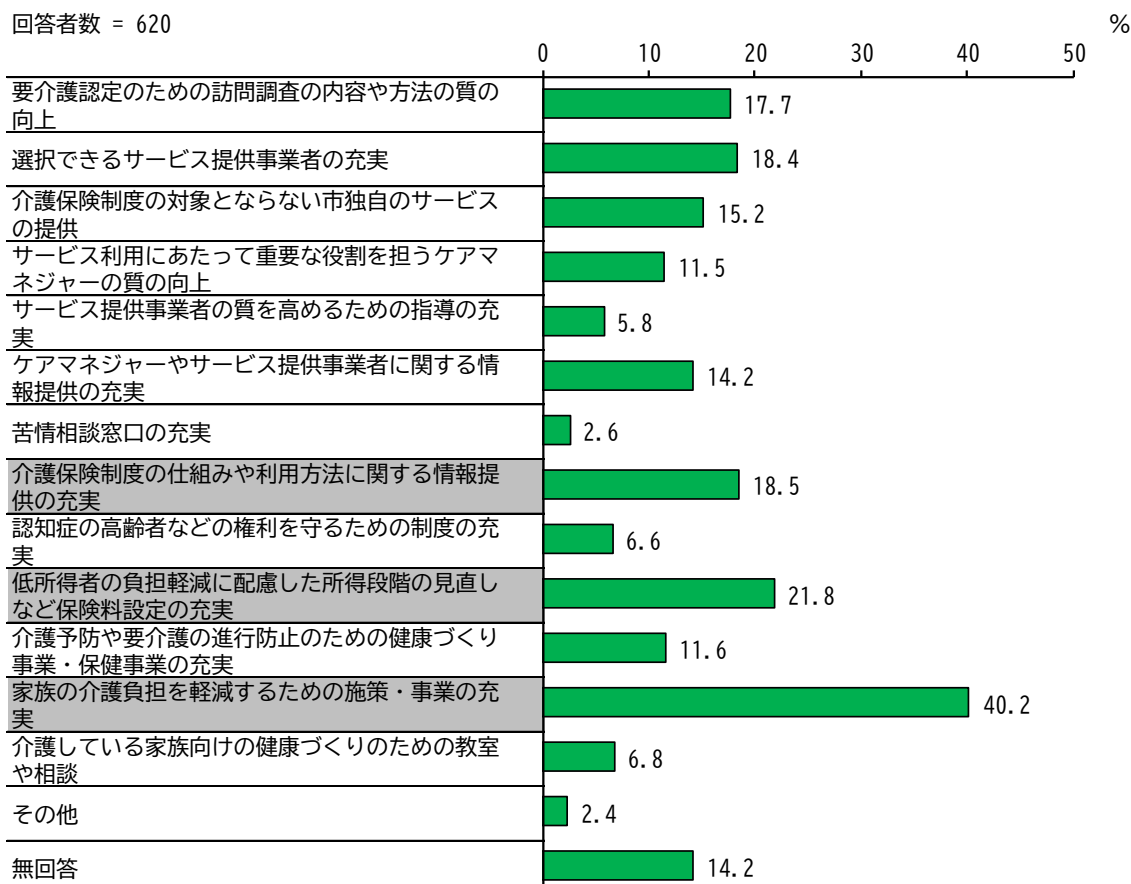
※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等（介護保険）は含みません。

「利用している」の割合が 17.4%、「利用していない」の割合が 76.1%となっています。



問 18 介護保険制度をはじめ、介護にかかわるこれからの施策のあり方について、特に力を入れてほしいことは何ですか。（○は3つまで）

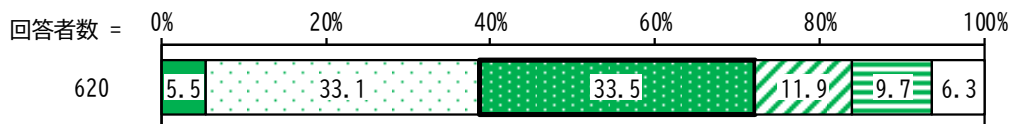
「家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「低所得者の負担軽減に配慮した所得段階の見直しなど保険料設定の充実」の割合が 21.8%、「介護保険制度の仕組みや利用方法に関する情報提供の充実」の割合が 18.5%となっています。



問 19 あなたは「人生の最終段階（終末期）」について、家族や近い人と話し合ったことがありますか。（○は1つ）

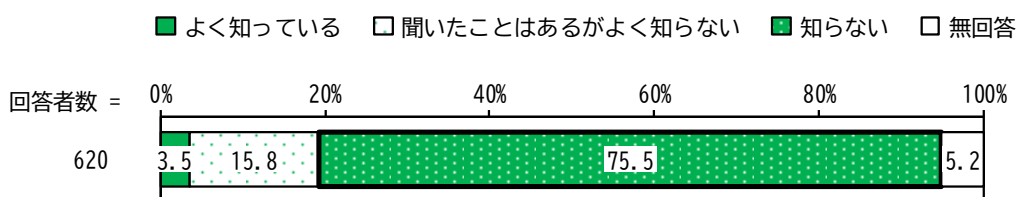
「話し合ったことはないが、話し合う必要性は感じている」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「一応（簡単に）」話し合ったことがある」の割合が 33.1%、「話し合ったことはないし、今後も話しにくいと感じている」の割合が 11.9%となっています。

- 「詳しく」話し合ったことがある
- 話し合ったことはないが、話し合う必要性は感じている
- わからない／答えたくない
- 「一応（簡単に）」話し合ったことがある
- 話し合ったことはないし、今後も話しにくいと感じている
- 無回答



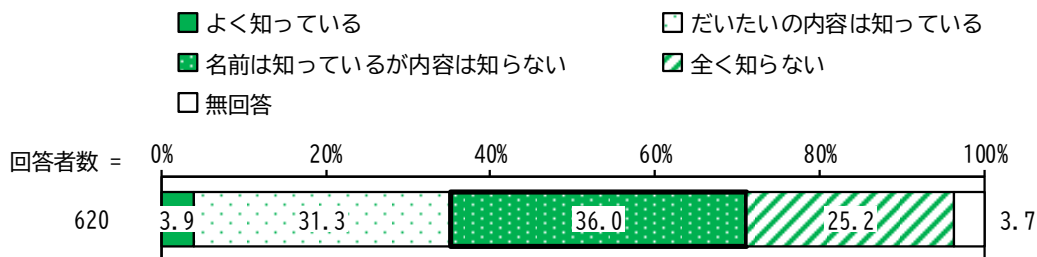
問 20 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング＜ACP＞）について、これまで知っていましたか。（○は1つ）

「よく知っている」の割合が 3.5%、「聞いたことはあるがよく知らない」の割合が 15.8%、「知らない」の割合が 75.5%となっています。



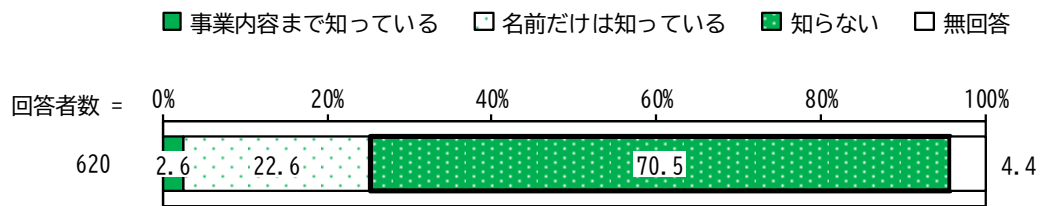
問 21 あなたは、成年後見制度を知っていますか。（○は1つ）

「名前は知っているが内容は知らない」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「だいたいの内容は知っている」の割合が 31.3%、「全く知らない」の割合が 25.2%となっています。



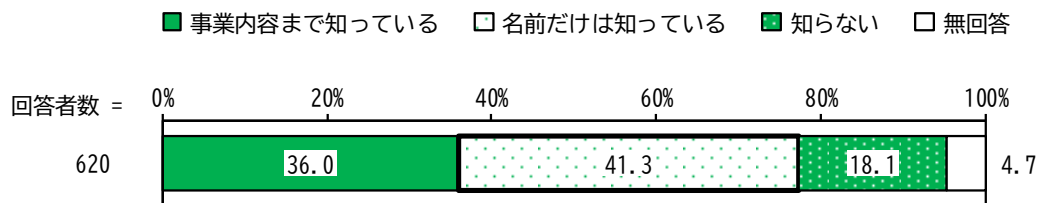
問 22 あなたは、清須市成年後見支援センターを知っていますか。(○は1つ)

「事業内容まで知っている」の割合が 2.6%、「名前だけは知っている」の割合が 22.6%、「知らない」の割合が 70.5%となっています。



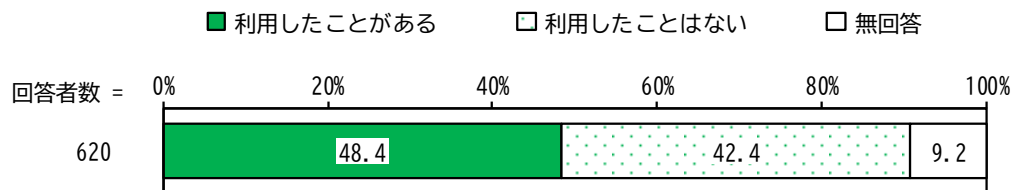
問 23 あなたは、地域包括支援センターを知っていますか。(○は1つ)

「事業内容まで知っている」の割合が 36.0%、「名前だけは知っている」の割合が 41.3%、「知らない」の割合が 18.1%となっています。



問 24 あなたは、地域包括支援センターを利用したことがありますか。(○は1つ)

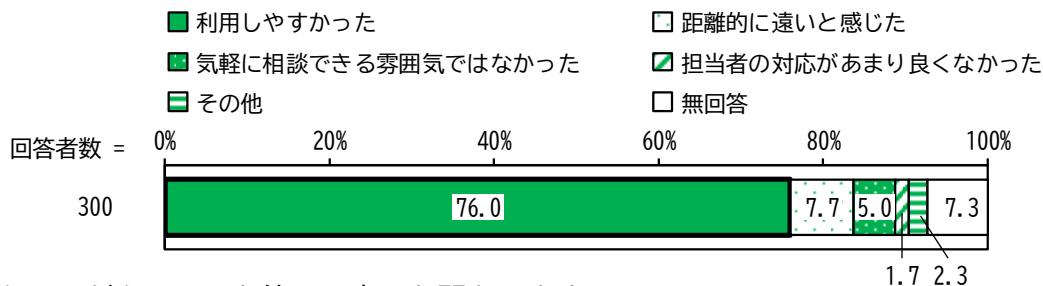
「利用したことがある」の割合が 48.4%、「利用したことはない」の割合が 42.4%となっています。



問 24 で「利用したことがある」とお答えの方にお聞きします。

問 24-1 地域包括支援センターの印象はいかがでしたか。(○は1つ)

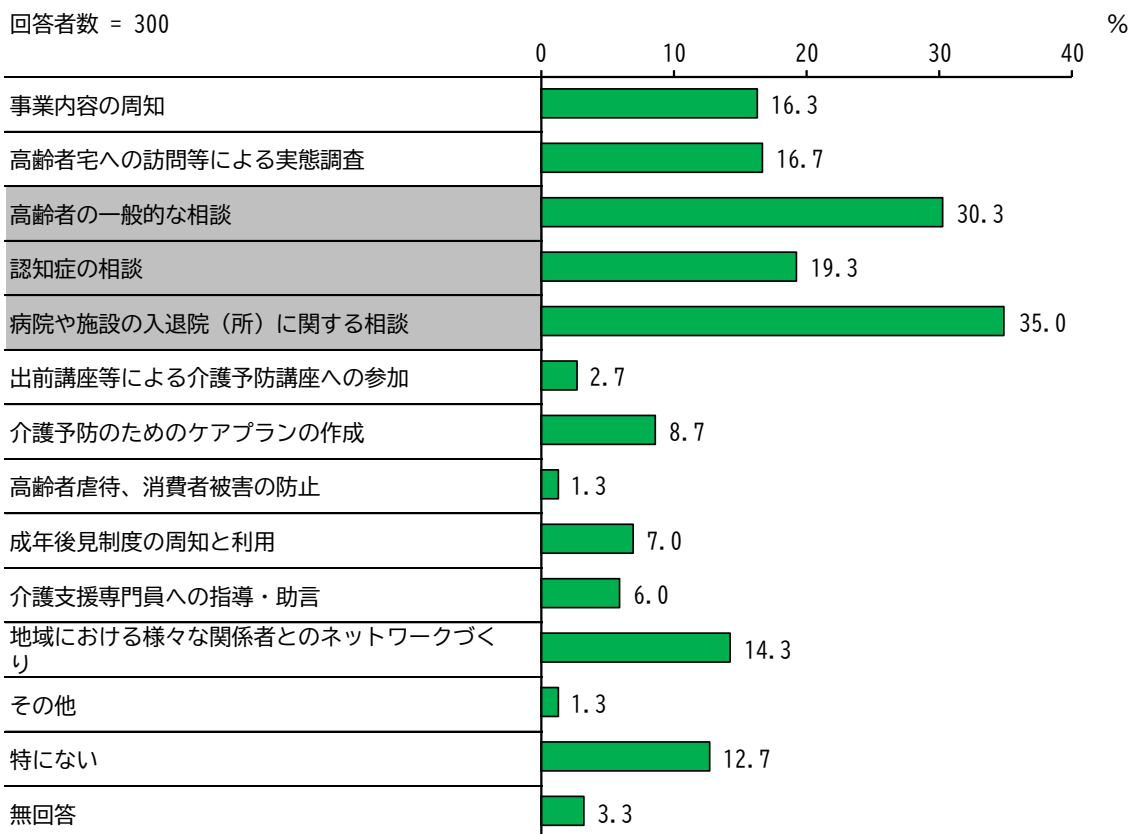
「利用しやすかった」の割合が 76.0%と最も高くなっています。



問 24 で「利用したことがある」とお答えの方にお聞きします。

問 24-2 今後、地域包括支援センターに特に力を入れてほしい事業は何ですか。(○は3つまで)

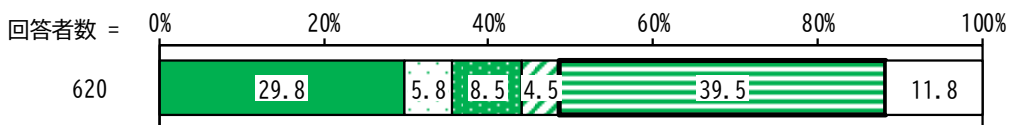
「病院や施設の入退院（所）に関する相談」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「高齢者の一般的な相談」の割合が 30.3%、「認知症の相談」の割合が 19.3%となっています。



問 25 家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。(○は1つ)

「ほぼ毎日ある」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「ない」の割合が 29.8%となっています。

- ない
- 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
- 週に1～2日ある
- 週に3～4日ある
- ほぼ毎日ある
- 無回答

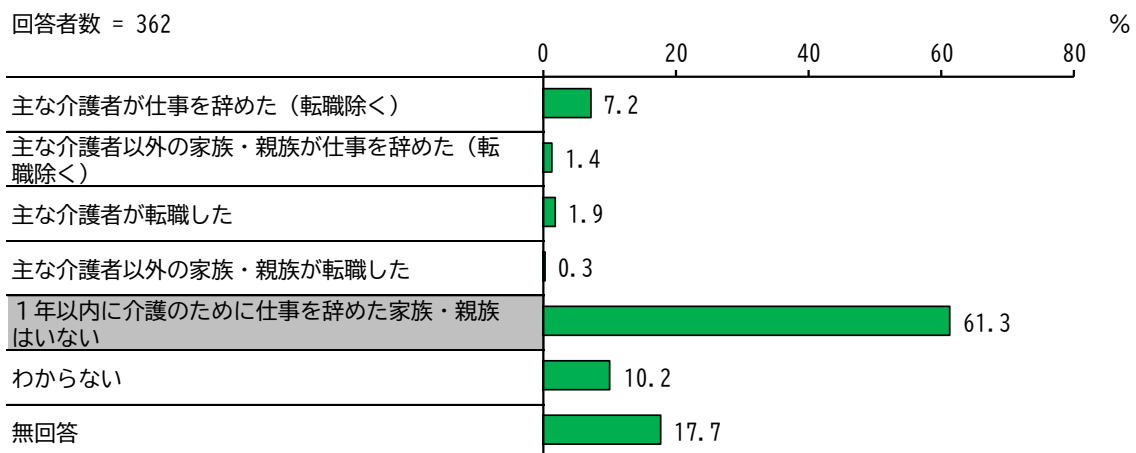


2. 主な介護者について

問 26 ご家族やご親族の中で、ご本人（本調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（○はいくつでも）

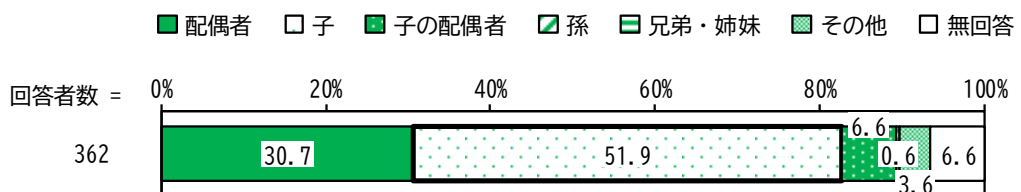
※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

「1年以内に介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が61.3%と最も高くなっています。



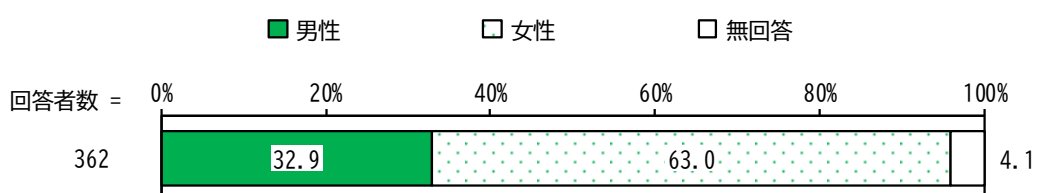
問 27 主な介護者の方は、ご本人（本調査対象者）から見てどなたですか。（○は1つ）

「子」の割合が51.9%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が30.7%となっています。



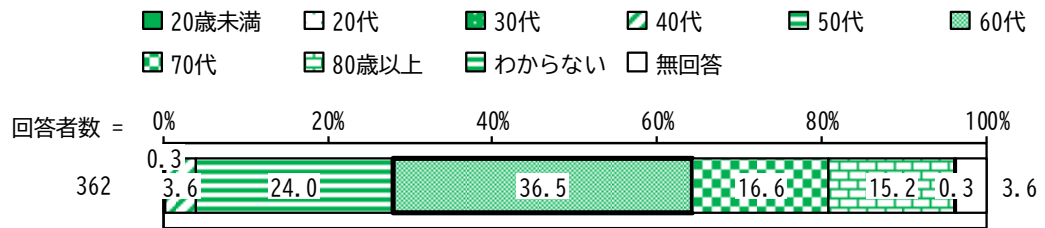
問 28 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。（○は1つ）

「男性」の割合が32.9%、「女性」の割合が63.0%となっています。



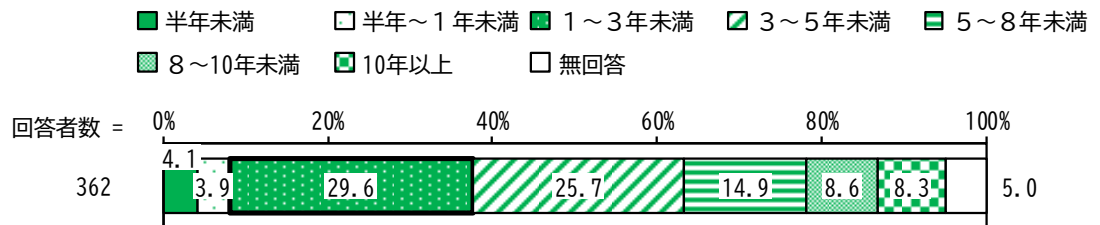
問 29 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

「60代」の割合が36.5%と最も高く、次いで「50代」の割合が24.0%、「70代」の割合が16.6%となっています。



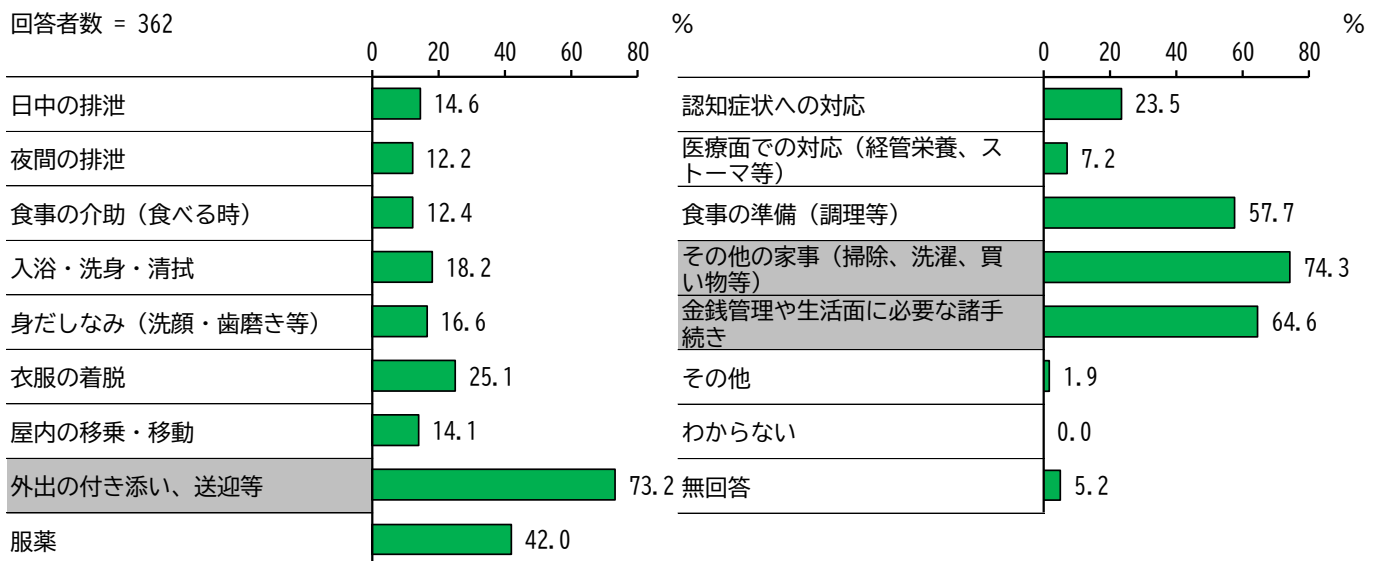
問 30 ご本人への介護を、どのくらい続けていますか。(○は1つ)

「1～3年未満」の割合が29.6%と最も高く、次いで「3～5年未満」の割合が25.7%、「5～8年未満」の割合が14.9%となっています。



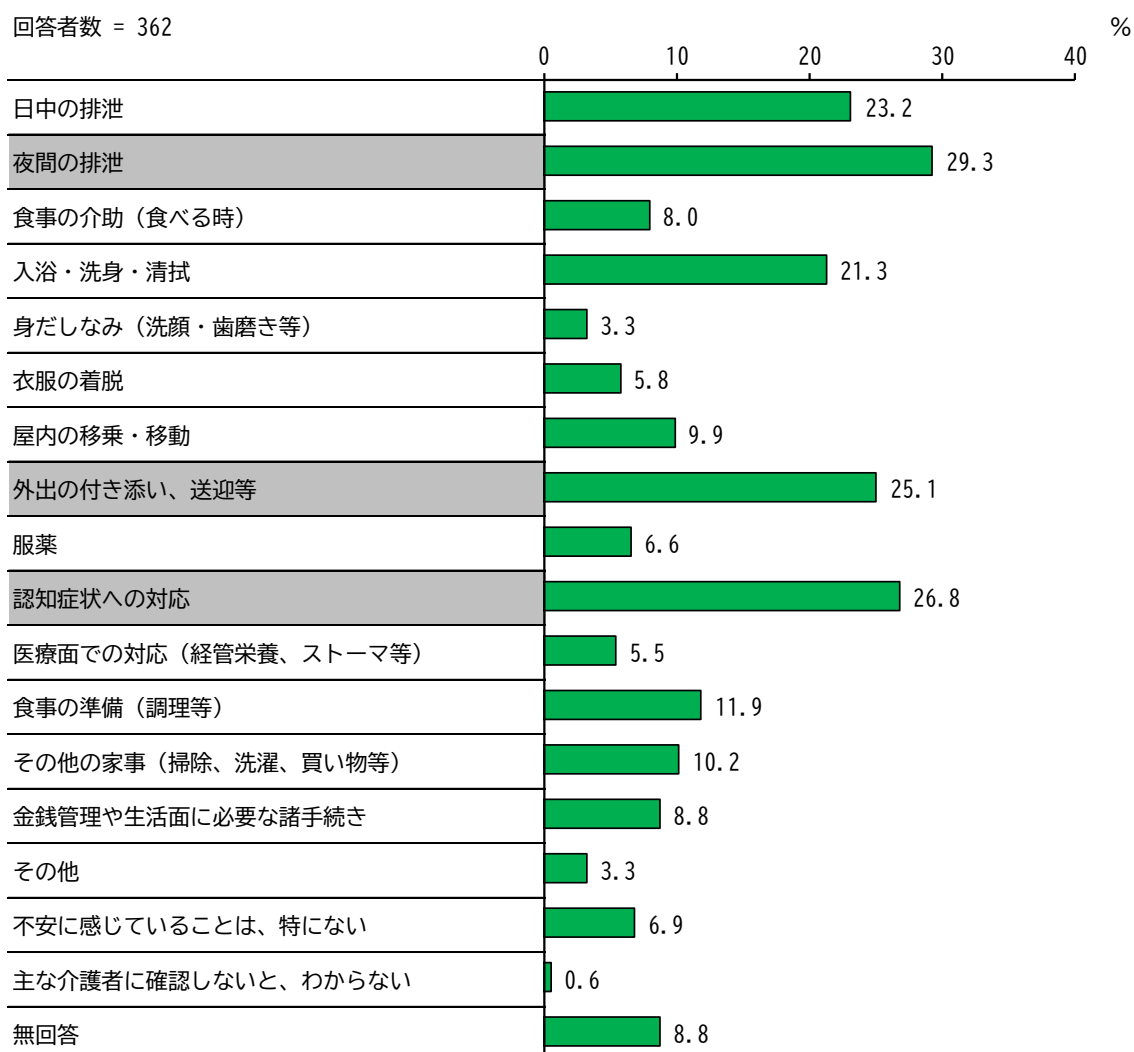
問 31 現在、主な介護者の方が行っている介護の内容について、ご回答ください。(○はいくつでも)

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が74.3%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」の割合が73.2%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が64.6%となっています。



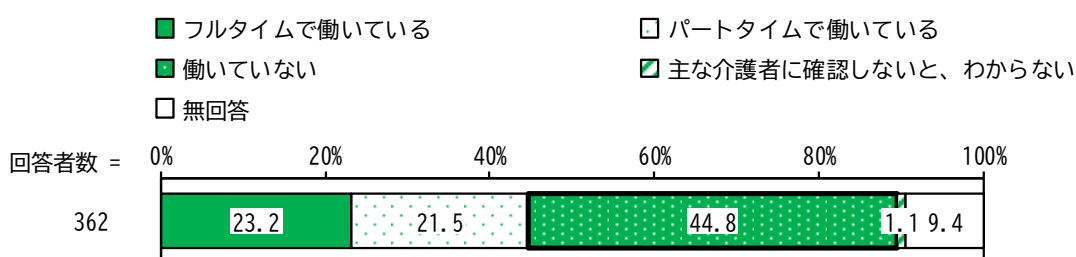
問 32 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護の内容について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（○は3つまで）

「夜間の排泄」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「認知症状への対応」の割合が 26.8%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 25.1%となっています。



問 33 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。（○は1つ）

「フルタイムで働いている」の割合が 23.2%、「パートタイムで働いている」の割合が 21.5%、「働いていない」の割合が 44.8%となっています。

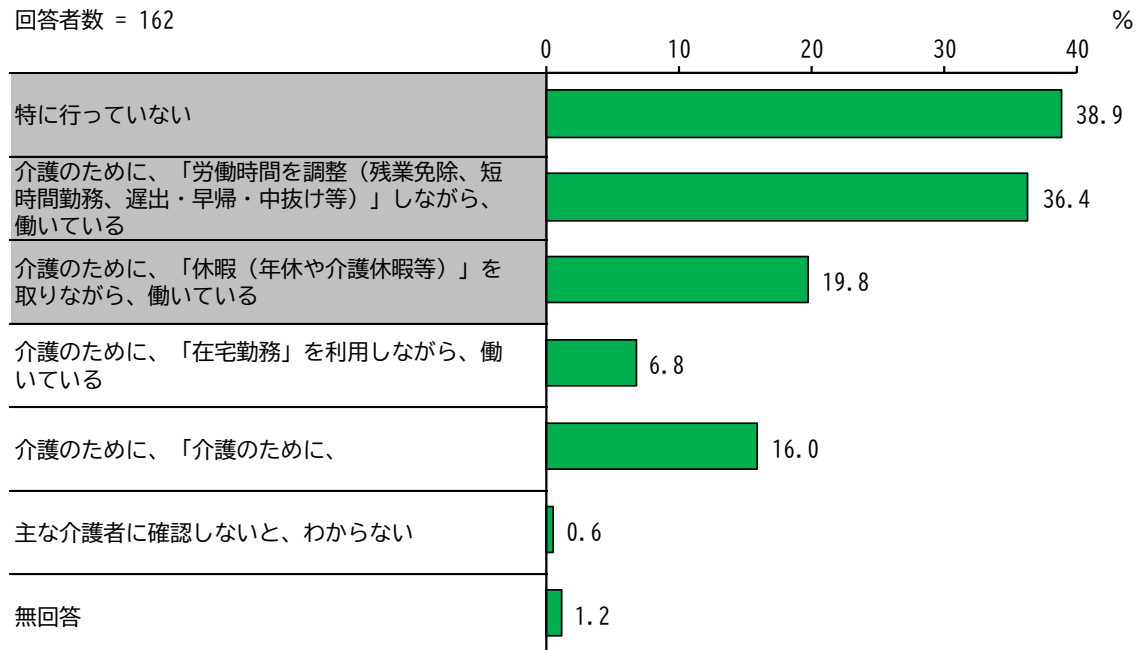


ここから先は、問 33 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

問 34 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていま
すか。(〇はいくつでも)

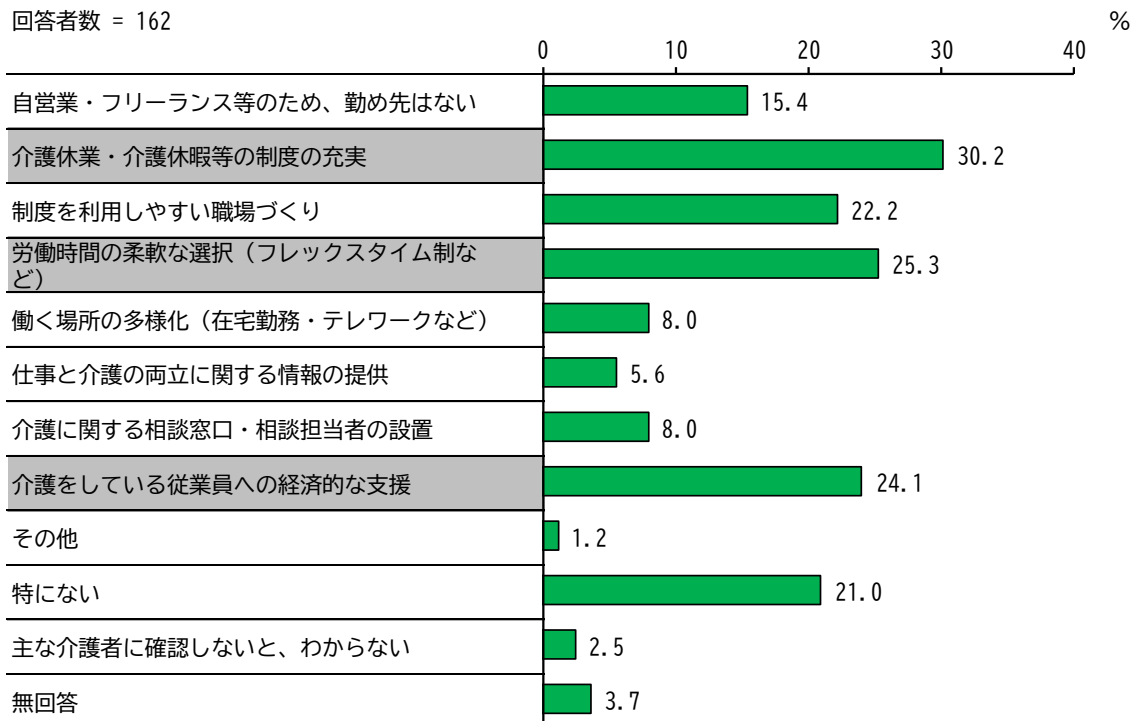
「特に行っていない」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が 36.4%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が 19.8%となっています。

回答者数 = 162



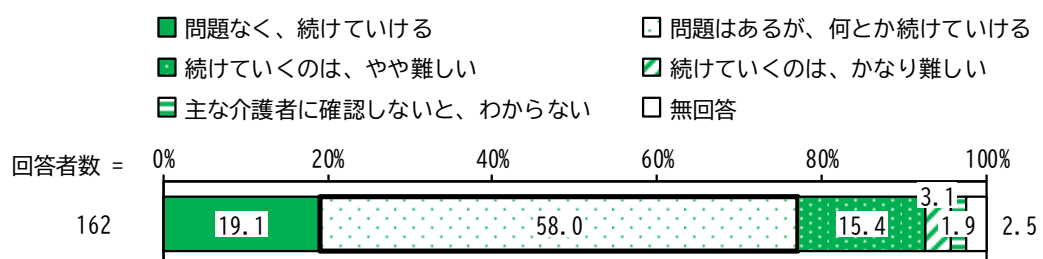
問 35 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(○は3つまで)

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 30.2%と最も高く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が 25.3%、「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が 24.1%となっています。



問 36 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

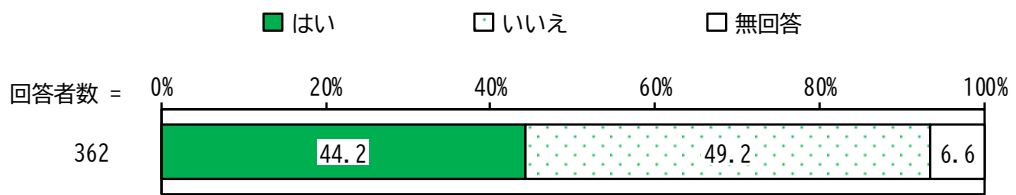
「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 19.1%、「続けていくのは、やや難しい」の割合が 15.4%となっています。



3. 認知症について

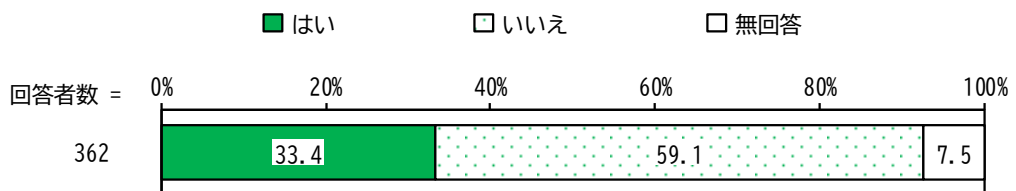
問 37 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

「はい」の割合が44.2%、「いいえ」の割合が49.2%となっています。



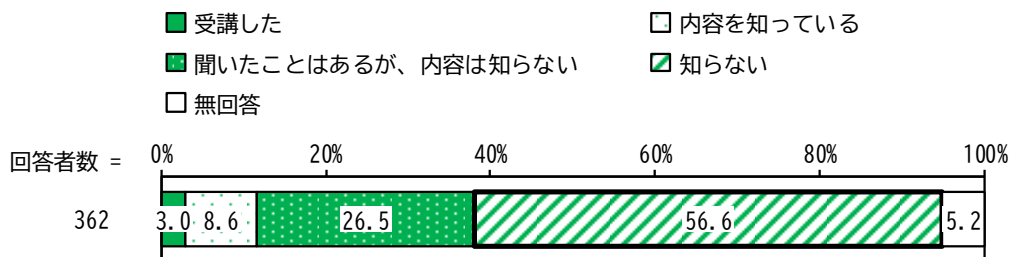
問 38 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が33.4%、「いいえ」の割合が59.1%となっています。



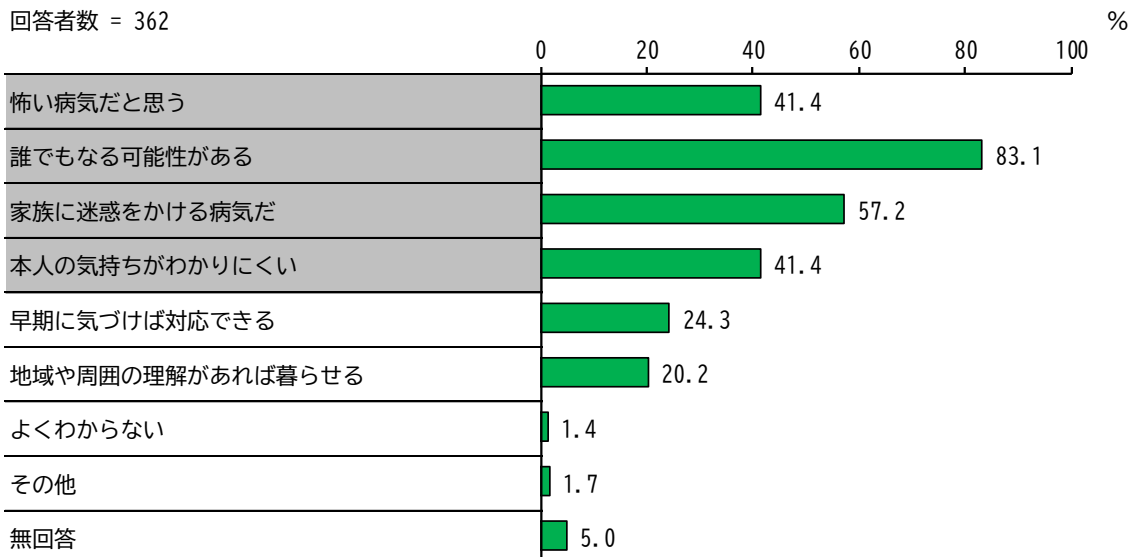
問 39 認知症サポーターについてご存知ですか。(○は1つ)

「知らない」の割合が56.6%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」の割合が26.5%となっています。



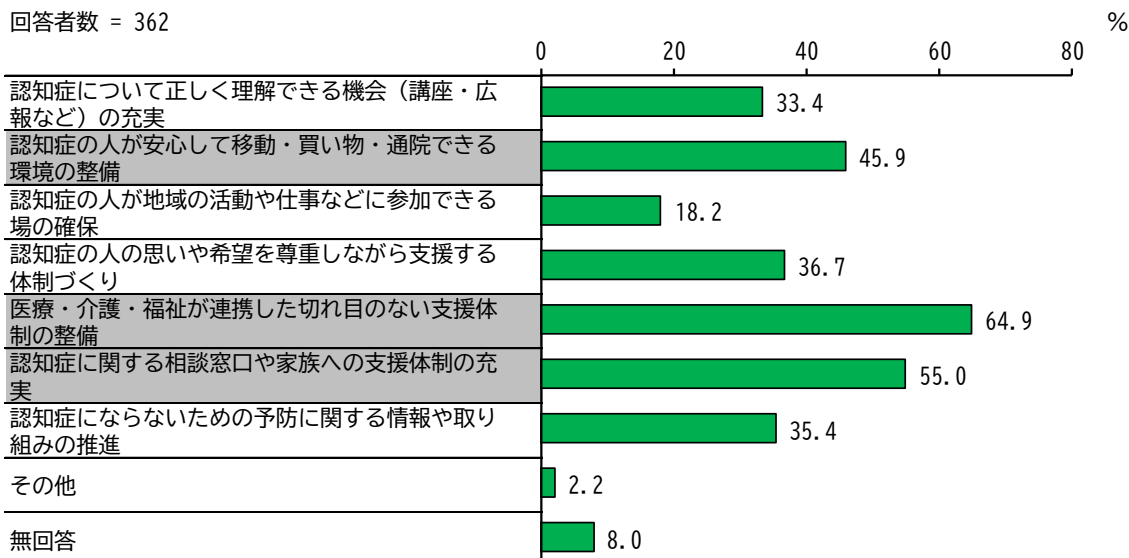
問 40 あなたは「認知症」に対してどのようなイメージを持っていますか。(〇はいくつでも)

「誰でもなる可能性がある」の割合が 83.1%と最も高く、次いで「家族に迷惑をかける病気だ」の割合が 57.2%、「怖い病気だと思う」、「本人の気持ちがわかりにくい」の割合が 41.4%となっています。



問 41 あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実」の割合が 55.0%、「認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備」の割合が 45.9%となっています。

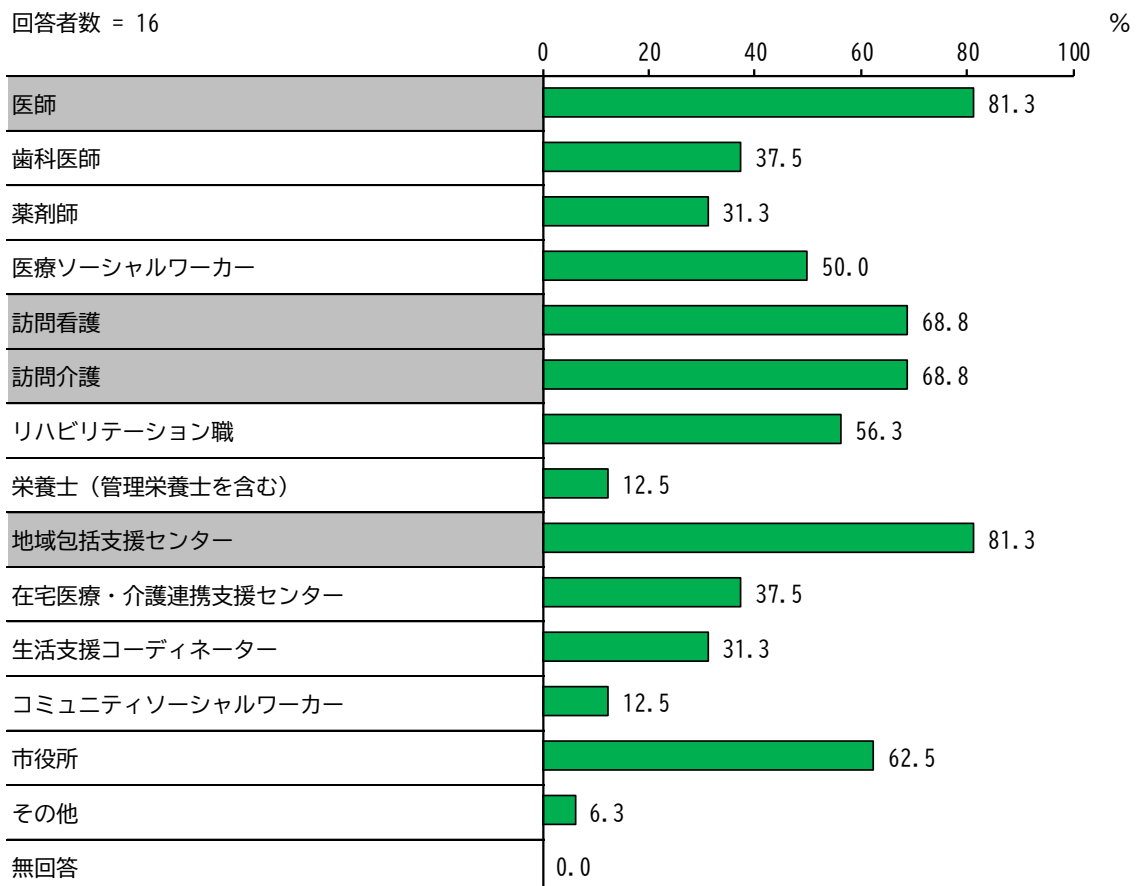


3-1 在宅生活改善調査（事業所票）

在宅生活改善調査は、地域に不足する支援・サービスを把握し、要介護者の適切な在宅生活や家族等介護者の就労の継続性を高めるために必要な取組等を検討し、次期介護保険事業計画に反映することを目的としています。事業所票は、事業所の管理者の方にご回答をお願いしています。

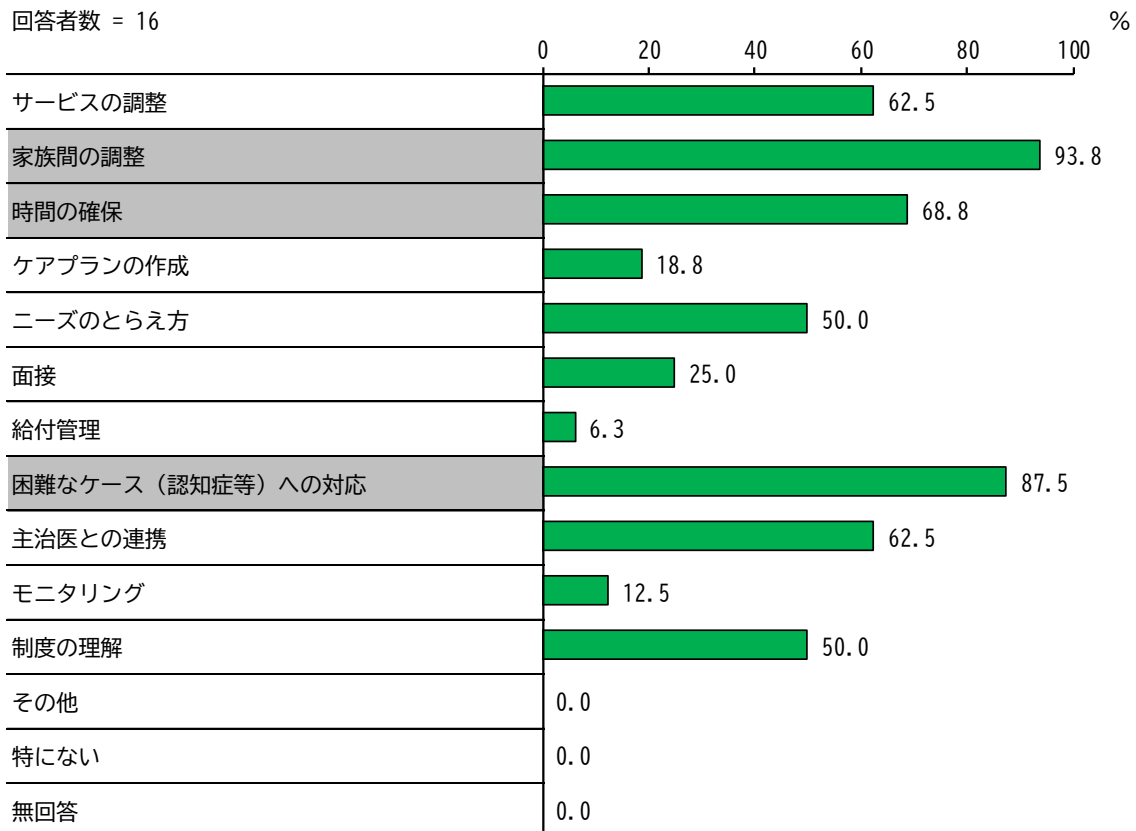
問1 利用者の在宅生活を支えるために連携を強めたい機関・窓口はどこですか。
(○はいくつでも)

「医師」、「地域包括支援センター」の割合が81.3%と最も高く、次いで「訪問看護」、「訪問介護」の割合が68.8%となっています。



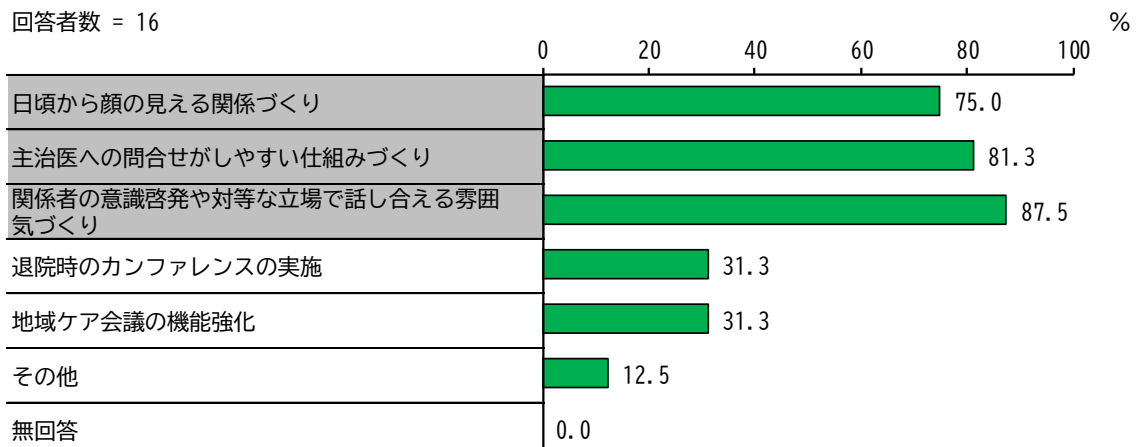
問2 介護支援専門員の業務として、難しいことは何ですか。(〇はいくつでも)

「家族間の調整」の割合が 93.8%と最も高く、次いで「困難なケース（認知症等）への対応」の割合が 87.5%、「時間の確保」の割合が 68.8%となっています。



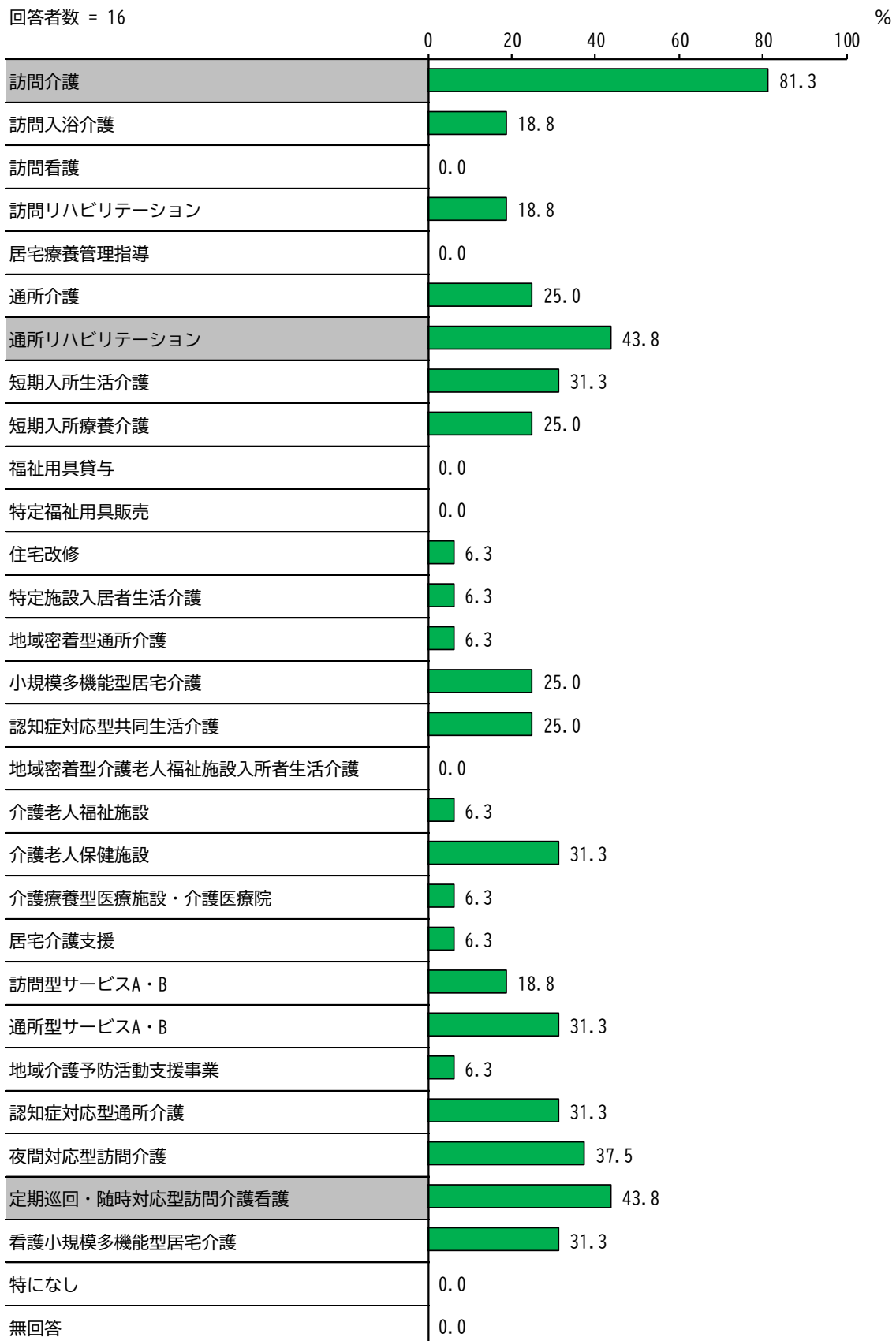
問3 介護従事者と医療関係者等が多職種連携を進める上で、どのようなことについて課題がありますか。(〇はいくつでも)

「関係者の意識啓発や対等な立場で話し合える雰囲気づくり」の割合が 87.5%と最も高く、次いで「主治医への問合せがしやすい仕組みづくり」の割合が 81.3%、「日頃から顔の見える関係づくり」の割合が 75.0%となっています。



問4 清須市の介護保険サービスの中で、供給が不足していると感じられるサービスは何ですか。(〇はいくつでも)

「訪問介護」の割合が81.3%と最も高く、次いで「通所リハビリテーション」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の割合が43.8%となっています。

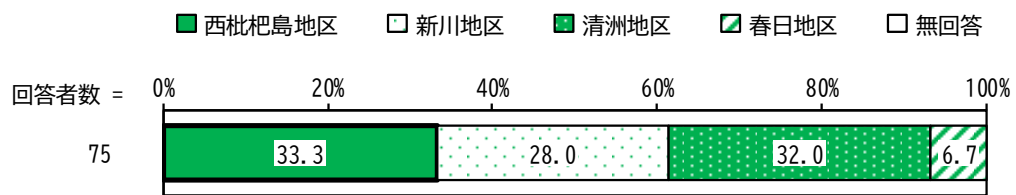


3-2 在宅生活改善調査（利用者票）

在宅生活改善調査（利用者票）は、事業所に所属する全てのケアマネジャーの方にご回答をお願いしています。また、ご担当している利用者の方のうち「（自宅等にお住まいの方で）現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」及び「家族等介護者の就労継続が難しくなっている利用者」の状況についてお伺いしています。

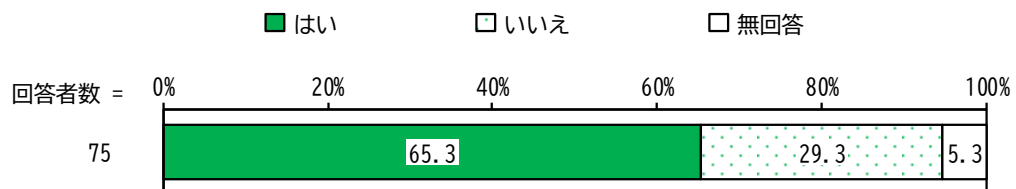
問1-0 利用者の所在地区 番号1つ選択記入

「西枇杷島地区」の割合が33.3%と最も高く、次いで「清洲地区」の割合が32.0%、「新川地区」の割合が28.0%となっています。



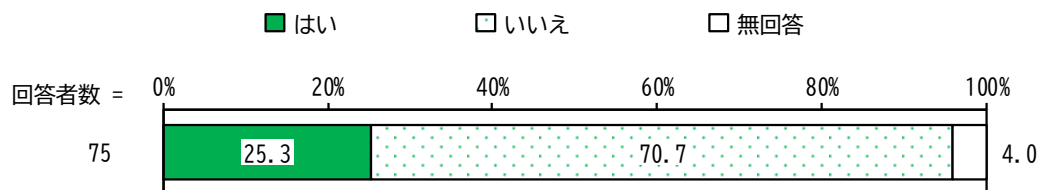
問1-1 「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」に該当しますか。 番号1つ選択記

「はい」の割合が65.3%、「いいえ」の割合が29.3%となっています。



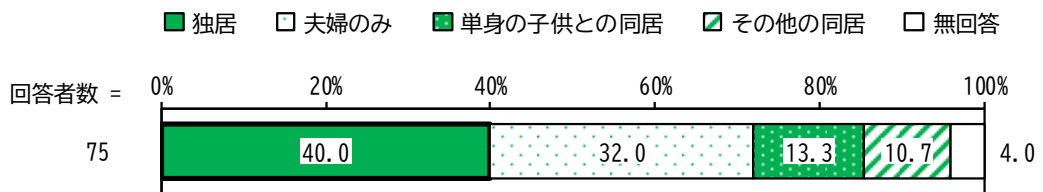
問1-2 「家族等介護者の就労継続が難しくなっている利用者」に該当しますか。 番号1つ選択記入

「はい」の割合が25.3%、「いいえ」の割合が70.7%となっています。



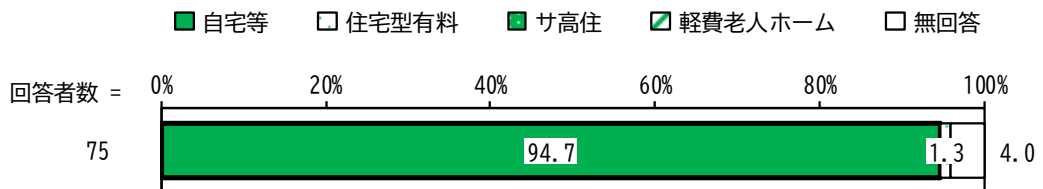
問1-3 世帯類型 番号1つ選択記入

「独居」の割合が40.0%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が32.0%、「単身の子供との同居」の割合が13.3%となっています。



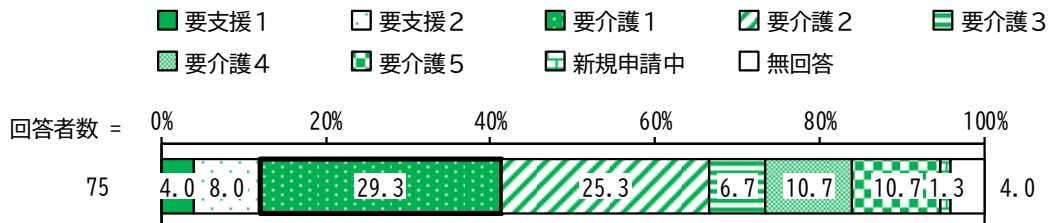
問1-4 現在の居所 番号1つ選択記入

「自宅等」の割合が94.7%と最も高くなっています。



問1-5 要支援・要介護度 番号1つ選択記入

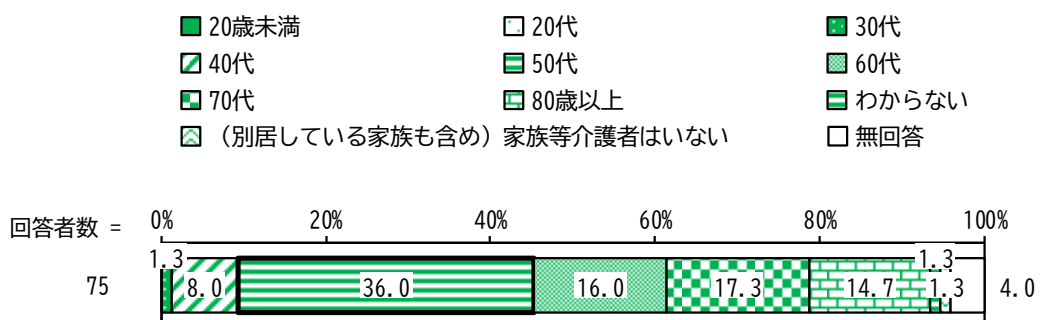
「要介護1」の割合が29.3%と最も高く、次いで「要介護2」の割合が25.3%、「要介護4」、「要介護5」の割合が10.7%となっています。



問2-1 主な家族等介護者の方の年代 番号1つ選択記入

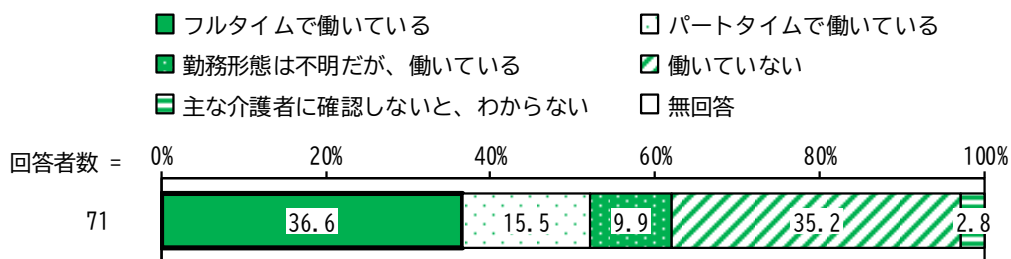
※同居・別居にかかわらず主な家族等介護者についてお答えください。

「50代」の割合が36.0%と最も高く、次いで「70代」の割合が17.3%、「60代」の割合が16.0%となっています。



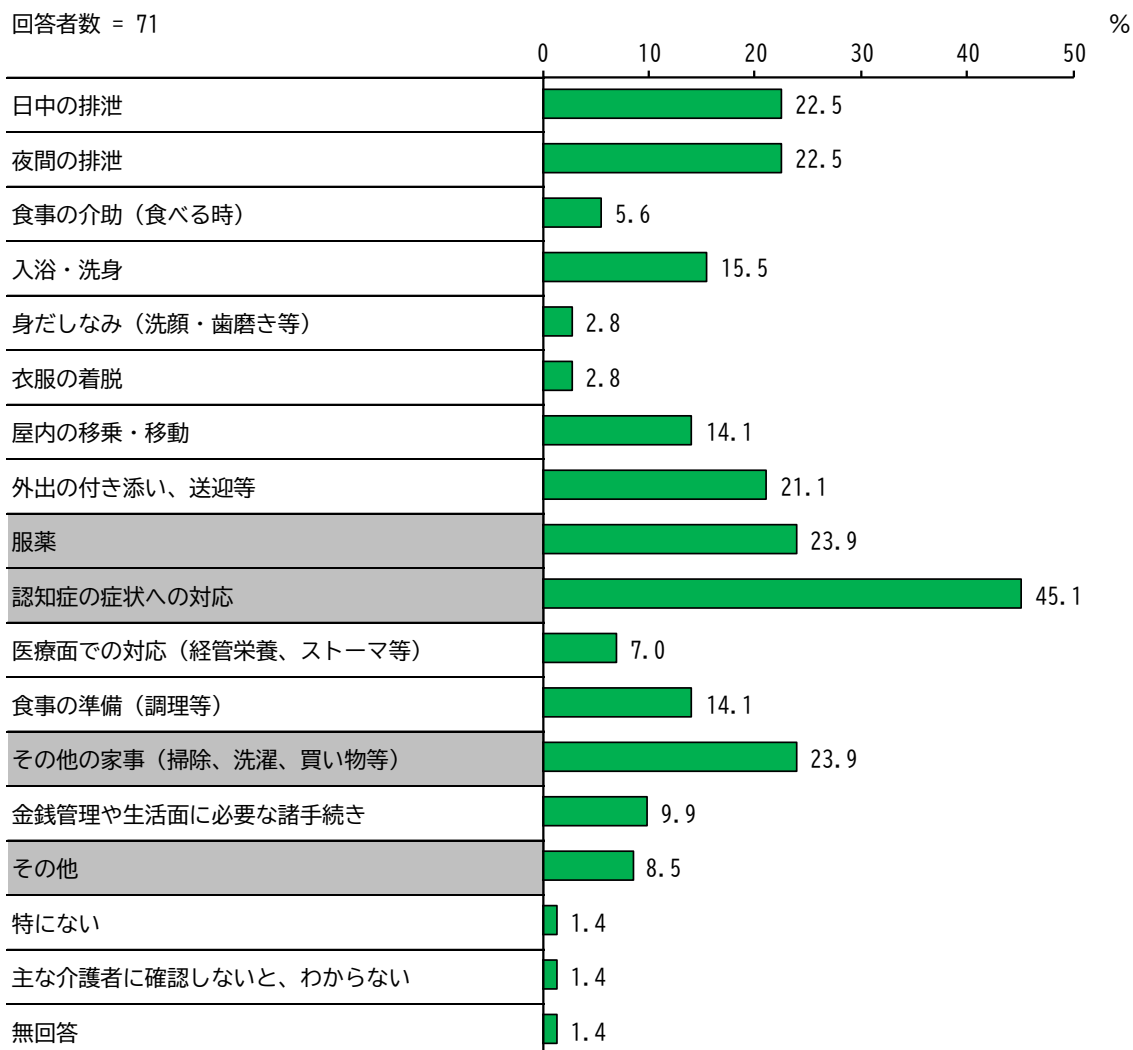
問2-2 主な家族等介護者の方の現在の勤務形態 番号1つ選択記入

「フルタイムで働いている」の割合が36.6%と最も高く、次いで「働いていない」の割合が35.2%、「パートタイムで働いている」の割合が15.5%となっています。



問2-3 今後の在宅生活の継続、または家族等介護者の就労継続に向けて、特に家族等介護者の負担になっている介護 あるいはまる番号3つまで選択記入

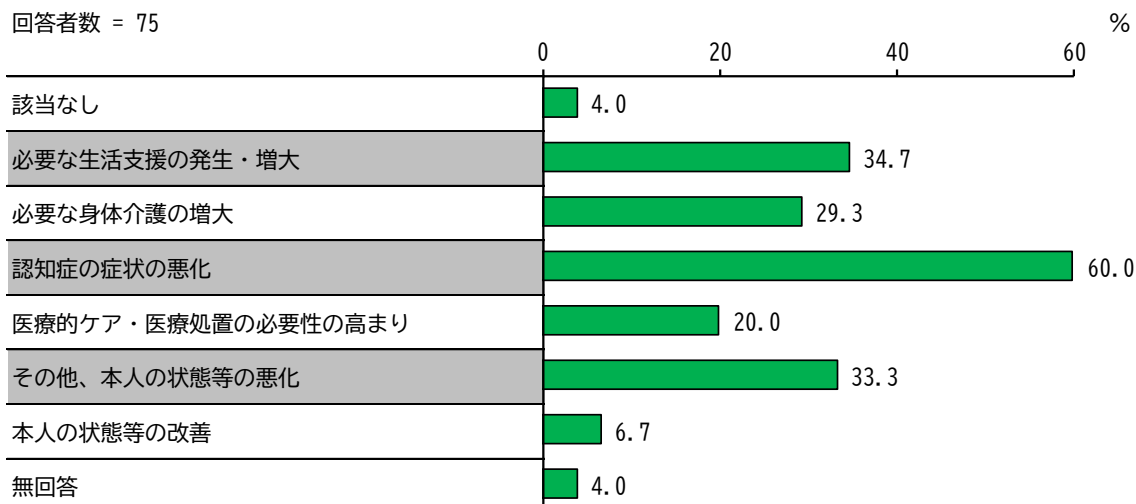
「認知症の症状への対応」の割合が45.1%と最も高く、次いで「服薬」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が23.9%となっています。



問3-1 現在のサービス利用では、本人の生活の維持、もしくは家族等介護者の就労継続が難しくなっている理由についてお答えください

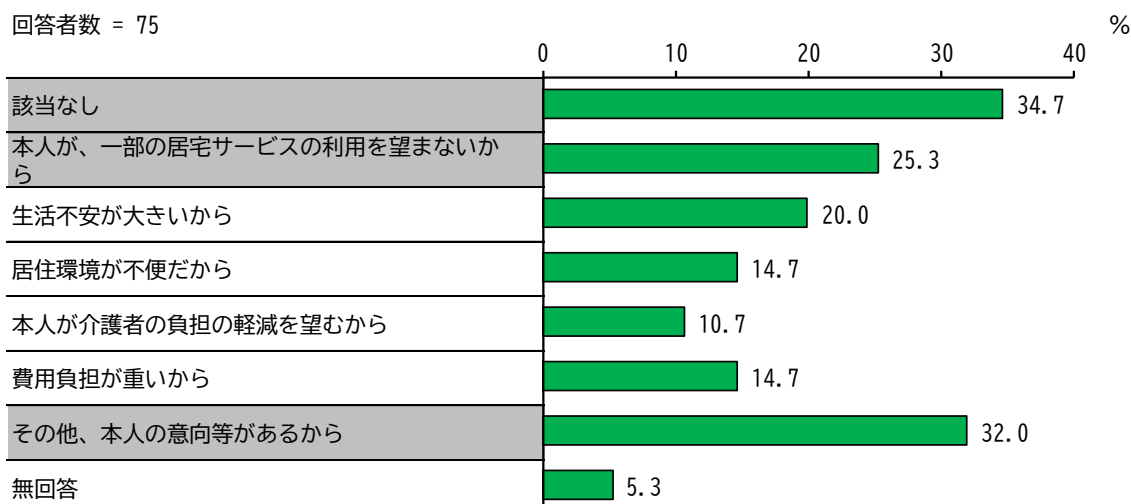
(1) 本人の状態等に属する理由について、お答えください あてはまる番号すべて選択記入

「認知症の症状の悪化」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「必要な生活支援の発生・増大」の割合が 34.7%、「その他、本人の状態等の悪化」の割合が 33.3%となっています。



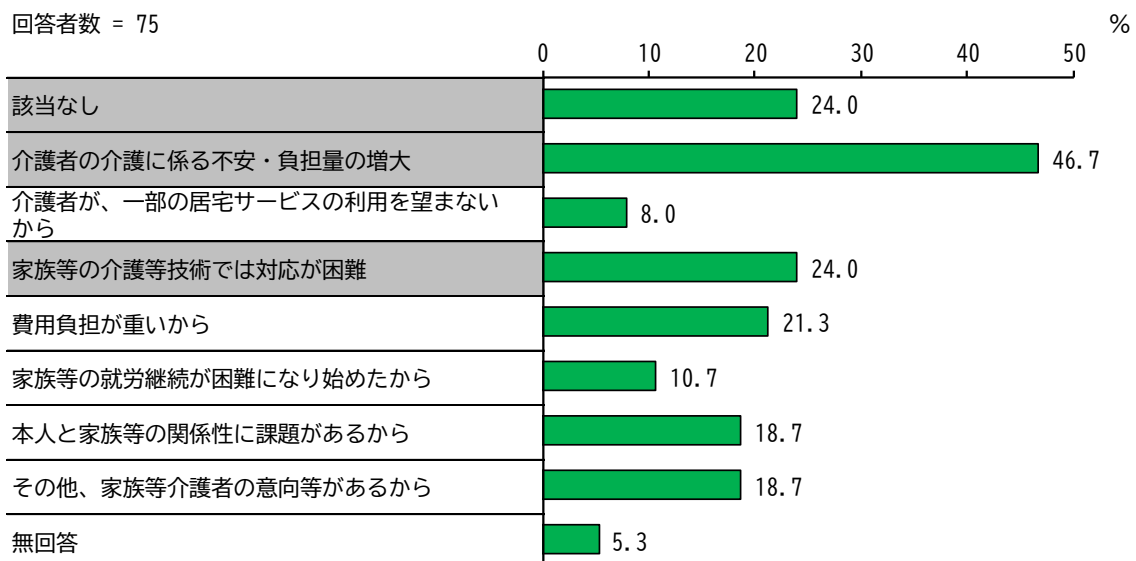
問3-2 (2) 主に本人の意向等に属する理由についてお答えください あてはまる番号すべて選択記入

「該当なし」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「その他、本人の意向等があるから」の割合が 32.0%、「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」の割合が 25.3%となっています。



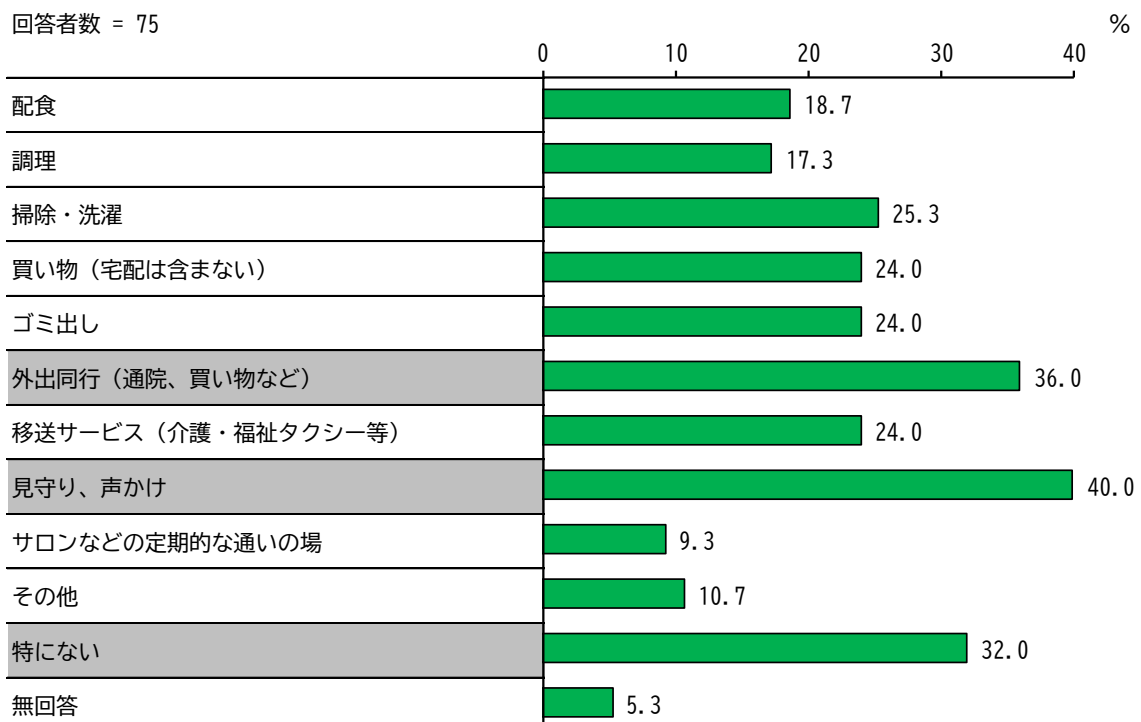
問3-3 (3) 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由について、お答えください
あてはまる番号すべて選択記入

「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」の割合が46.7%と最も高く、次いで「該当なし」、「家族等の介護等技術では対応が困難」の割合が24.0%となっています。



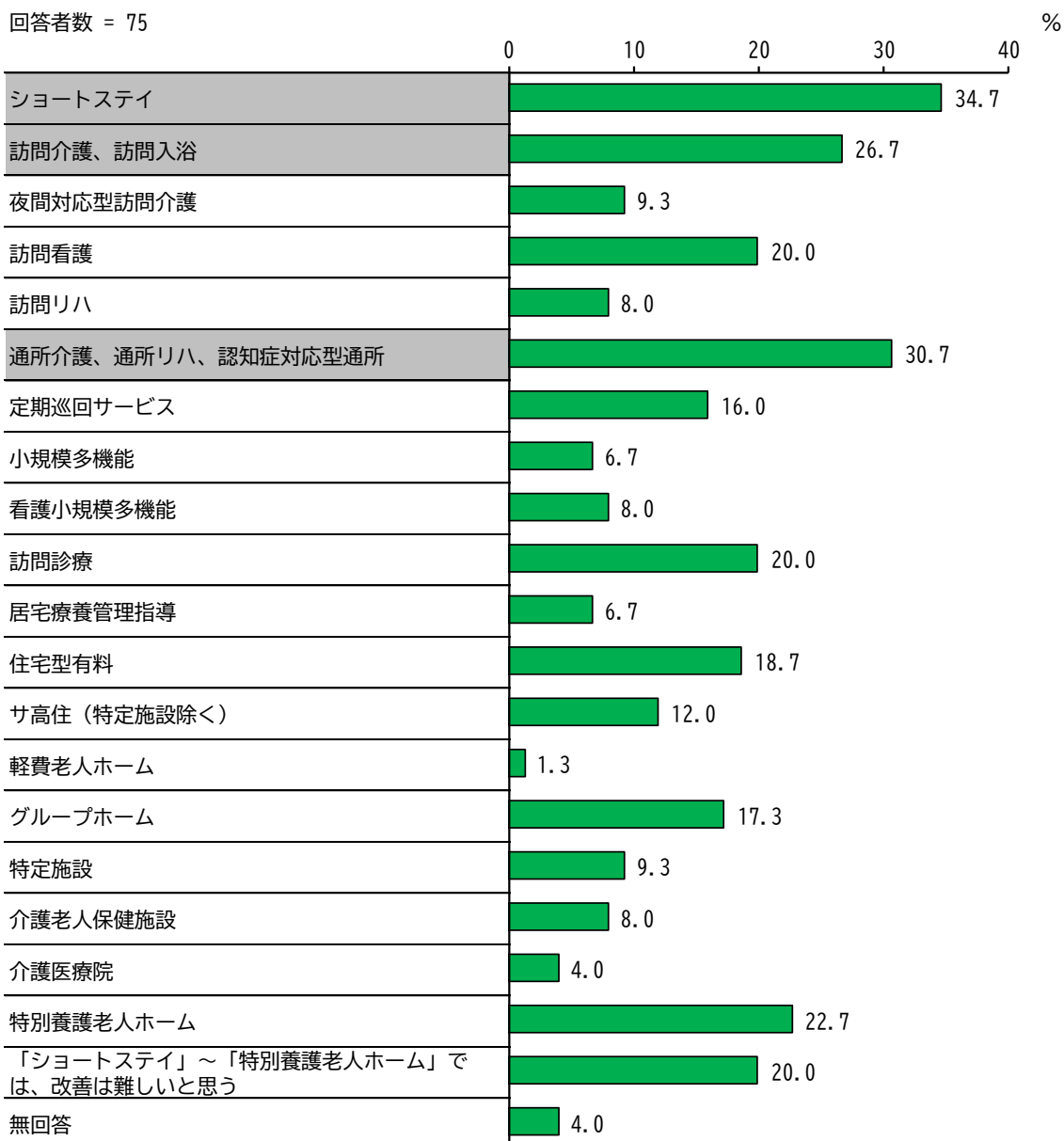
問3-4 本人の生活の維持、もしくは家族等介護者の就労継続のために、充実が必要な「生活支援」をお答えください。あてはまる番号すべて選択記入

「見守り、声かけ」の割合が40.0%と最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」の割合が36.0%、「特にない」の割合が32.0%となっています。



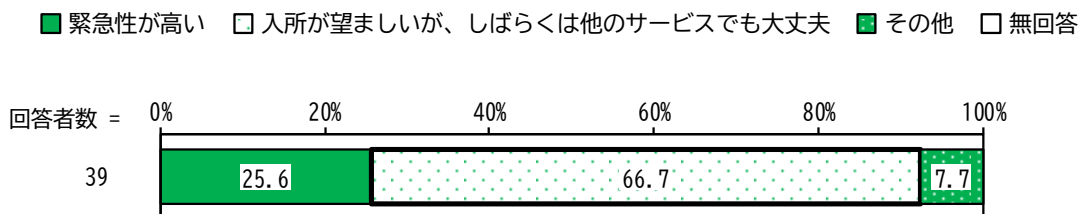
問4-1 本来であればより適切と思われる、具体的なサービスをお答えください。 あてはまる番号すべて選択記入
 ※実際にサービスがあるかないかに関わらず、利用者・家族等介護者にとって適切と思うサービスを選択してください。

「ショートステイ」の割合が34.7%と最も高く、次いで「通所介護、通所リハ、認知症対応型通所」の割合が30.7%、「訪問介護、訪問入浴」の割合が26.7%となっています。



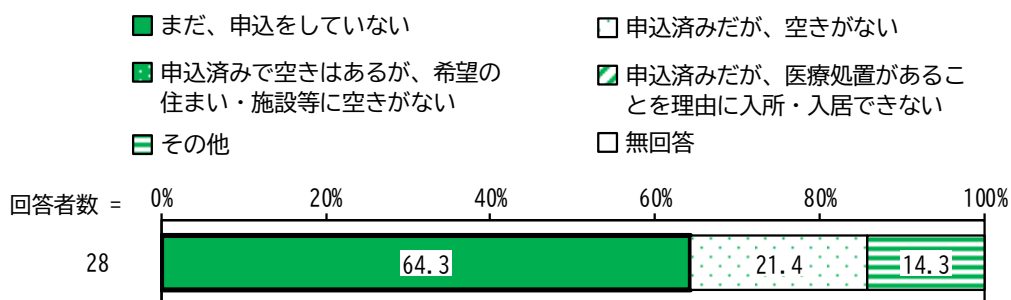
問4-2 【問4-1で「住宅型有料」～「特別養護老人ホーム」を選択の場合】
 利用者の入所・入居の緊急度をお答えください 番号1つ選択記入

「緊急性が高い」の割合が25.6%、「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」の割合が66.7%となっています。



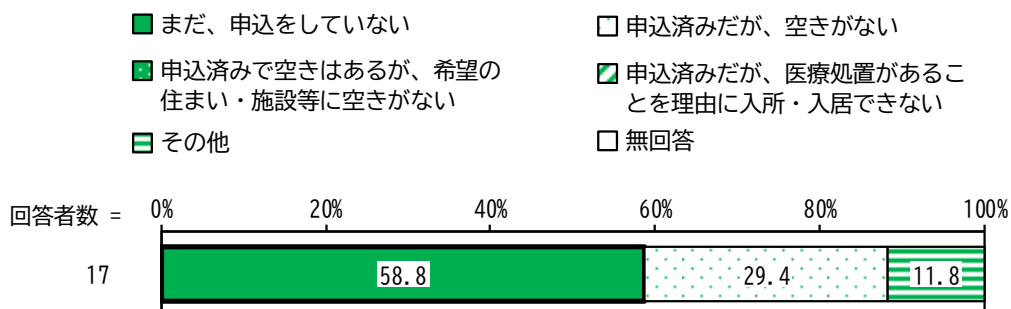
問4-3 【問4-1で「住宅型有料」～「介護医療院」(※特養以外)を選択の場合】
 入所・入居できていない理由をお答えください 番号1つ選択記入

「まだ、申込をしていない」の割合が64.3%と最も高く、次いで「申込済みだが、空きがない」の割合が21.4%となっています。



問4-4 【問4-1で「特別養護老人ホーム」(※特養)を選択の場合】
 特養に入所できていない理由をお答えください 番号1つ選択記入

「まだ、申込をしていない」の割合が58.8%と最も高く、次いで「申込済みだが、空きがない」の割合が29.4%となっています。

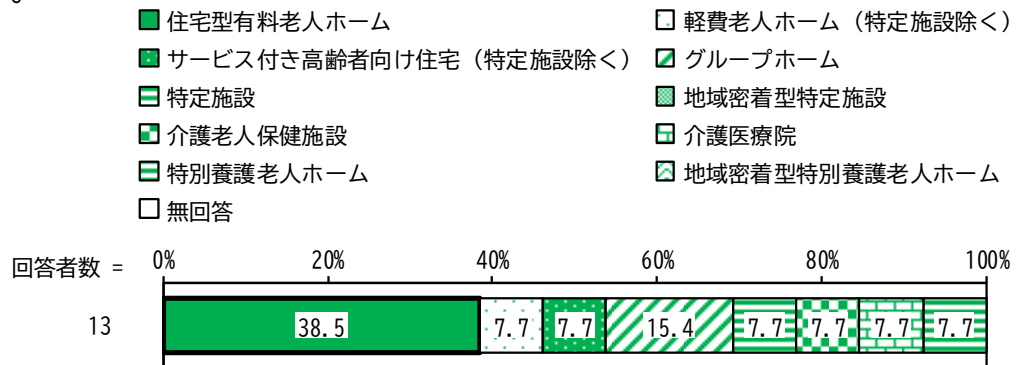


4 居所変更実態調査

居所変更実態調査は、高齢者向け施設・居住系サービス事業所を対象に実施する調査です。過去1年間の入退きの動きや理由を調査し、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するために必要なサービス機能を検討することを目的としています。

問1 該当するサービス種別をご回答ください。(1つに○)

「住宅型有料老人ホーム」の割合が38.5%と最も高く、次いで「グループホーム」の割合が15.4%となっています。



問2 貴施設等の概要について、以下にご記入ください。

施設等の定員、入所・入居者などの合計・平均人数は以下の通りとなっています。

	合計	平均
定員数など	568人	43.7人
入所・入居者数	560人	43.1人
(貴施設等の) 待機者数	133人	13.3人
特別養護老人ホームの待機者数 (申込者数)	111人	27.8人

問3 現在の入所・入居者の要支援・要介護度別の人数について、ご記入ください。
(数値を記入)

要支援・要介護度別の合計・平均人数は以下の通りとなっています。

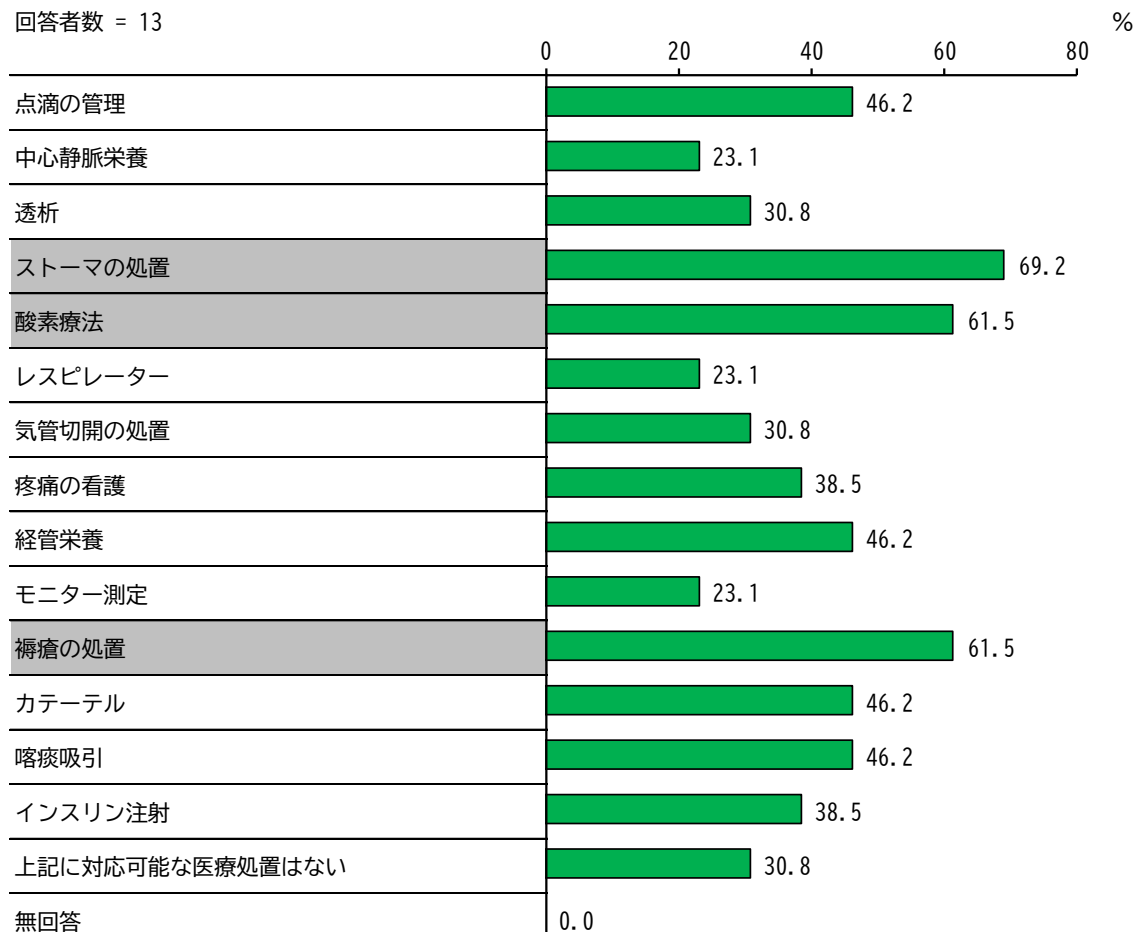
	合計	平均
自立	5人	0.6人
要支援1	8人	0.9人
要支援2	12人	1.2人
要介護1	51人	4.3人
要介護2	90人	7.5人
要介護3	104人	8.0人
要介護4	154人	11.9人
要介護5	129人	9.9人
申請中・不明	2人	0.3人
合計	555人	40.0人

問4 貴施設等で、以下の医療処置が必要な利用者の受け入れは可能ですか。(あてはまる項目全てに○)

※1人でも受け入れが可能であれば、○とご記入ください。

「ストーマの処置」の割合が69.2%と最も高く、次いで「酸素療法」、「褥瘡の処置」の割合が61.5%となっています。

回答者数 = 13



問5 現在、上記の医療処置を受けている入所・入居者の合計人数をご回答ください。
(数値を記入)

問4の医療処置を受けている入所・入居者の合計・平均人数は以下の通りとなっています。

	合計	平均
問4の医療処置を受けている入所・入居者	171人	19.0人

問6 過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)に、貴施設等に新規で入所・入居した人の人数をご記入ください。(数値を記入)

問7 問6の過去1年間の新規の入所・入居者について、入所・入居する前の居場所別の人数をご記入ください。(数値を記入)

居場所別の新規入所・入居者の合計・平均人数は以下の通りとなっています。

	合計		平均	
	市内	市外	市内	市外
1) 自宅(※兄弟・子ども・親戚等の家含む)	40人	0人	3.6人	0.0人
2) 住宅型有料老人ホーム	16人	0人	1.6人	0.0人
3) 軽費老人ホーム(特定施設除く)	4人	3人	0.4人	0.3人
4) サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	3人	0人	0.3人	0.0人
5) グループホーム	1人	0人	0.1人	0.0人
6) 特定施設	0人	1人	0.0人	0.1人
7) 地域密着型特定施設	1人	7人	0.1人	0.7人
8) 介護老人保健施設	2人	0人	0.2人	0.0人
9) 介護医療院	2人	0人	0.2人	0.0人
10) 特別養護老人ホーム	0人	21人	0.0人	1.6人
11) 地域密着型特別養護老人ホーム	0人	202人	0.0人	18.4人
12) 病院・診療所(一時的な入院を除く)	0人	0人	0.0人	0.0人
13) その他	0人	0人	0.0人	0.0人
14) 入居・入所する前の居場所を把握していない	0人		0.0人	
合計	303人		24.3人	

※「11) 地域密着型特別養護老人ホーム」の人数が突出していますが、入力された数で集計、記載しています。

問8 過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）に、貴施設等を退去した人の人数をご記入ください。

問9 問8の過去1年間の退去者について、要介護度別の人数をご記入ください。（数値を記入）

要介護度別の退去者の合計・平均人数は以下の通りとなっています。

		合計	平均
①退去者	自立	0人	0.0人
	要支援1	0人	0.0人
	要支援2	1人	0.1人
	要介護1	7人	0.8人
	要介護2	6人	0.7人
	要介護3	29人	2.6人
	要介護4	23人	2.3人
	要介護5	33人	2.8人
	申請中・不明	39人	3.9人
②貴施設等での死亡（搬送先での死亡を含む）		235人	18.1人
①②合計		373人	25.3人

問10 問8でご記入いただいた過去1年間の退去者について、退去先別の人数をご記入ください。

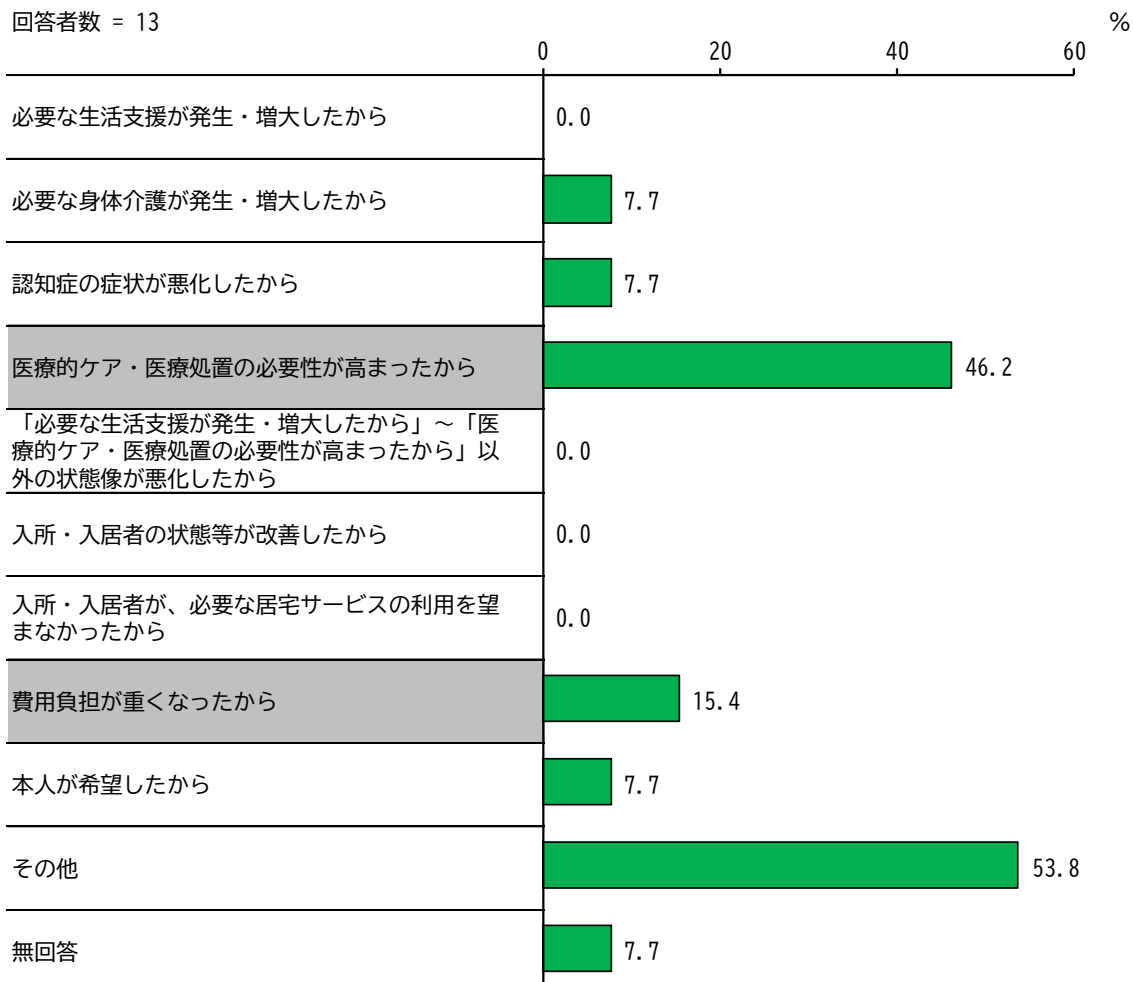
退去先別の合計・平均人数は以下の通りとなっています。

	合計		平均	
	市（区町 村）内	市（区町 村）外	市（区町 村）内	市（区町 村）外
1) 自宅（※兄弟・子ども・親戚等の家含む）	1人	0人	0.1人	0.0人
2) 住宅型有料老人ホーム	2人	0人	0.2人	0.0人
3) 軽費老人ホーム（特定施設除く）	3人	0人	0.3人	0.0人
4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	4人	0人	0.4人	0.0人
5) グループホーム	0人	0人	0.0人	0.0人
6) 特定施設	0人	10人	0.0人	1.1人
7) 地域密着型特定施設	0人	172人	0.0人	17.2人
8) 介護老人保健施設	1人	5人	0.1人	0.6人
9) 介護医療院	2人	1人	0.2人	0.1人
10) 病院・診療所（上記「9」を除く）	0人	0人	0.0人	0.0人
11) 特別養護老人ホーム	0人	0人	0.0人	0.0人
12) 地域密着型特別養護老人ホーム	0人	2人	0.0人	0.2人
13) その他	0人	2人	0.0人	0.2人
14) 行先を把握していない	0人		0.0人	
15) 死亡（※搬送先での死亡を含む）	210人		17.5人	
合計	415人		22.5人	

※「7）地域密着型特定施設」の人数が突出していますが、入力された数で集計、記載しています。

問 11 貴施設等の入居・入所者が、退去する理由は何ですか。退去理由として最も多いものを3つまで選択してください。(3つまで○)
 ※死亡した方は除く、退去者についてお答えください。

「医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「費用負担が重くなったから」の割合が 15.4%となっています。



問 12 貴事業所で入居・入所者が退去するのはどのような場合が多いですか。よくあるケースについてお答えください。(自由回答)

カテゴリ名		件数
1	死亡された	4
2	医療処置が必要になった	4
3	転居された	2

5-1 介護人材実態調査（事業所票）

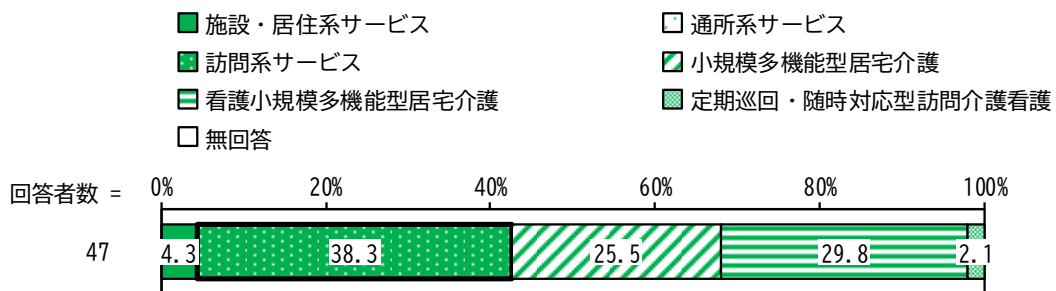
介護人材実態調査は、介護人材の年齢構成や従業員の過不足、事業所の運営上の問題点などを把握し、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげることを目的としています。

事業所票は、事業所の管理者の方にご回答をお願いしています。

※令和7年9月30日現在の状況について、ご回答ください。

問1 該当するサービス種別（介護予防を含む）を、ご回答ください。（1つに○）

「訪問系サービス」の割合が38.3%と最も高く、次いで「看護小規模多機能型居宅介護」の割合が29.8%、「小規模多機能型居宅介護」の割合が25.5%となっています。



問2 貴事業所（問1で○をつけたサービス種別の事業所）に所属する介護職員について、お伺いします。

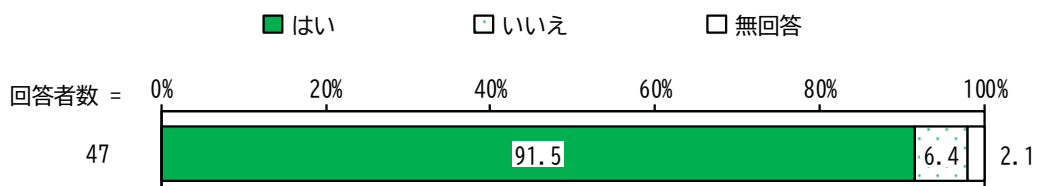
問2-1 介護職員の人数を、ご記入ください。（数値を記入）

介護職員の合計・平均人数は以下の通りとなっています。

	合計	平均
介護職員の総数	694人	15.5人
うち常勤職員	388人	8.3人
うち非常勤職員	306人	6.8人
外国人職員数	74人	1.6人
派遣職員数	6人	0.1人

問2-2 貴事業所は開設から1年以上経過していますか。（1つに○）

「はい」の割合が91.5%、「いいえ」の割合が6.4%となっています。



問2-3 令和7年10月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所にお伺いします。過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の介護職員の採用者数と離職者数を、常勤・非常勤別にご記入ください。外国人人材も含めてご回答ください。（数値を記入）

介護職員の採用者数と離職者数の合計・平均人数は以下の通りとなっています。

		合計	平均
採用者数の合計		123人	2.9人
	うち常勤職員	62人	1.5人
	うち非常勤職員	61人	1.6人
離職者数の総数		91人	2.1人
	うち常勤職員	40人	1.0人
	うち非常勤職員	51人	1.3人

問3 採用や人材定着に関する課題をご回答ください。（自由記述）

カテゴリ名	件数
労働環境・待遇・働き方に関する課題（人材定着への影響）	7
職種ごとの採用課題	5
採用手法・募集方法の困難さ	4
応募・採用自体の不足・応募者属性の偏り	3
経費・コスト負担の問題	3
人材の質や安定確保に関する課題	3

※特になし を除く

問4 人材確保に関して市町村に期待するサポートがあれば、ご回答ください。（自由記述）

カテゴリ名	件数
求人・広報・採用の支援	5
金銭的支援・採用コストの補助	2
人材育成・研修支援	2
働き方・制度改善による支援	2

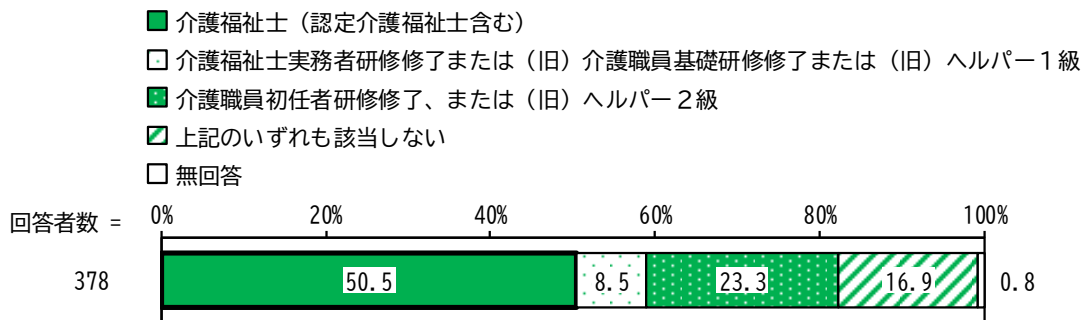
※特になし を除く

5-2-1 介護人材実態調査（職員票）施設・通所系

介護人材実態調査（職員票）は、事業所に所属する全ての介護職員等の方に、資格や勤務状況についてご回答をお願いしています。この調査は、施設・通所系（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、通所介護等）の事業所の介護職員等の方を対象としています。

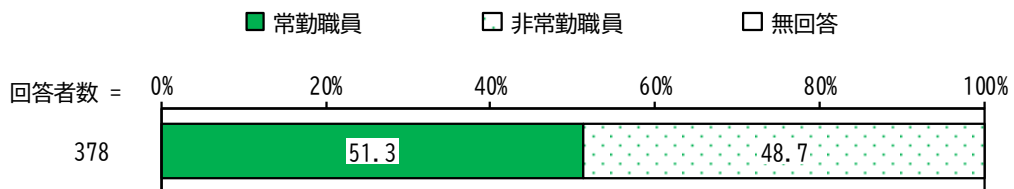
（1）資格の取得、研修の修了の状況（1つに○）

「介護福祉士（認定介護福祉士含む）」の割合が 50.5%、「介護福祉士実務者研修修了または（旧）介護職員基礎研修修了または（旧）ヘルパー1級」の割合が 8.5%、「介護職員初任者研修修了、または（旧）ヘルパー2級」の割合が 23.3%となっています。



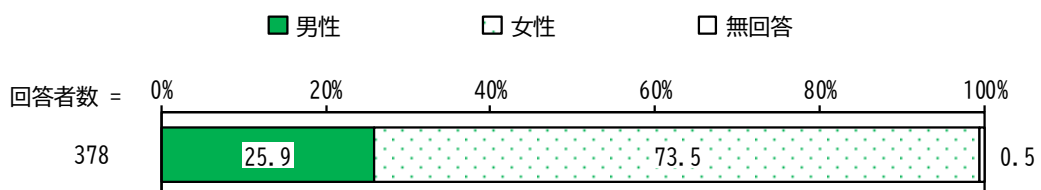
（2）雇用形態（1つに○）

「常勤職員」の割合が 51.3%、「非常勤職員」の割合が 48.7%となっています。



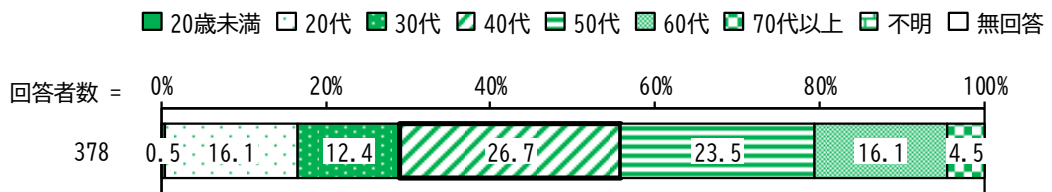
（3）性別（1つに○）

「男性」の割合が 25.9%、「女性」の割合が 73.5%となっています。



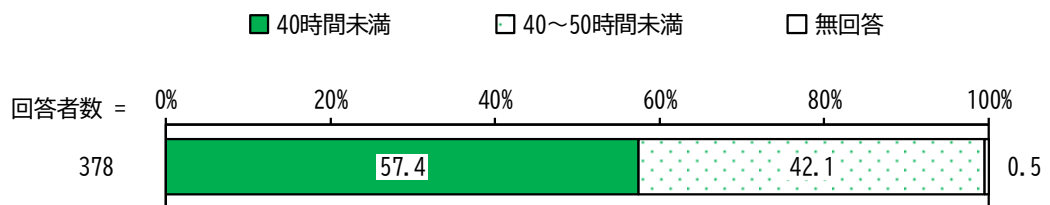
(4) 年齢 (1つに○)

「40代」の割合が26.7%と最も高く、次いで「50代」の割合が23.5%、「20代」、「60代」の割合が16.1%となっています。



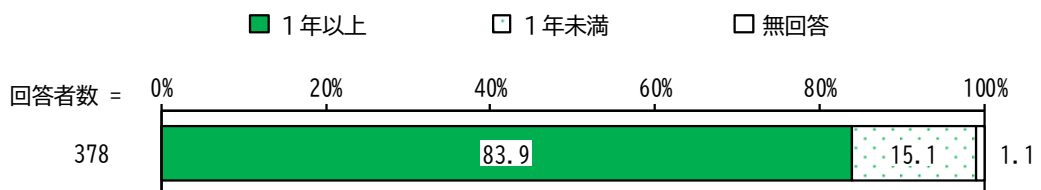
(5) 過去1週間の勤務時間

「40時間未満」の割合が57.4%、「40～50時間未満」の割合が42.1%となっており、過去1週間の勤務時間の平均は28.6時間となっています。



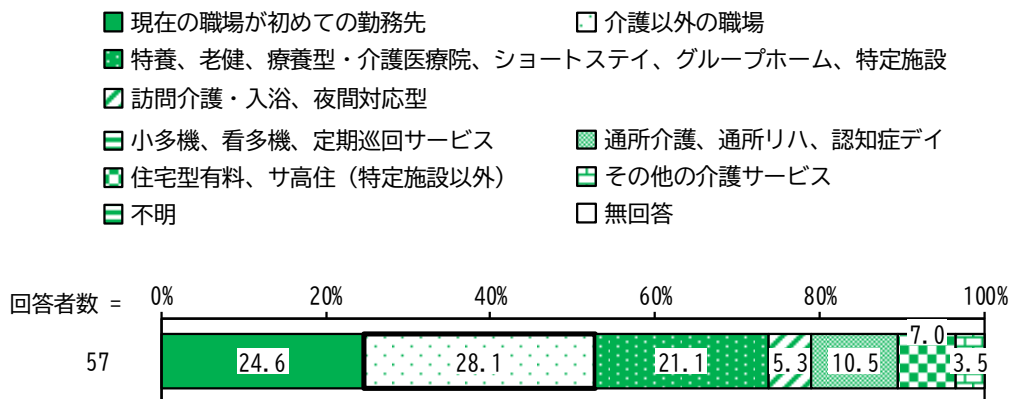
(6) 現在の施設等での勤務年数 (1つに○)

「1年以上」の割合が83.9%、「1年未満」の割合が15.1%となっています。



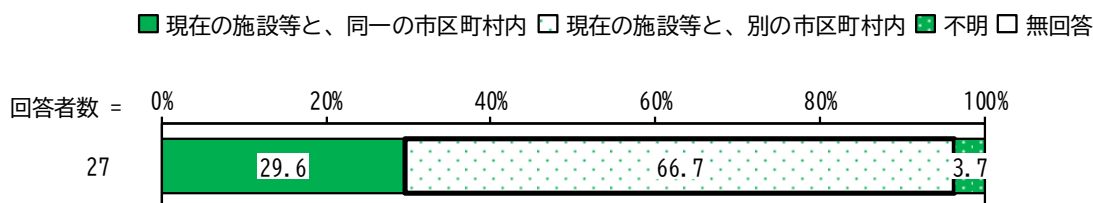
(7) 現在の施設等に勤務する直前の職場（1つに○）※地域密着型を含む

「介護以外の職場」の割合が 28.1%と最も高く、次いで「現在の職場が初めての勤務先」の割合が 24.6%、「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設」の割合が 21.1%となっています。



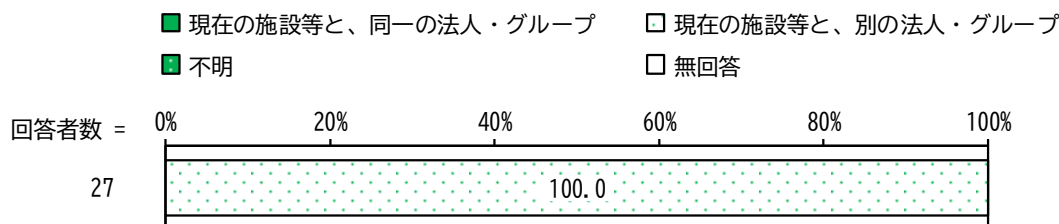
(8-1) 直前の職場について（市区町村）（1つに○）

「現在の施設等と、同一の市区町村内」の割合が 29.6%、「現在の施設等と、別の市区町村内」の割合が 66.7%となっています。



(8-2) 直前の職場について（法人・グループ）（1つに○）

「現在の施設等と、別の法人・グループ」の割合が 100.0%となっています。

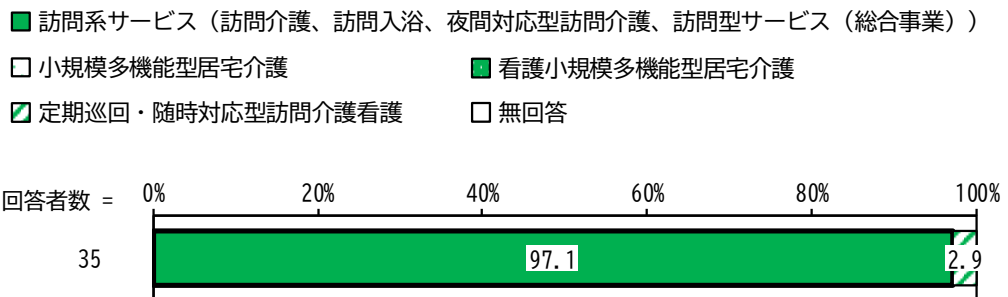


5-2-2 介護人材実態調査（職員票）訪問系

介護人材実態調査（職員票）は、事業所に所属する全ての介護職員等の方に、資格や勤務状況についてご回答をお願いしています。この調査は、訪問系（訪問介護、訪問入浴等）の事業所の介護職員等の方を対象としています。

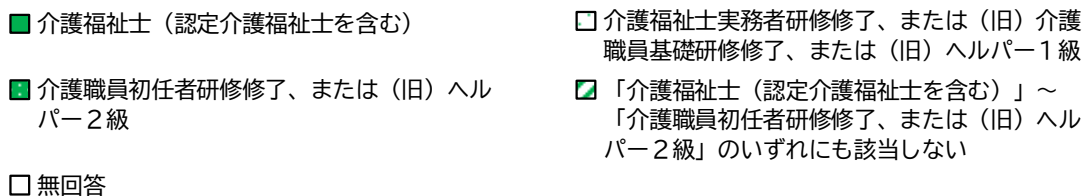
問1 あなたが、本調査票を受け取った事業所で提供するサービス種別（介護予防を含む）について、ご回答ください。（1つ選択）

「訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、夜間対応型訪問介護、訪問型サービス（総合事業）」の割合が97.1%と最も高くなっています。



問2 あなたの資格の取得、研修の修了の状況について、ご回答ください。（1つ選択）

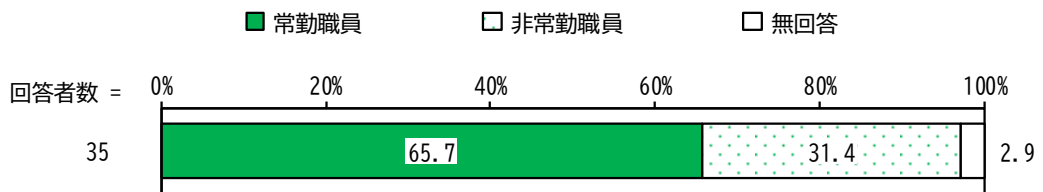
「介護福祉士（認定介護福祉士を含む）」の割合が54.3%と最も高く、次いで「介護福祉士（認定介護福祉士を含む）」～「介護職員初任者研修修了、または（旧）ヘルパー2級」のいずれにも該当しない」の割合が22.9%、「介護職員初任者研修修了、または（旧）ヘルパー2級」の割合が14.3%となっています。



問3 あなたの雇用形態、性別、年齢、過去1週間の勤務時間等について、ご回答ください。

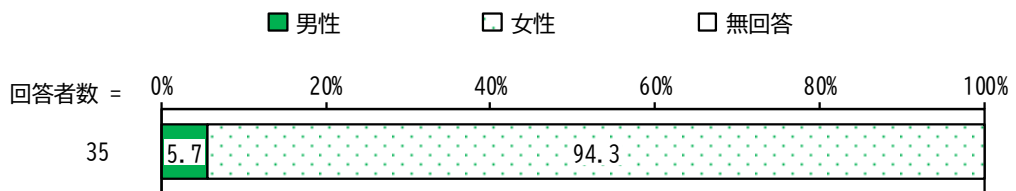
1) 雇用形態 (1つに○)

「常勤職員」の割合が65.7%、「非常勤職員」の割合が31.4%となっています。



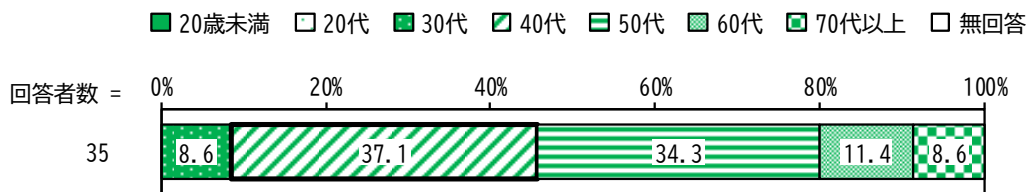
2) 性別 (1つに○)

「男性」の割合が5.7%、「女性」の割合が94.3%となっています。



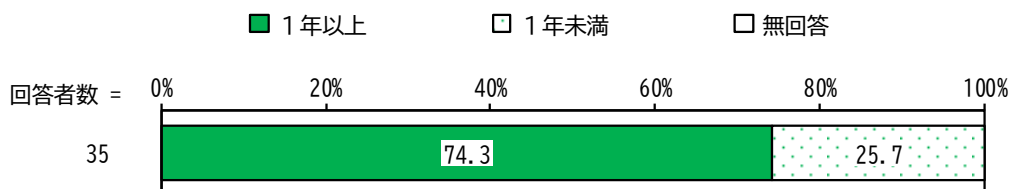
3) 年齢 (1つに○)

「40代」の割合が37.1%と最も高く、次いで「50代」の割合が34.3%、「60代」の割合が11.4%となっています。



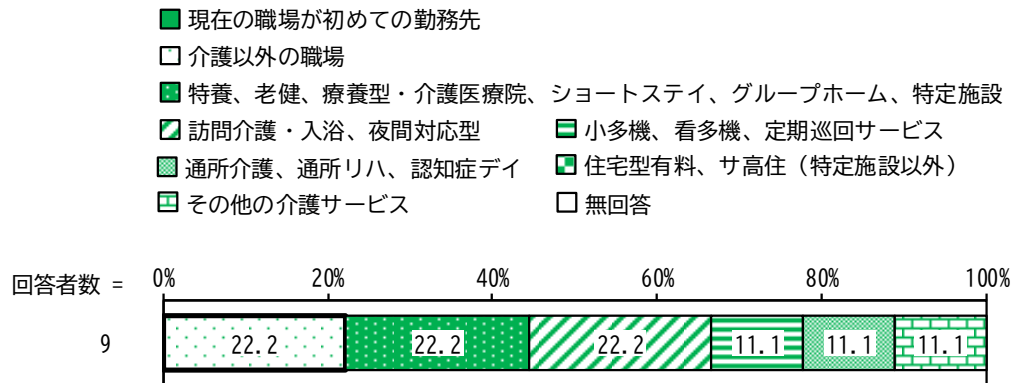
5) 現在の事業所での勤務年数 (1つに○)

「1年以上」の割合が74.3%、「1年未満」の割合が25.7%となっています。



問4 【問3の5)で「1年未満」と回答された方】現在の事業所に勤務する直前の職場について、以下にご回答ください。

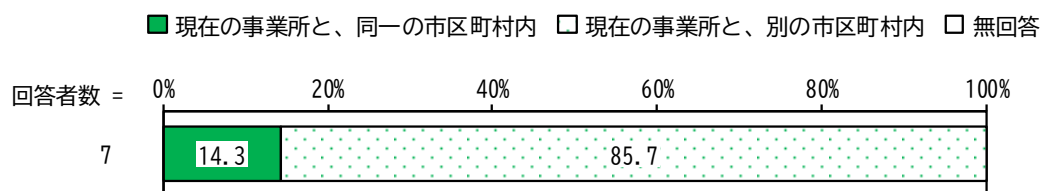
「介護以外の職場」、「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設」、「訪問介護・入浴、夜間対応型」が2件となっています。



問5 【問4で「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設」～「その他の介護サービス」と回答された方】ご回答いただいた直前の職場について、以下にご回答ください。

1) 場所 (1つに○)

「現在の事業所と、同一の市区町村内」が1件、「現在の事業所と、別の市区町村内」が6件となっています。



2) 法人 (1つに○)

「現在の事業所と、別の法人・グループ」が7件となっています。

問3「4）過去1週間の勤務時間」で回答した7日間の勤務時間について、身体介護・生活援助を提供した時間（分）を記入してください。

（例. 水曜日を開始日とする場合、水曜日（開始日）から次週の火曜日までの7日間の情報を記入してください）

※移動時間、待機時間は含みません。「買い物」は、店舗での買い物に要する標準的な時間及び利用者の居宅における訪問介護に要する標準的な時間の合算となります（移動時間を含まない）。

※「掃除」には、ゴミ出しも含まれます。

※障害サービスの提供は除いてください。

※介護給付による提供、介護予防給付・総合事業による提供は分けて記入してください。

※記入する時間は「5分単位」とします。（例）32分→30分と記入。

【介護給付による訪問】

介護給付による訪問の平均時間は以下の通りとなっています。

単位：分

	身体介護	生活援助			
		買い物	調理・配膳	掃除	その他の生活援助
月	93.7分	26.8分	22.3分	53.1分	7.7分
火	87.9分	17.3分	20.7分	50.0分	15.5分
水	75.2分	17.7分	10.9分	40.4分	9.0分
木	80.6分	18.8分	19.2分	47.5分	11.5分
金	114.5分	29.0分	16.0分	48.1分	9.6分
土	75.7分	5.5分	24.6分	21.4分	5.0分
日	70.0分	0.0分	15.5分	24.0分	0.0分
週の合計	597.6分	115.1分	129.2分	284.5分	58.3分

【介護予防給付・総合事業による訪問】

介護予防給付・総合事業による訪問の平均時間は以下の通りとなっています。

単位：分（平均）

	身体介護	生活援助			
		買い物	調理・配膳	掃除	その他の生活援助
月	36.6分	25.0分	0.0分	28.3分	1.9分
火	33.0分	20.9分	5.0分	23.0分	3.1分
水	23.6分	20.0分	10.0分	33.0分	3.1分
木	35.0分	10.6分	0.0分	46.4分	6.3分
金	36.4分	15.0分	8.3分	28.0分	0.0分
土	0.0分	0.0分	0.0分	0.0分	0.0分
日	0.0分	0.0分	0.0分	0.0分	0.0分
週の合計	164.6分	91.5分	23.3分	158.7分	14.4分

清 須 市
高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画
アンケート調査分析報告書

発行年月：令和8年3月

発 行：清須市 健康福祉部 高齢福祉課 介護保険係
〒452-8569

愛知県清須市須ヶ口1238番地

電 話：052-400-2911